

# 第1章

## 公共用水域の水質測定結果



# 第1章 公共用水域の水質測定結果

本章は、水質汚濁防止法第16条により神奈川県知事が作成した平成18年度公共用水域水質測定計画に基づき、神奈川県、国土交通省、及び水質汚濁防止法に規定されている政令10市（横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市、相模原市、小田原市、大和市、平塚市、厚木市及び茅ヶ崎市）がそれぞれ実施した河川、湖沼、海域の水質測定結果を取りまとめたものである。

## 1 測定の概要

### (1) 実施期間

平成18年4月～平成19年3月

### (2) 測定地点数

区分	水域数	測定地点数		
		環境基準点	補助地点	合計
公共用水域 148地点	河 川	35	38	49
	湖 沼	5	8	11
	海 域	13	29	42
	計	53	75	148

※環境基準点とは、類型指定された水域について、環境基準の達成状況を把握するための地点である。また、補助地点とは環境基準点以外で、補助的に水質の常時監視を行っている地点をいう。

### (3) 測定項目

環境基準項目		特殊項目	その他の項目	観測項目	計
健康項目	生活環境項目				
26	10	7	8	13	64

環境基準項目……水質汚濁に係る環境基準には、「人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）」と「生活環境の保全に関する環境基準（生活環境項目）」が定められている。

- ・健康項目：カドミウム、全シアン等の26項目
- ・生活環境項目：BOD、COD等の10項目

特殊項目…………フェノール類、銅等の法・条例で規制された7項目

その他の項目……アンモニア性窒素、磷酸態磷等の8項目

観測項目…………水温、流量等の13項目

### (4) 測定頻度

測定頻度は、原則として、次のとおりである。

河川：毎月、1日6時間間隔で4回

湖沼、海域：毎月、1日1回（地点毎に、上層と下層をそれぞれ測定する）

### (5) 測定方法

公共用水域水質測定計画に定める測定方法

## 2 測定結果の評価方法

### (1) 健康項目の評価

ア 健康項目の達成状況

- ・全シアン…同一測定地点における年間総検体の測定値の最高値が、環境基準値以下の場合に環境基準を達成していると評価する。
- ・全シアンを除く25項目…同一測定地点における年間総検体の測定値の平均値（年間平均値）が環境基準値以下の場合に環境基準を達成していると評価する。

イ 健康項目の適合状況

各検体の測定値が環境基準値以下の場合に、その検体は当該測定項目に関して環境基準に適合していると評価する。

### (2) BOD又はCODの評価

ア 類型指定水域における達成状況の評価

(ア) 水域類型が指定されている「環境基準点」における年間評価は、類型の環境基準値を満たしている日間平均値のデータ数に占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合（以下「75%水質値」という。）に、当該水域は環境基準を達成していると評価する。

〔※75%水質値とは、公共用水域における、通常の状態（低水流量以上の状態）に相当する水質レベルとして、年間の日間平均値の全データを、その値の小さいものから順に並べたときの $0.75 \times n$ （nは日間平均値のデータ数）番目のデータ値をいう。〕

(イ) 一つの水域において複数の環境基準点を有する場合は、すべての環境基準点において環境基準が達成されている場合に、その水域は環境基準を達成していると評価する。

イ 測定地点（環境基準点、補助地点）における適合状況の評価

類型の環境基準値を満たしている日間平均値のデータ数に占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合に、その地点は環境基準に適合していると評価する。

ウ 経年変化による評価

経年変化については、測定地点ごとの年間平均値（年間平均値の全データの平均）により評価する。

### (3) 東京湾の全窒素及び全燐の評価

東京湾における全窒素及び全燐の達成状況の評価は、平成7年2月28日付け環水管第33号、環境庁水質保全局水質管理課長通知による。

ア 水域類型が指定されている環境基準点における上層の年間平均値が環境基準値以下の場合に、環境基準を達成していると評価する。

イ 一つの水域において複数の環境基準点を有する場合は、各環境基準点の上層の年間平均値を当該水域内のすべての環境基準点について平均した値が環境基準値を満たしている場合に、その水域は環境基準を達成していると評価する。

ウ 県際水域（隣接都県にまたがる水域）については、東京都及び千葉県が測定している環境基準点も含めて評価する。

## 3 測定結果の総括

公共用水域の水質汚濁状況を監視するため、県内の河川、湖沼、海域の合計148地点（53水域）で健康項目、生活環境項目等について測定したところ、その結果は次のとおりである。

### (1) 健康項目の測定結果

ア 測定地点数（148地点）における環境基準の達成状況

珪素は、火山地帯の自然的要因に由来し、「早川の会館橋」で年間平均値が環境基準値を超過しており、環境基準を達成していない。このほかの地点では、すべての項目が環境基準を達成していた。

イ 調査総検体数（約14,415検体）における環境基準の適合状況

健康項目のうち、1回でも環境基準を超過したのは珪素のみであり、このほかの項目はすべて環境基準に適合していた。

健康項目の調査結果

水域区分	健 康 項 目	測 定 地点数	環境基準 達成地点数	達成率 (%)	調 査 総検体数	環境基準値 適合検体数	適合率 (%)
河川・湖沼・海域	1 カドミウム	134	134	100	694	694	100
	2 全シアン	134	134	100	904	904	100
	3 鉛	134	134	100	918	918	100
	4 六価クロム	134	134	100	694	694	100
	5 硒素	134	133	99.3	914	902	98.7
	6 総水銀	134	134	100	1,074	1,074	100
	7 アルキル水銀	0	-	-	0	-	-
	8 P C B	84	84	100	161	161	100
	9 ジクロロメタン	134	134	100	282	282	100
	10 四塩化炭素	134	134	100	710	710	100
	11 1, 2-ジクロロエタン	134	134	100	268	268	100
	12 1, 1-ジクロロエチレン	134	134	100	268	268	100
	13 シス-1, 2-ジクロロエチレン	134	134	100	270	270	100
	14 1, 1, 1-トリクロロエタン	134	134	100	710	710	100
	15 1, 1, 2-トリクロロエタン	134	134	100	268	268	100
	16 トリクロロエチレン	134	134	100	1,082	1,082	100
	17 テトラクロロエチレン	134	134	100	1,086	1,086	100
	18 1, 3-ジクロロブロヘン	134	134	100	268	268	100
	19 チウラム	134	134	100	257	257	100
	20 シマジン	134	134	100	263	263	100
	21 チオベンカルブ	134	134	100	257	257	100
	22 ベンゼン	134	134	100	268	268	100
	23 セレン	134	134	100	268	268	100
	24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	148	148	100	1,775	1,775	100
	25 ふつ素	83	83	100	378	378	100
	26 ほう素	83 (81)	81	* 100	378 (376)	376	* 100
計		148	147	99.3	14,415 (14,413)	14,401	* 99.9

注：各記号の意味は次のとおり。

\* ほう素については、環境基準を達成していない地点があるが、すべて海水の影響と判定されたため、その地点については達成率の母数から除外した。

※ ほう素については、環境基準値を超える検体があったが、すべて海水の影響と判定されたため、その検体については適合率の母数から除外した。

( ) 内は、評価対象から除外した地点（検体）を含まない測定地点数（検体数）を示す。

## (2) 生活環境項目の測定結果

### ア 公共用水域におけるBOD又はCODの環境基準の達成状況

河川の水域類型指定数については、平成15年度に3水域（多摩川水系の三沢川、二ヶ領本川、平瀬川）、平成16年度に1水域（相模川水系の中津川）が追加指定されたことにより、現在35水域となっている。

「BOD又はCODの環境基準の達成状況」をみると、水域類型が指定されている53水域中45水域（84.9%）で環境基準を達成しており、前年度より1.9ポイント増加した。

これを河川、湖沼、海域別にみると、河川は35水域中33水域（94.3%）、湖沼は5水域中4水域（80.0%）、海域は13水域中8水域（61.5%）が達成しており、前年度から河川が3水域増加し、海域は2水域減少した。湖沼は前年度と同数だった。

BOD又はCODの環境基準の達成水域数の推移（全水域）

水 域	類 型	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
		あてはめ 水域数	達 成 水域数								
河 川	A	6	5	6	6	6	6	7	7	7	7
	B	13	12	15	14	15	15	15	12	15	15
	C	4	2	5	3	5	4	5	4	5	4
	D	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3
	E	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	計	31	26	34	30	34	32	35	30	35	33
		(83.8%)		(88.2%)		(94.1%)		(85.7%)		(94.3%)	
湖 沼	河川A※	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2
	湖沼AA, A	2	1	2	1	2	1	3	2	3	2
	計	4	2	4	3	4	3	5	4	5	4
		(50.0%)		(75.0%)		(75.0%)		(80.0%)		(80.0%)	
海 域	東京湾A	2	1	2	1	2	1	2	1	2	0
	東京湾B	6	3	6	4	6	5	6	4	6	4
	東京湾C	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	相模湾A	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
	計	13	9	13	10	13	11	13	10	13	8
		(69.2%)		(76.9%)		(84.6%)		(76.9%)		(61.5%)	
合 計		48	37	51	43	51	46	53	44	53	45
		(77.1%)		(84.3%)		(90.2%)		(83.0%)		(84.9%)	

注1：表中の（ ）は、達成率を示す。

注2：河川A※は、河川として類型指定されている相模湖及び津久井湖を示す。

#### イ 測定地点における適合状況

測定地点ごとの適合状況をみると、適合地点は148地点中127地点(85.8%)が適合しており、前年度と比較すると、河川が5地点増加し、湖沼が3地点増加し、海域が4地点減少した。

#### BOD又はCODの環境基準値に適合した測定地点数の推移 (75%値による)

区分		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
河川	測定地点数	84	84	86	87	87
	適合地点数	70	74	76	77	82
	適合地点数の割合	83.3%	88.1%	88.4%	88.5%	94.3%
湖沼	測定地点数	17	17	17	19	19
	適合地点数	11	12	12	11	14
	適合地点数の割合	64.7%	70.6%	70.6%	57.9%	73.7%
海域	測定地点数	43	43	43	42	42
	適合地点数	34	36	39	35	31
	適合地点数の割合	79.1%	83.7%	90.7%	83.3%	73.8%
計	測定地点数	144	144	146	148	148
	適合地点数	115	122	127	123	127
	適合地点数の割合	79.9%	84.7%	87.0%	83.1%	85.8%

#### ウ 東京湾における全窒素及び全燐の環境基準の達成状況

東京湾について、県際水域である東京都及び千葉県の測定地点を含めた全窒素、全燐の環境基準の達成状況をみると、全窒素、全燐ともに4水域中2水域で達成していた。

東京湾においては、環境基準の暫定目標が定められていたが、この暫定目標は全水域で達成したことから、平成16年度で終了することとなった。

#### 全窒素及び全燐の環境基準達成水域数の推移

水域	類型	あてはめ 水域数	環境基準達成水域数									
			14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
			全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐
東京湾	II	1【1】	0(1)	1	0(1)	1	0(1)	1	0	0	0	0
	III	1【1】	0(1)	0(1)	0(1)	0(1)	0(1)	0(1)	0	0	0	0
	IV	2【1】	1(1)	2	1(1)	2	1(1)	2	2	2	2	2
計		4【3】	1(3)	3(1)	1(3)	3(1)	1(3)	3(1)	2	2	2	2

注：あてはめ水域数の【】内は、13年度から16年度に暫定目標が定められていた水域数を示し、達成水域数の（）内は、その期間に暫定目標のみを達成していた水域数を示す。

## エ 総検体数における環境基準値の適合状況

生活環境項目の環境基準値適合率は、河川で94.5%、湖沼で82.1%、海域で85.5%であり、前年度の河川93.8%、湖沼69.9%、海域85.2%と比較すると、河川及び海域はほぼ同様、湖沼は高くなっていた。

〔※環境基準値適合率とは、環境基準値に適合した検体数を総検体数で除した値（以下「適合率」という。）のことである。〕

### 生活環境項目の調査結果

水域区分	生 活 環 境 項 目		総検体数*	環境基準値適合検体数	適合率(%)
河 川	1	水素イオン濃度(pH)	2,960	2,917	98.5%
	2	生物化学的酸素要求量(BOD)	2,957	2,746	92.9%
	3	浮遊物質量(SS)	2,945	2,918	99.1%
	4	溶存酸素量(DO)	2,961	2,879	97.2%
	5	大腸菌群数	492	181	36.8%
	計		12,315	11,641	94.5%
湖 沼	1	水素イオン濃度(pH)	228	227	99.6%
	2	生物化学的酸素要求量(BOD)	108	93	86.1%
	3	化学的酸素要求量(COD)	120	66	55.0%
	4	浮遊物質量(SS)	228	213	93.4%
	5	溶存酸素量(DO)	228	191	83.8%
	6	大腸菌群数	228	146	64.0%
	計		1,140	936	82.1%
海 域	1	水素イオン濃度(pH)	504	439	87.1%
	2	化学的酸素要求量(COD)	504	424	84.1%
	3	溶存酸素量(DO)	504	393	78.0%
	4	大腸菌群数	150	129	86.0%
	5	n-ヘキサン抽出物質	246	246	100.0%
	計		1,908	1,631	85.5%
合 計			15,363	14,208	92.5%

※ 総検体数には、環境基準値が設定されていない項目・水域の検体数を含まない。

## 4 測定結果の概要

### (1) 河川の測定結果

- 健康項目については、87地点、延べ9,810検体について測定した。このうち、<sup>ひ</sup>砒素が1地点12検体で環境基準を超過しており、1地点（早川の会館橋）で環境基準を達成していなかった。なお、砒素は火山地帯の自然的要因に由来するものである。
- 生活環境項目については、87地点、延べ19,817検体について測定した。このうち、環境基準が定められている延べ12,315検体で評価すると、環境基準に適合したものは、延べ11,641検体であり、適合率は、94.5 (93.8) %で前年度から0.7ポイント上昇した。  
(注：( )内の数値は、前年度の数値を示す。以下同じ。)  
項目別に適合率をみると、pHは98.5 (98.8) %、BODは92.9 (89.7) %、SSは99.1 (98.4) %、DOは97.2 (97.9) %、大腸菌群数は36.8 (36.3) %となっていた。  
BODの環境基準の達成水域は、27河川の35水域中33(30)水域で、達成率は94.3 (85.7) %となっていた。
- 法令等により排水基準が定められているフェノール類、銅等の特殊項目については、75地点、延べ1,367検体について測定したところ、すべての検体の値が判定値（362ページ参照）以下となっていた。

主たる、河川別のBODの環境基準の達成状況は、次のとおりである。

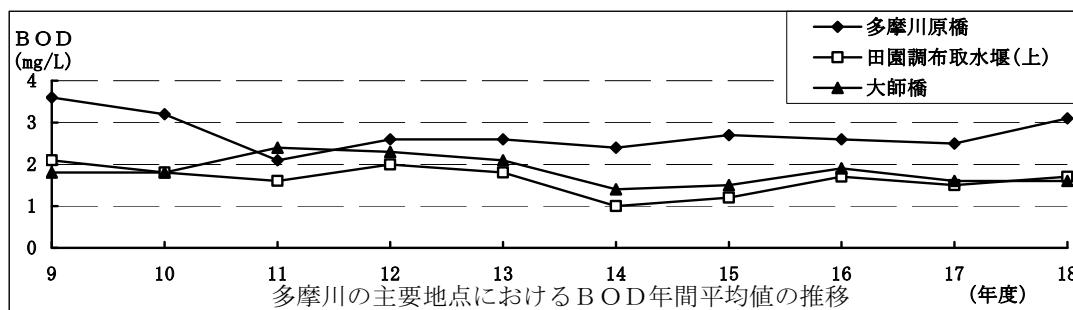
ア 多摩川（中・下流B類型、二ヶ領本川及び平瀬川B類型、三沢川C類型）

- BODの環境基準はいずれの水域でも達成していた。
- BODの年間平均値は、中流から下流の6地点は、1.6～3.1 (1.5～2.5) mg/Lであり、前年度とほぼ同様ないしやや高くなっていた。

中流から下流にかけての水質変化をみると、多摩川原橋は3.1 (2.5) mg/L、田園調布取水堰（上）は1.7 (1.5) mg/Lと下流に向けて低くなり、潮汐の影響を受ける六郷橋は2.0 (1.5) mg/L、河口部に近い大師橋は1.6 (1.6) mg/Lとなっていた。

BODの環境基準の達成状況

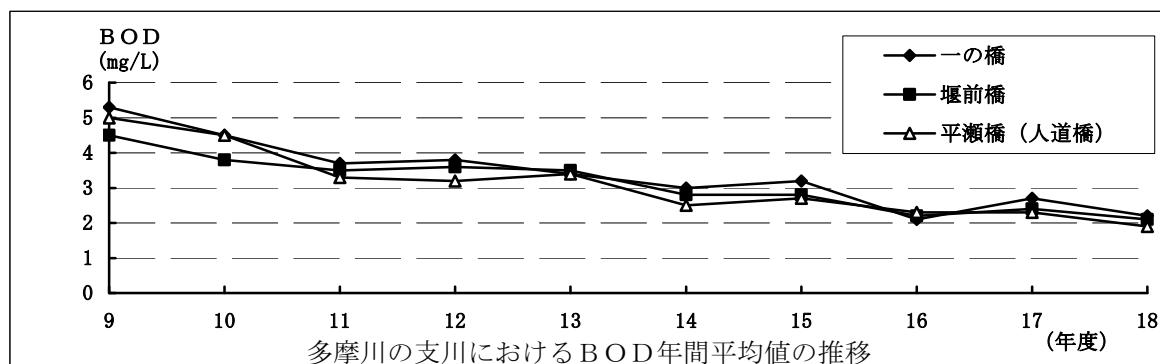
水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
多摩川中・下流	多摩川原橋	B	3	2.9	○	2.8	○	2.9	○	2.9	○	2.1	○
	田園調布取水堰（上）			1.3	○	1.5	○	1.9	○	1.8	○	2.1	○
	大師橋			1.9		1.6		2.2		1.9		2.0	



支川の三沢川（C類型）、二ヶ領本川、平瀬川（ともにB類型）の3河川は、平成15年10月に類型指定した。三沢川は2.2（2.7）mg/Lで前年度に比べてやや低く、二ヶ領本川は2.1（2.4）mg/L、平瀬川は1.9（2.3）mg/Lでいずれも前年度とほぼ同様となっていた。

#### BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
三沢川	一の橋	C	5	3.9	○	2.5	○	2.8	○	3.0	○
二ヶ領本川	堰前橋	B	3	3.3	×	2.4	○	2.9	○	2.3	○
平瀬川	平瀬橋（人道橋）	B	3	2.9	○	2.4	○	3.1	×	2.1	○



- 多摩川中・下流については、平成18年6月30日に水生生物の保全に係る水質環境基準の類型指定がなされ、生物B類型に当てはめられた。環境基準の評価は19年度のデータから行われることになるが、参考までに環境基準点である多摩川原橋、田園調布取水堰及び大師橋における全亜鉛の年間平均値（それぞれ0.019 mg/L、0.008 mg/L、0.008 mg/L）を生物B類型の環境基準値（0.03mg/L）と比較すると、いずれの地点でも年間平均値が環境基準値を下回っていた。

#### イ 鶴見川（上流D類型、下流E類型）

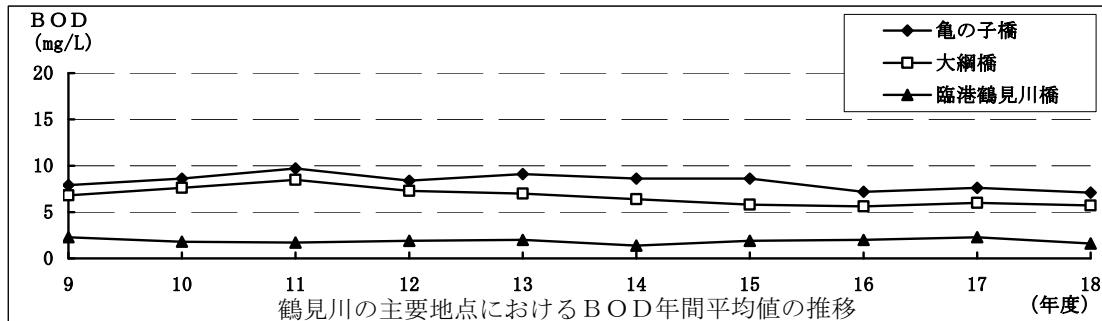
- BODの環境基準は、下流で達成していたが、上流では達成していなかった。経年的には、上流で達成していない状況が続いている。
- BODの年間平均値は、上流から下流の5地点は、1.6～7.1(2.1～7.6)mg/Lであり、前年度に比べてやや低い値となった。

上流から下流にかけての水質変化をみると、千代橋は4.8（5.9）mg/L、亀の子橋は7.1（7.6）mg/L、大綱橋は5.7（6.0）mg/L、潮汐の影響を受ける末吉橋は2.2（2.1）mg/L、臨港鶴見川橋は1.6（2.3）mg/Lと上流部で高く、下流部で低い傾向が見られる。

支川では、恩田川は10（9.8）mg/L、大熊川は1.7（1.7）mg/L、鳥山川は1.2（2.0）mg/L、早瀬川は1.7（1.8）mg/L、矢上川は2.5（2.5）mg/L、麻生川は3.9（3.2）mg/L、真福寺川は2.4（2.8）mg/Lであり、鳥山川は前年度に比べてやや低く、麻生川はやや高くなかった。他の河川は、前年度と同様またはほぼ同様であった。

### BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
鶴見川上流	亀の子橋	D	8	12	×	11	×	8.3	×	9.4	×	8.2	×
鶴見川下流	大綱橋	E	10	8.0	○	8.2	○	5.8	○	8.2	○	7.2	○
	臨港鶴見川橋			1.7		1.9		2.2		2.5		1.5	

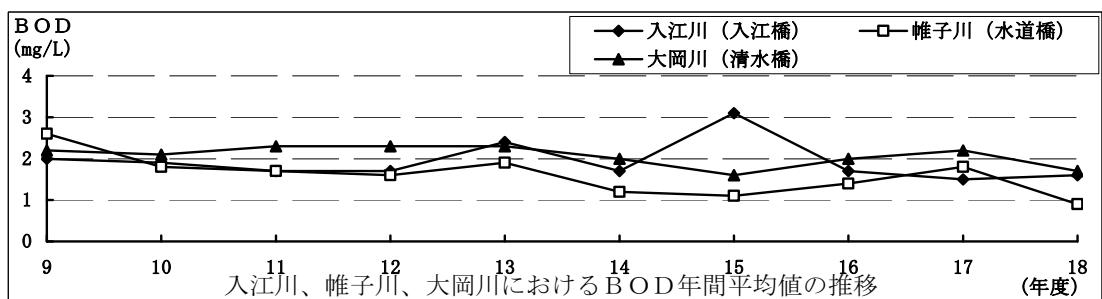


ウ 横浜市内河川<入江川、帷子川、大岡川、宮川、侍従川（いずれもB類型）>

- BODの環境基準は、上記5河川とも達成していた。経年的にみると、いずれの河川も昭和50年代後半から60年代前半にかけて達成している。5河川の環境基準の類型は、平成12年10月にそれまでのE類型からB類型に改訂した。
- BODの年間平均値は、入江川は1.6(1.5) mg/L、帷子川は0.9(1.8) mg/L、大岡川は1.7(2.2) mg/L、宮川は1.4(1.3) mg/L、侍従川は2.5(1.5) mg/Lであり、帷子川と大岡川は前年度に比べてやや低く、侍従川は前年度に比べて高かった。その他の河川は前年度とほぼ同様であった。

### BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
入江川	入江橋	B	3	1.5	○	2.5	○	2.2	○	1.4	○	1.6	○
帷子川	水道橋	B	3	1.1	○	1.2	○	1.4	○	1.6	○	1.1	○
大岡川	清水橋	B	3	2.5	○	2.0	○	2.1	○	2.4	○	1.5	○
宮川	瀬戸橋	B	3	1.5	○	2.3	○	1.7	○	1.5	○	1.3	○
侍従川	平潟橋	B	3	1.8	○	2.4	○	1.6	○	1.9	○	2.6	○

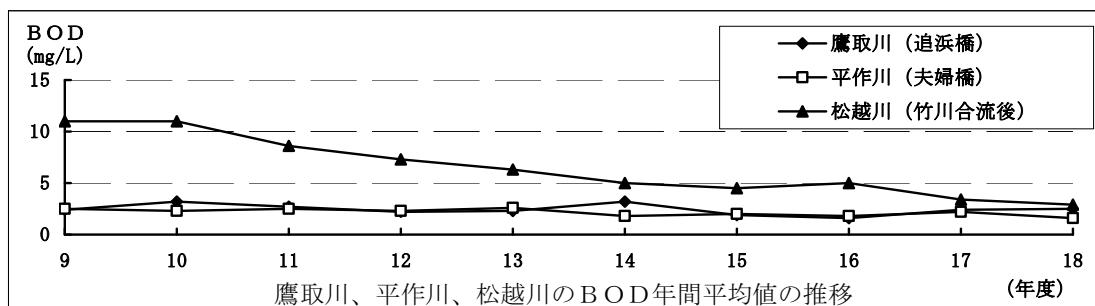


エ 横須賀市内河川<鷹取川、平作川（いずれもB類型）、松越川（E類型）>

- BODの環境基準は、全ての河川で達成していた。経年にみると、平作川は昭和57年度から、松越川は平成11年度から達成している。鷹取川、平作川の環境基準の類型は、平成13年10月にそれまでのE類型からB類型に改訂した。
- BODの年間平均値でみると、鷹取川は2.5(2.4)mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様、平作川は1.6(2.2)mg/Lであり、前年度に比べてやや低くなっていた。
- 松越川は2.9(3.4)mg/Lであり、前年度に比べてやや低くなっていたり、経的には大幅な改善傾向がみられる。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
鷹取川	追浜橋	B	3	2.0	○	2.0	○	1.7	○	3.2	×	2.3	○
平作川	夫婦橋	B	3	1.6	○	2.3	○	2.3	○	2.5	○	1.6	○
松越川	竹川合流後	E	10	6.0	○	5.5	○	7.3	○	4.2	○	3.5	○

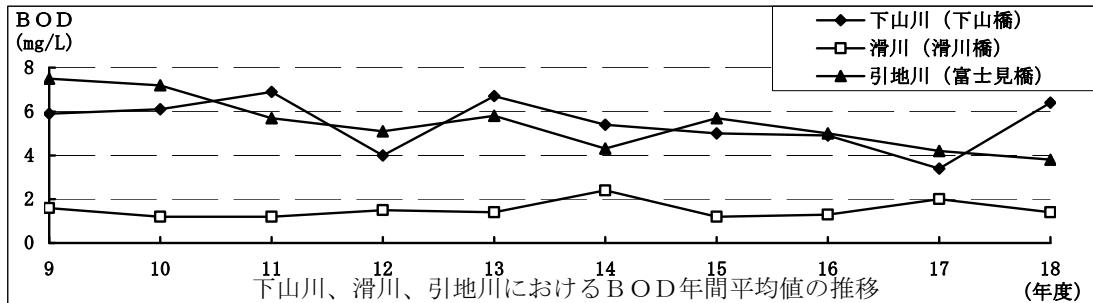


オ 湘南河川<下山川、森戸川（いずれもE類型）、田越川、滑川、神戸川（いずれもB類型）、引地川（D類型）>

- BODの環境基準は、いずれの河川でも達成していた。田越川、滑川、神戸川の環境基準の類型は、平成13年10月にこれまでのE類型からB類型に改訂した。
- BODの年間平均値は、下山川は6.4(3.4)mg/L、森戸川は3.9(2.9)mg/Lであり前年度に比べて高くなっていた。田越川は1.1(1.2)mg/Lであり前年度とほぼ同様となっていた。滑川は1.4(2.0)mg/Lであり前年度に比べてやや低く、神戸川は1.6(2.6)mg/Lであり前年度に比べて低くなっていた。
- 引地川は、最上流の福田橋は1.4(1.9)mg/Lであり前年度に比べてやや低く、上流の下土棚大橋は4.8(5.9)mg/Lであり前年度に比べて低く、下流の石川橋は4.6(4.8)mg/L、最下流の富士見橋は3.8(4.2)mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様となっていた。

### BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
下山川	下山橋	E	10	6.1	○	5.7	○	6.1	○	3.7	○	5.6	○
森戸川	森戸橋	E	10	5.2	○	4.9	○	5.8	○	3.7	○	4.8	○
田越川	渚橋	B	3	1.7	○	1.1	○	1.1	○	1.4	○	1.1	○
滑川	滑川橋	B	3	2.8	○	1.5	○	1.4	○	2.7	○	1.5	○
神戸川	神戸橋	B	3	3.8	×	2.0	○	2.2	○	3.5	×	1.6	○
引地川	富士見橋	D	8	5.9	○	6.6	○	7.6	○	5.7	○	4.5	○



### カ 境川 (D類型)

- BODの環境基準は達成していた。経年にみると平成10年度から達成しており、大幅な改善傾向が見られる。
- BODの年間平均値は、本川6地点は1.7~5.3 (2.1~6.4) mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様ないしやや低くなっていた。

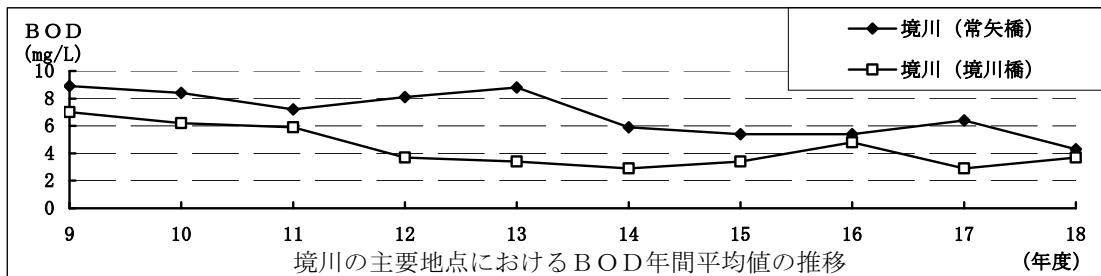
上流から下流にかけての水質変化をみると、常矢橋<sup>ときやばし</sup>は4.3 (6.4) mg/Lで前年度に比べて低く、鶴間橋は1.7 (2.1) mg/Lで前年度とほぼ同様、新道大橋は3.2 (4.0) mg/L、高鎌橋では3.0 (3.8) mg/Lでそれぞれ前年度に比べてやや低くなっていた。大道橋は5.3 (3.7) mg/Lで前年度に比べて高く、境川橋は3.7 (2.9) mg/Lで前年度に比べてやや高くなっていた。

支川は、柏尾川では吉倉橋は1.3 (1.9) mg/Lであり前年度に比べてやや低く、鷹匠橋は2.5 (4.0) mg/Lで前年度に比べて低く、川名橋は3.1 (2.8) mg/Lで前年度とほぼ同様となっていた。

いたち川では、いたち川橋は3.9 (2.3) mg/Lであり、前年度に比べて高くなっていた。

### BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
境川	境川橋	D	8	3.7	○	4.2	○	5.4	○	3.3	○	4.2	○



### キ 相模川（中流A類型、下流C類型）

- BODの環境基準は、中流、下流とも達成していた。経年にみると中流は昭和58年度から達成している。
- BODの年間平均値は、本川5地点の年間平均値は1.0～1.6（1.1～2.6）mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様ないし低くなっていた。

中流から下流にかけての水質変化をみると、小倉橋は1.1（1.1）mg/Lで前年度と同様、昭和橋は1.3（1.5）mg/L、相模大橋は1.1（1.3）mg/L、寒川取水堰（上）は1.0（1.1）mg/Lでいずれも前年度とほぼ同様、馬入橋では1.6（2.6）mg/Lで前年度に比べて低くなっていた。

支川は、道志川では、両国橋は0.6（0.9）mg/L、弁天橋は0.8（1.0）mg/Lでいずれも前年度とほぼ同様となっていた。

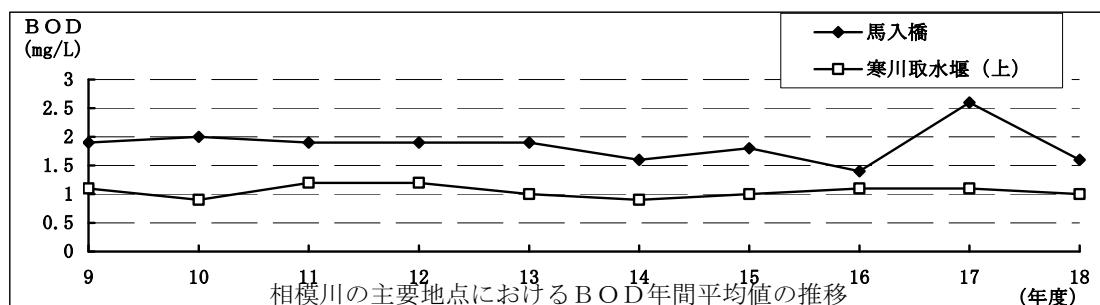
また、鳩川は1.6（1.2）mg/Lで、小鮎川は1.5（1.8）mg/Lで前年度とほぼ同様、玉川は2.2（2.8）mg/Lで前年度に比べてやや低く、永池川は2.1（2.2）mg/Lで前年度とほぼ同様となっていた。

これらの支川は、本川に合流後寒川取水堰において飲料水源として取水されていることを考慮すると、道志川、鳩川及び小鮎川を除き、良好とはいえない状況となっていた。

寒川取水堰の下流で本川に流入する目久尻川は、2.0（2.1）mg/Lであり前年度とほぼ同様、小出川は2.6（4.2）mg/Lであり前年度に比べて低くなっていた。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
相模川中流	寒川取水堰（上）	A	2	1.0	○	1.3	○	1.3	○	1.3	○	1.2	○
相模川下流	馬入橋	C	5	1.8	○	1.9	○	1.5	○	2.9	○	1.7	○

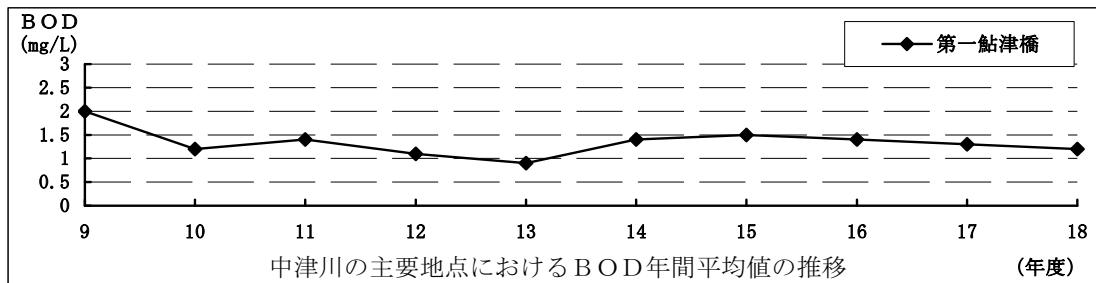


ク 中津川（A類型）

- 17年3月に新たに類型指定され、BODの環境基準は達成していた。
- BODの年間平均値は、第一鮎津橋で1.2（1.3）mg/Lであり前年度とほぼ同様となっていた。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
中津川	第一鮎津橋	A	2	1.6	—	1.6	—	1.4	—	1.5	○	1.4	○

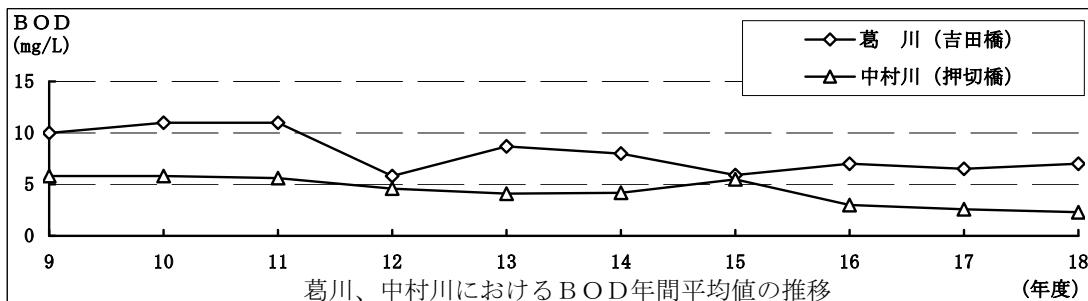
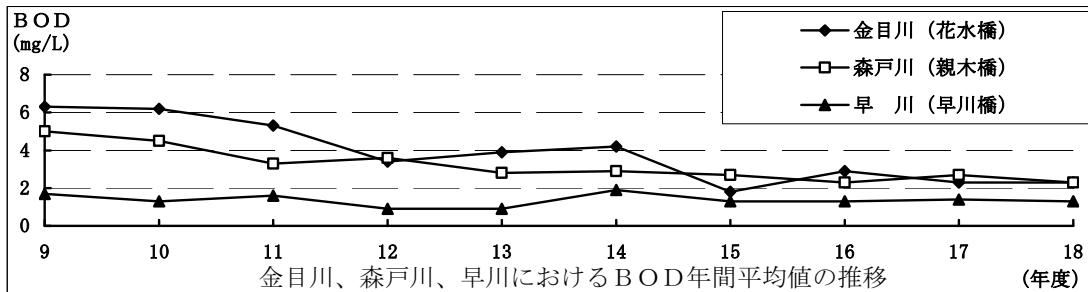


ケ 県西河川<金目川（上流A類型、下流C類型）、葛川、中村川（いずれもC類型）、森戸川（D類型）、山王川（B類型）、早川、新崎川、千歳川（いずれもA類型）>

- BODの環境基準は、金目川上流、下流、中村川、森戸川、山王川、早川、新崎川及び千歳川は環境基準を達成しており、葛川は達成していなかった。山王川、新崎川、千歳川の環境基準の類型は、平成14年10月に山王川はそれ以前のE類型からB類型に、新崎川、千歳川はB類型からA類型に改訂した。
- BODの年間平均値は、金目川本川2地点は、上流の小田急鉄橋は1.1（1.5）mg/Lで前年度とほぼ同様、下流の花水橋は2.3（2.3）mg/Lであり、前年度と同様であった。
- 葛川は7.0（6.5）mg/Lであり、前年度に比べてやや高く、中村川は2.3（2.6）mg/Lであり前年度とほぼ同様であった。
- 森戸川の2地点は、上流の万石橋は1.5（1.6）mg/Lであり、下流の親木橋は2.3（2.7）mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様であった。
- 早川の2地点は、上流の会館橋は0.6（0.8）mg/L、下流の早川橋は1.3（1.4）mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様であった。山王川は1.4（1.5）mg/L、千歳川は0.7（0.9）mg/L、新崎川は0.9（1.0）mg/Lでいずれも前年度とほぼ同様であった。

### BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
金目川上流	小田急鉄橋	A	2	2.5	×	1.1	○	1.8	○	1.2	○	1.2	○
金目川下流	花水橋	C	5	5.7	×	2.1	○	4.2	○	3.2	○	2.9	○
森戸川	親木橋	D	8	3.1	○	3.2	○	2.2	○	2.9	○	2.4	○
早川	早川橋	A	2	1.4	○	1.5	○	1.5	○	1.7	○	1.5	○
葛川	吉田橋	C	5	9.5	×	7.5	×	9.5	×	7.3	×	7.8	×
中村川	押切橋	C	5	4.8	○	7.2	×	3.4	○	3.0	○	3.0	○
山王川	山王橋	B	3	1.9	○	1.7	○	1.8	○	1.7	○	1.5	○
新崎川	吉浜橋	A	2	1.8	○	1.2	○	1.3	○	1.1	○	1.0	○
千歳川	千歳橋	A	2	2.0	○	1.4	○	1.2	○	1.1	○	0.7	○



### コ 酒匂川<上流A類型、下流B類型>

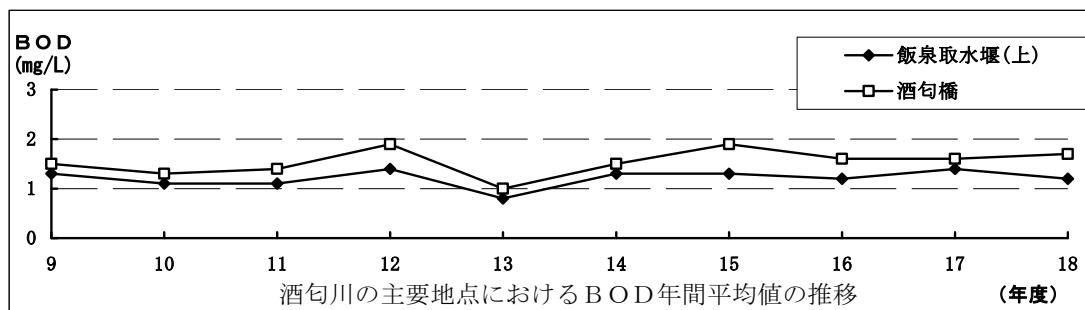
- BODの環境基準は、上流、下流とも達成していた。経年にみると、上流は平成7年度から環境基準を達成している。
- BODの年間平均値は、本川6地点の年間平均値は0.8~1.7 (1.0~1.6) mg/Lであり、前年度とほぼ同様であった。

上流から下流にかけての水質変化をみると、県境は0.8 (1.0) mg/L、峰下橋は0.9 (1.0) mg/L、十文字橋は0.8 (1.0) mg/L、報徳橋は1.2 (1.3) mg/L、飯泉取水堰（上）は1.2 (1.4) mg/L、酒匂橋は1.7 (1.6) mg/Lでいずれも前年度とほぼ同様であった。

支川は、川音川は0.7 (0.8) mg/L、狩川は1.6 (1.8) mg/Lであり、前年度とほぼ同様であった。

### BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
酒匂川上流	飯泉取水堰（上）	A	2	1.4	○	1.5	○	1.6	○	1.6	○	1.2	○
酒匂川下流	酒匂橋	B	3	1.7	○	1.8	○	1.8	○	1.8	○	1.7	○



## (2) 湖沼の測定結果

- 健康項目については、19地点、延べ1,722検体について測定したところ、すべての検体の値が環境基準に適合していた。
- 生活環境項目については、19地点、延べ2,005検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延べ1,140検体で、環境基準に適合したものは、936検体、適合率は82.1(81.2)%で前年度から0.9ポイント上昇した。  
項目別に適合率をみると、pHは99.6(96.1)%、BODは86.1(74.1)%、CODは55.0(58.3)%、SSは93.4(93.9)%、DOは83.8(85.1)%、大腸菌群数は64.0(65.4)%となっていた。  
BOD又はCODの環境基準達成水域は、5水域中4水域（相模湖、津久井湖、丹沢湖、宮ヶ瀬湖）となっていた。  
また、相模湖及び津久井湖について、全窒素及び全燐の経年変化を全測定点の平均値で比較すると、両湖沼のいずれも18年度は17年度よりも低い数値となった。両湖沼間の比較では、全窒素はほぼ同様の数値となったが、全燐では津久井湖の方が低い傾向が見られた。
- 特殊項目については、7地点、延べ98検体について測定したところ、すべての検体の値が判定値以下となっていた。

湖沼別のCODまたはBODの環境基準の達成状況は、次のとおりである。

### ア 相模湖（河川A類型）

- BODの環境基準は達成していた。経年にみると、昭和60年度から環境基準を達成しているが、値はほぼ横ばいで推移している。
- 湖内5地点のBODの年間平均値は1.1～1.8(1.3～2.4)mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様ないしやや低くなっていた。

湖沼の水質を示す代表的指標であるCODの年間平均値は、湖内5地点で1.9～2.2(2.3～3.1)mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様ないしやや低くなっていた。

富栄養化の原因物質である全窒素、全燐の年間平均値（上層）は、湖内5地点で全窒素は1.4～1.5(1.4～1.7)mg/L、全燐は0.087～0.11(0.10～0.19)mg/Lであり、全窒素は前年度に比べて同様ないしやや低く、全燐は前年度に比べて低くなっていた。

### イ 津久井湖（河川A類型）

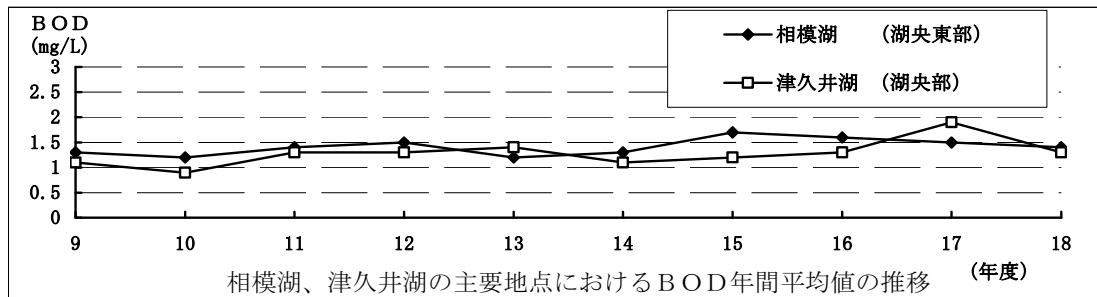
- BODの環境基準は、平成15年度から達成している。経年に見ると、数値はほぼ横ばいで推移している。
- 湖内4地点のBODの年間平均値は1.1～1.6(1.4～4.3)mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様ないし低くなっていた。

また、湖内4地点のCODの年間平均値は1.8～2.5(2.3～4.2)mg/Lであり、前年度に比べてやや低くないし低くなっていた。

全窒素、全燐についてみると、全窒素の年間平均値（上層）は1.2～1.4(1.2～1.9)mg/Lで前年度に比べて同様ないし低く、全燐の年間平均値（上層）は0.027～0.082(0.064～0.18)mg/Lであり、前年度に比べて低くなっていた。

### BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
相模川上流(2)	境川橋(相模湖)	河川A	2	1.2	○	1.2	○	1.9	○	1.2	○	1.4	○
相模川上流(3)	沼本ダム(津久井湖)	河川A	2	2.2	×	1.2	○	1.4	○	1.7	○	1.4	○



### ウ 芦ノ湖（湖沼AA類型）

- CODの環境基準は達成していない。芦ノ湖は、自然環境保全の目的から自然探勝等の利用上好ましい水質を維持していくための最も厳しい環境基準（AA類型）が適用されており、経年的にも達成していない状態が続いている。
- 湖内4地点のCODの年間平均値は2.3～2.3（2.3～2.4）mg/Lであり前年度とほぼ同様であった。
- 全窒素、全燐についてみると、全窒素（上層）の年間平均値は0.18～0.20（0.20～0.23）mg/L、全燐（上層）の年間平均値は0.005～0.008（0.006～0.007）mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様であった。

### エ 丹沢湖（湖沼A類型）

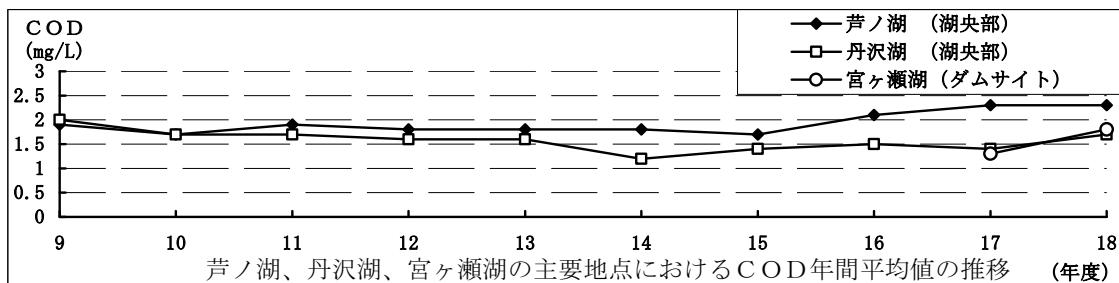
- CODの環境基準は達成していた。経年的にみると、測定を開始した昭和55年度以降、環境基準を達成している。
- 湖内4地点のCODの年間平均値は1.7～3.4（1.4～1.9）mg/Lであり前年度に比べてほぼ同様ないし高くなっていた。
- 全窒素、全燐についてみると、全窒素の年間平均値（上層）は0.75～0.96（0.60～0.74）mg/Lであり、前年度に比べて高く、全燐の年間平均値（上層）は0.009～0.028（0.005～0.012）mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様ないし高くなっていた。
- 支川の玄倉川、河内川等のBODの年間平均値は、0.1～0.2（0.3～0.5）mg/Lであり前年度とほぼ同様であった。

### オ 宮ヶ瀬湖（湖沼A類型）

- 平成17年3月に新たに類型指定され、CODの環境基準は達成していた。
- 湖内2地点のCODの年間平均値は1.7～1.8（1.1～1.3）mg/Lとなっており、前年度に比べてやや高くなっていた。
- 全窒素、全燐についてみると、全窒素の年間平均値（上層）は0.68～0.74（0.55～0.59）mg/Lであり、前年度に比べて高くなっていた。全燐の年間平均値（上層）は0.007～0.010（0.004～0.005）mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様ないしやや高くなっていた。

### CODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
芦ノ湖	湖央部他3地点	湖沼AA	1	1.9～ 2.0	×	1.9～ 2.2	×	2.1～ 2.3	×	2.4～ 2.6	×	2.3～ 2.5	×
丹沢湖	湖央部	湖沼A	3	1.4	○	1.5	○	1.6	○	1.4	○	2.0	○
宮ヶ瀬湖	ダムサイト	湖沼A	3	—	—	—	—	—	—	1.4	○	2.1	○



### (3) 海域の測定結果

- 健康項目については、42地点、延べ2,883検体について測定したところ、すべての検体の値が環境基準に適合していた。
- 生活環境項目については、42地点、延べ3,278検体について測定した。このうち環境基準が定められているもの（全窒素及び全燐を除く。）は延べ1,908検体で、環境基準に適合したものは延べ1,631検体、適合率は85.5（85.2）%で前年度から0.3ポイント上昇した。  
項目別に適合率をみると、pHは87.1（87.7）%、CODは84.1（88.7）%、DOは78.0（71.2）%、大腸菌群数は86.0（87.3）%、n-ヘキサン抽出物質（油分等）は、100.0（100.0）%となっていた。  
CODの環境基準の達成水域は、東京湾が11水域中7水域（8水域）で、前年度から1水域減少した。相模湾は2水域中1水域（2水域）で、前年度から1水域減少した。
- 特殊項目については、36地点、延べ401検体について測定したところ、すべての検体の値が判定値以下となっていた。

海域別のCODの環境基準の達成状況は、次のとおりである。

#### ア 東京湾

##### (ア) COD (A類型2水域、B類型6水域、C類型3水域)

- CODの環境基準は、11水域中7水域（8水域）が達成しており、水域別では、A類型は0水域（1水域）が達成し、B類型は4水域（4水域）が達成し、C類型は3水域（3水域）が達成していた。
- CODの年間平均値は、A類型に指定されている湾中央部の2水域5地点は1.8～2.3（1.6～2.5）mg/Lであり、第三海堡東のみ前年度と同様、その他の地点は前年度とほぼ同様であった。5地点の平均値は2.0（2.0）mg/Lであり、前年度と同様だった。

B類型に指定されている沿岸部6水域10地点では2.0～3.7（1.6～3.4）mg/Lであり、平潟湾沖のみ前年度と同様、その他の地点は前年度とほぼ同様だった。10地点の平均値は2.6（2.4）mg/Lで前年度とほぼ同様だった。

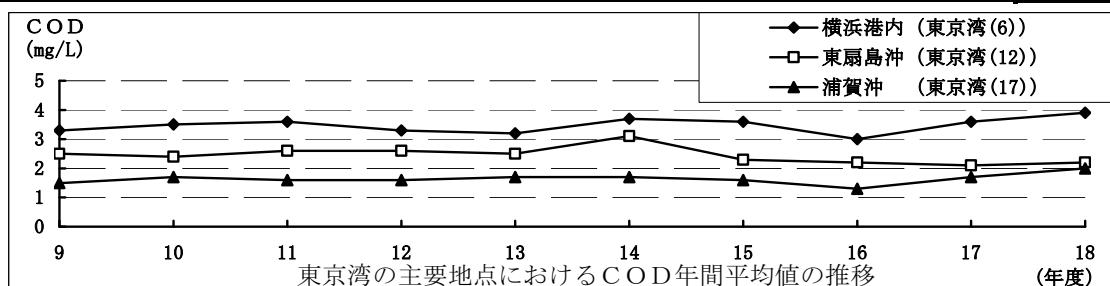
C類型に指定されている沿岸部3水域7地点では、2.2～4.5（2.1～4.0）mg/Lであり、鶴見川河口先及び夏島沖で前年度に比べてやや高く、その他の地点は前年度と同様又はほぼ同様だった。7地点の平均値は3.1（2.9）mg/Lであり、前年度とほぼ同様だった。

##### (イ) 全窒素及び全燐 (II類型1水域、III類型1水域、IV類型2水域)

- 全窒素及び全燐の環境基準は、湾奥部の東京湾(ロ)（IV類型）及び横須賀市夏島沖の東京湾(ハ)（IV類型）で、全窒素、全燐とも達成していた。湾中央部の東京湾(ニ)（III類型）及び湾口部の東京湾(ホ)（II類型）では、全窒素、全燐とも達成していなかった。
- 東京湾(ハ)以外は、東京都及び千葉県側の基準点を含めて環境基準の達成状況を評価するが、参考までに本県の環境基準点のみによる平均値（上層）を示すと、東京湾(ロ)の4地点は全窒素が0.99（0.97）mg/L、全燐が0.082（0.076）mg/L、東京湾(ニ)の2地点は、それぞれ0.51（0.64）mg/L、0.064（0.049）mg/L、東京湾(ホ)の3地点は、それぞれ0.33（0.38）mg/L、0.055（0.032）mg/Lであった。
- 本県の測定地点全体の傾向では、全窒素の年間平均値（上層）は0.26～2.6（0.28～2.1）mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様ないし高くなっていた。全燐の年間平均値（上層）は0.041～0.19（0.023～0.16）mg/Lであり、前年度に比べて高くなっていた。

### CODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
東京湾(6)	京浜運河千鳥町他4	C	8	3.2～4.8	○	2.7～5.0	○	2.6～4.2	○	2.7～4.5	○	2.5～5.5	○
東京湾(7)	磯子沖	C	8	3.3	○	3.7	○	2.9	○	3.3	○	4.2	○
東京湾(8)	夏島沖	C	8	3.0	○	3.1	○	2.2	○	2.3	○	3.1	○
東京湾(9)	浮島沖	B	3	3.4	×	2.4	○	2.8	○	2.6	○	2.5	○
東京湾(10)	平潟湾内	B	3	4.2	×	4.1	×	3.3	×	4.4	×	4.2	×
東京湾(12)	東扇島沖他3	B	3	3.1～3.6	×	2.4～3.4	×	2.4～2.8	○	2.6～3.7	×	2.4～3.8	×
東京湾(13)	大津湾	B	3	2.3	○	2.4	○	1.8	○	2.2	○	2.5	○
東京湾(14)	浦賀港内	B	3	2.4	○	2.4	○	1.8	○	1.8	○	2.4	○
東京湾(15)	久里浜港内	B	3	2.5	○	2.2	○	1.9	○	1.9	○	2.5	○
東京湾(16)	中の瀬北、中の瀬南	A	2	2.6～3.4	×	2.9～3.3	×	2.2～2.3	×	2.9～2.9	×	2.7～2.7	×
東京湾(17)	第三海堡東、浦賀沖	A	2	1.9～1.9	○	1.5～1.9	○	1.5～1.7	○	1.8～2.0	○	2.1～2.2	×



### 東京湾における全窒素及び全燐の環境基準達成状況

水域名	類型	13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
		全窒素	全燐										
東京湾(口)	IV	▲	×	△	○	△	○	△	○	○	○	○	○
東京湾(ハ)	IV	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京湾(二)	III	△	△	△	△	△	△	△	×	×	×	×	×
東京湾(木)	II	△	△	△	○	△	○	△	○	×	×	×	×

注 ○：環境基準達成

×：環境基準未達成

△：環境基準は未達成であるが暫定目標は達成

▲：環境基準・暫定目標ともに未達成

※ 暫定目標は、平成14年3月15日に告示され平成17年6月3日に廃止されたため、13年度から16年度の達成状況評価のみに使用した。

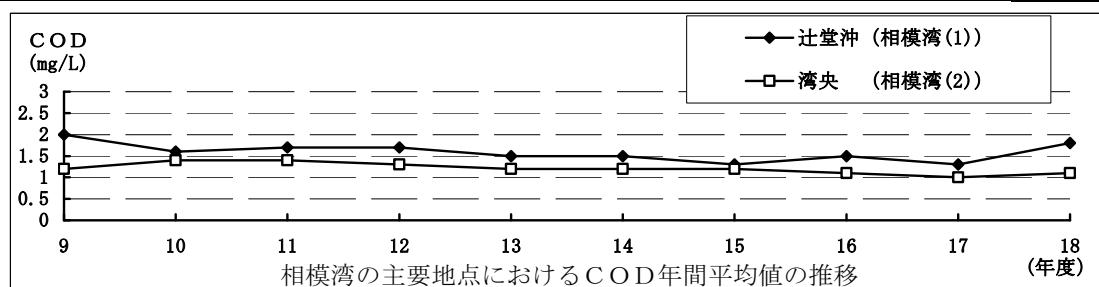
イ 相模湾< A類型 2水域 >

- CODの環境基準は、2水域中1水域（2水域）が達成していた。
- CODの年間平均値は、湾内20地点で1.0~2.5(0.9~2.3)mg/Lであり、前年度とほぼ同様であった。

全窒素、全燐についてみると、全窒素の年間平均値（上層）は、0.19~2.0 (0.18~2.0) mg/L、全燐の年間平均値（上層）は0.016~0.14 (0.014~0.14) mg/Lであり、いずれも前年度に比べて同様ないしほぼ同様だった。

CODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度	
				75%値	達成								
相模湾(1)	辻堂沖	A	2	1.6	○	1.4	○	1.5	○	1.5	○	2.1	×
相模湾(2)	城ヶ島沖他6	A	2	1.3~1.5	○	1.3~1.8	○	1.1~1.6	○	1.1~1.4	○	1.1~1.6	○





## 5 公共用水域の水質汚濁状況図 (河 川)



図-1 河川の水質汚濁状況  
(BOD75%値)

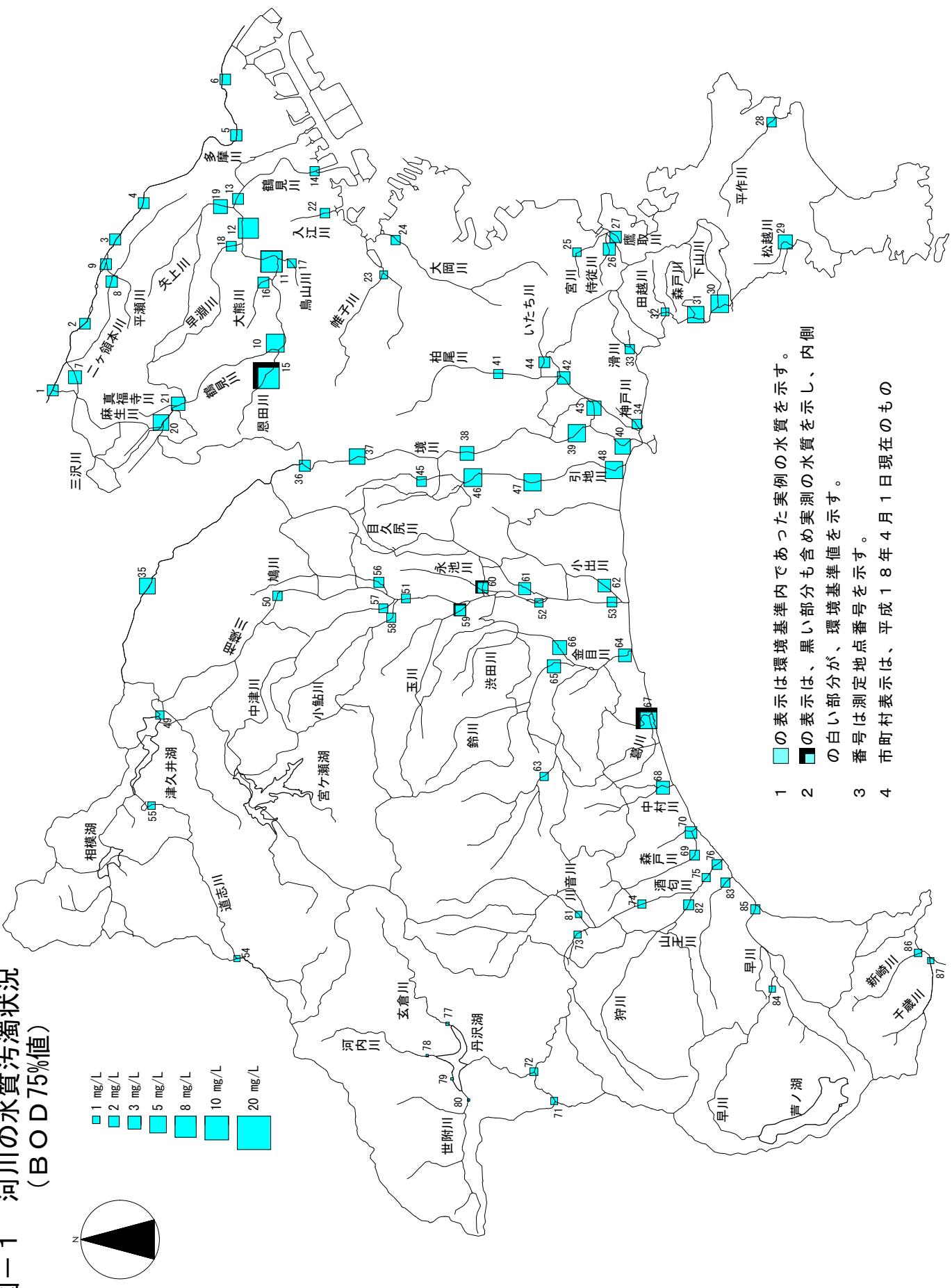


図-2 主要河川におけるBOD縦断変化図(年平均値)

図2-1 多摩川におけるBOD縦断変化図

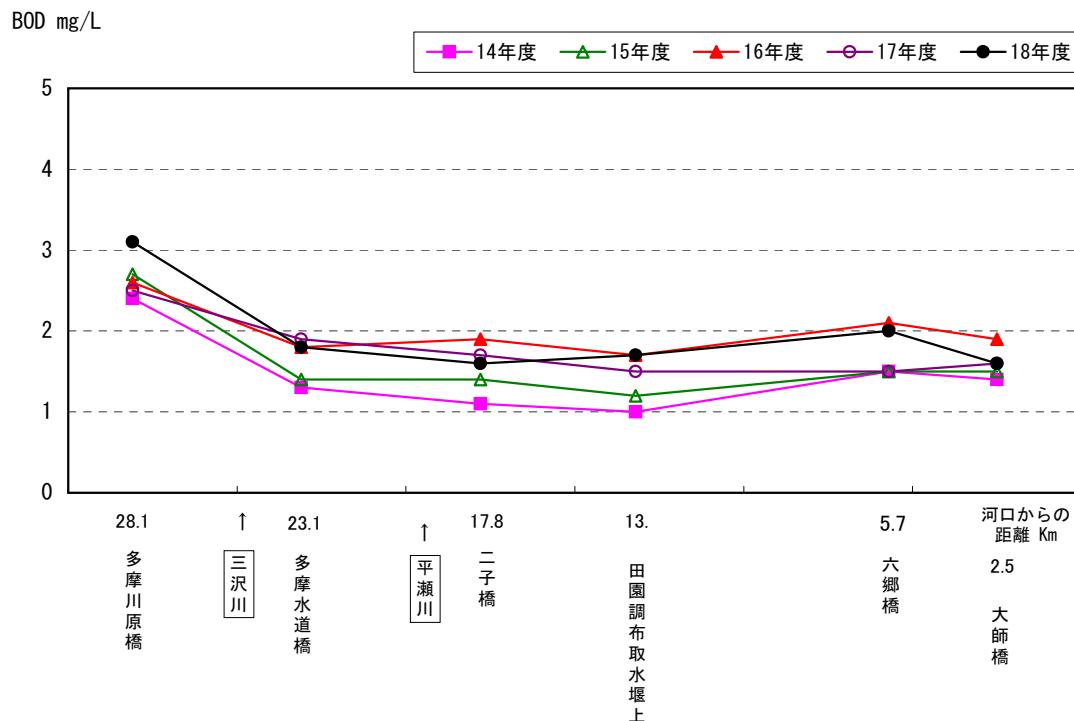


図2-2 鶴見川におけるBOD縦断変化図

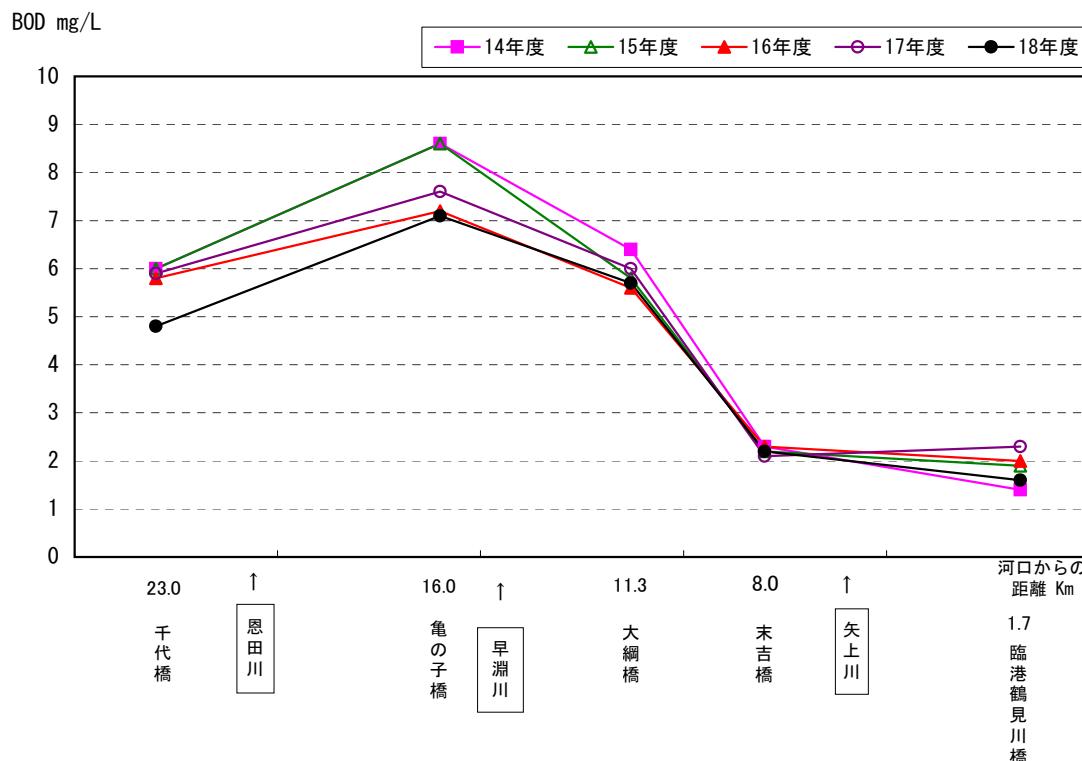


図2-3 境川におけるBOD縦断変化図

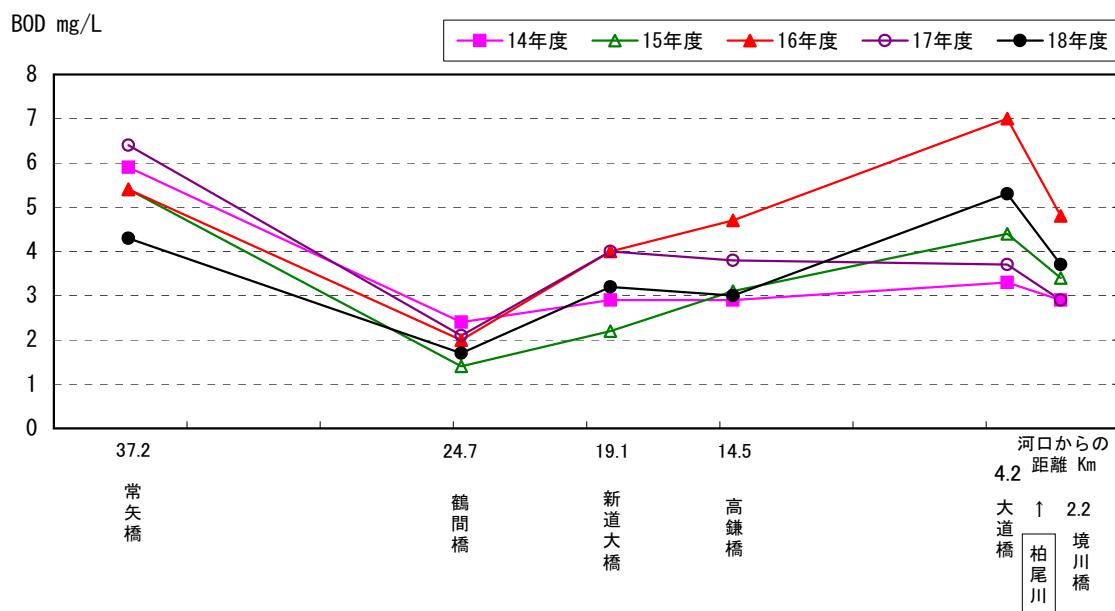


図2-4 相模川におけるBOD縦断変化図

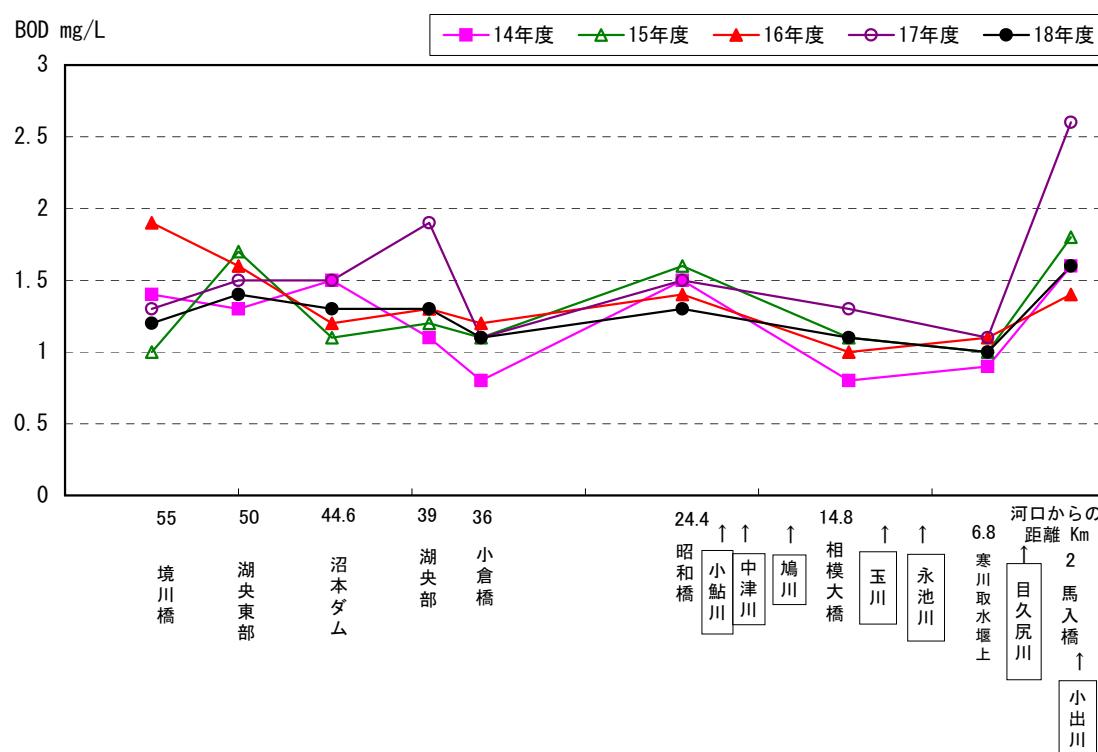


図2-5 酒匂川におけるBOD縦断変化図

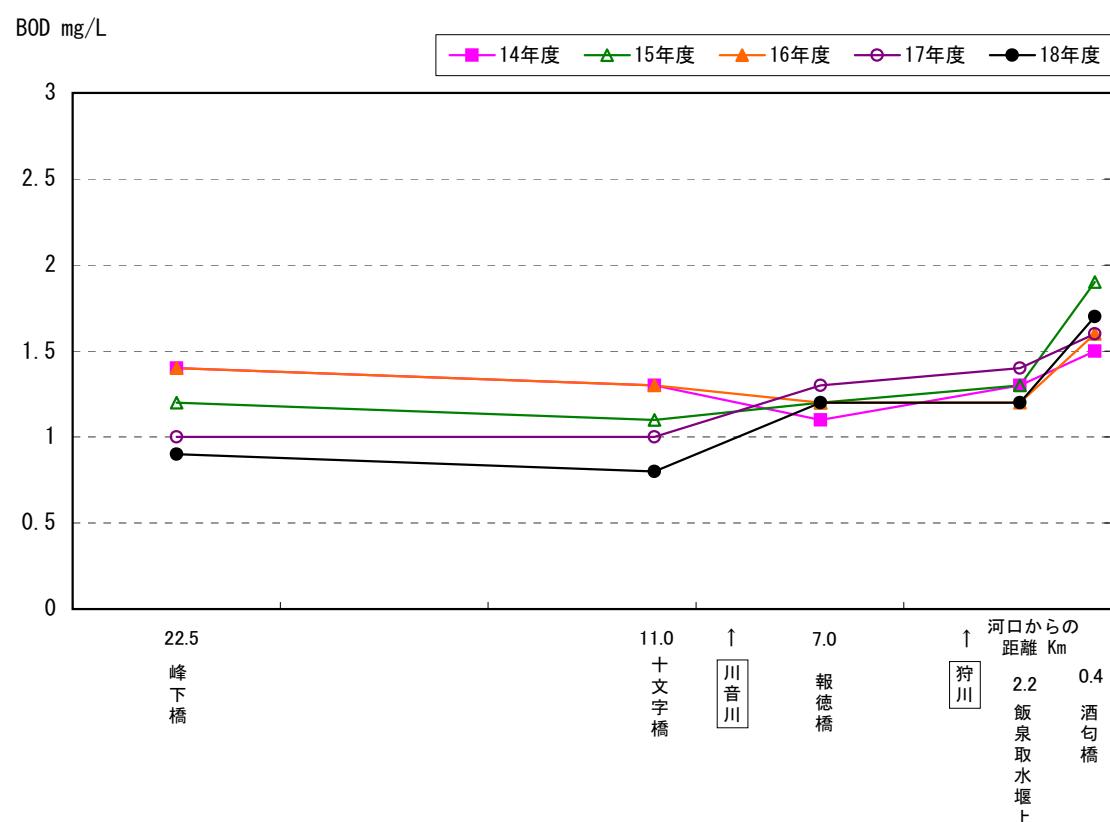


図-3 河川の主要地点における年平均値の推移  
(BOD・COD・DO)

図3-1 多摩川(田園調布取水堰上)

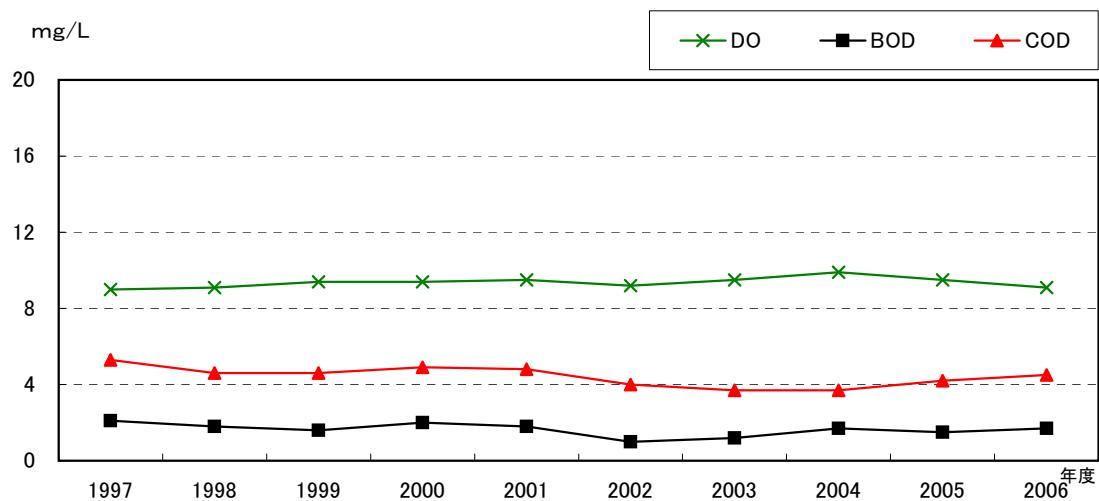


図3-2 鶴見川(大綱橋)

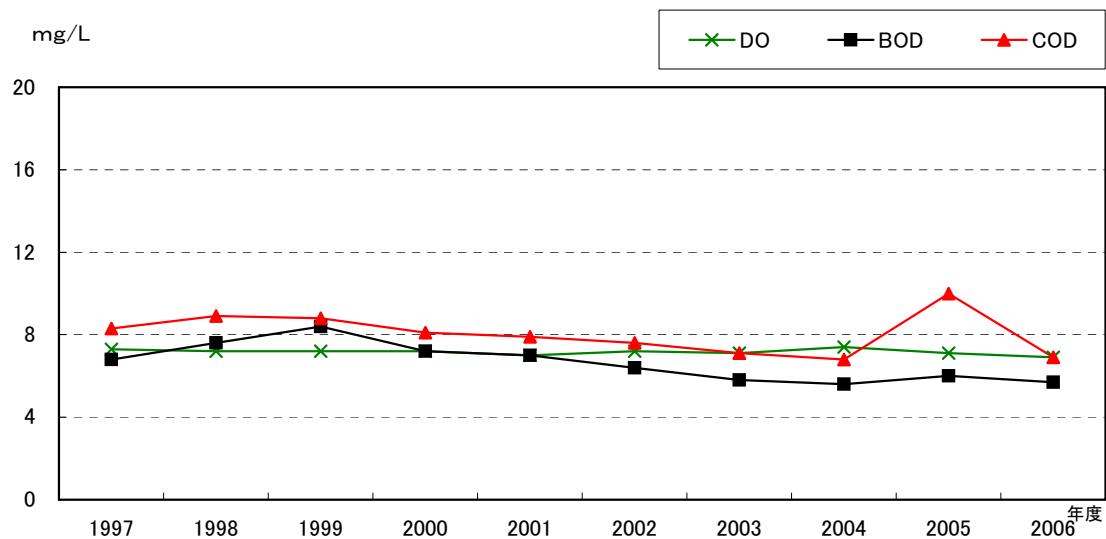


図3-3 大岡川(清水橋)

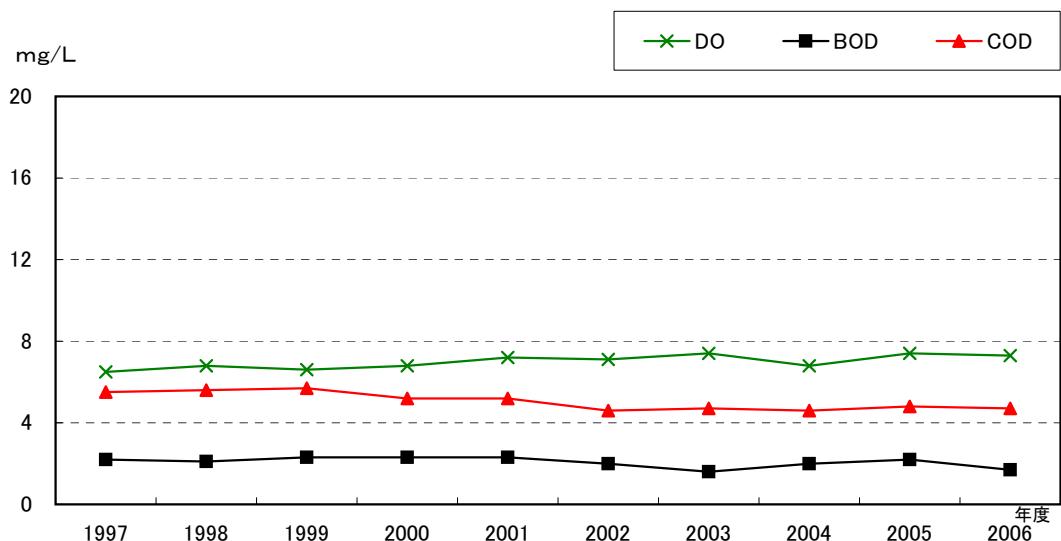


図3-4 平作川(夫婦橋)

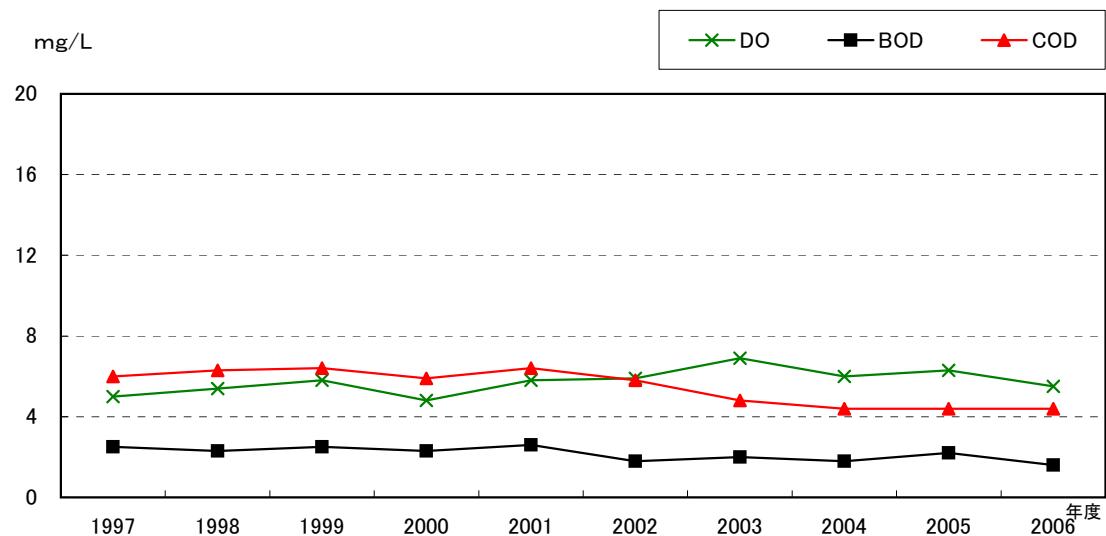


図3-5 境川(境川橋)

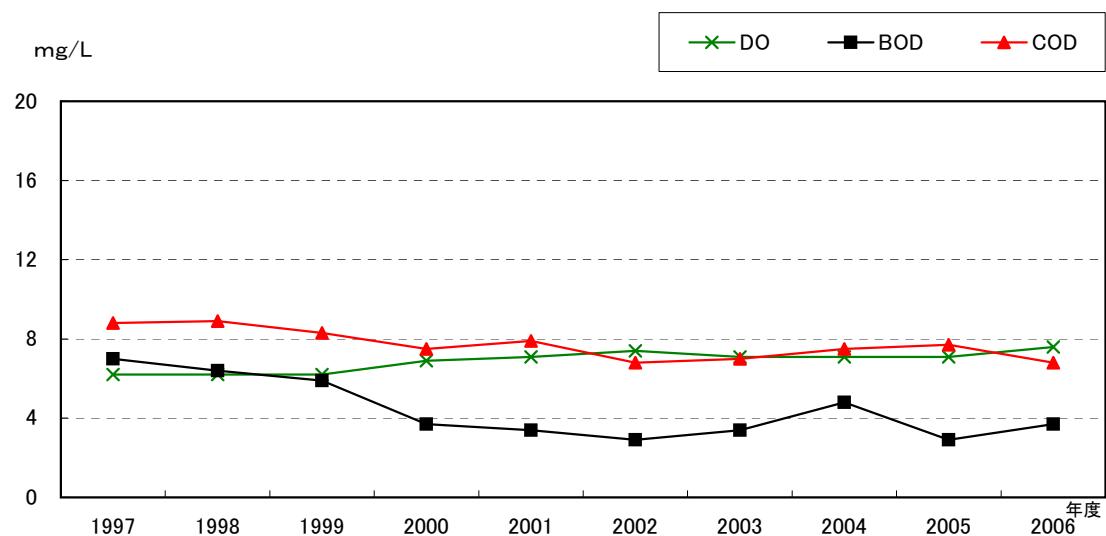


図3-6 境川(常矢橋)

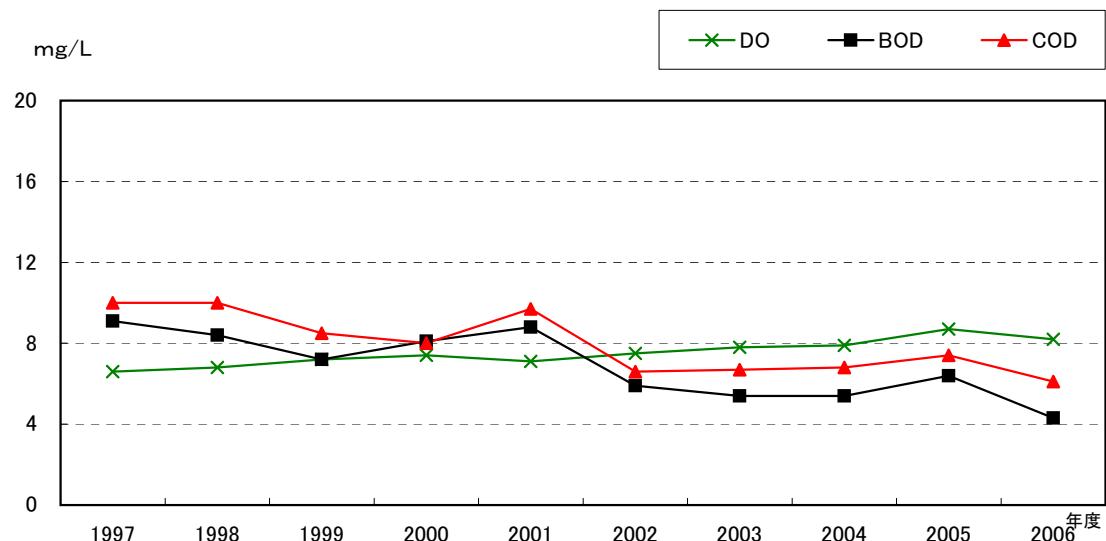


図3-7 相模川(寒川取水堰(上))

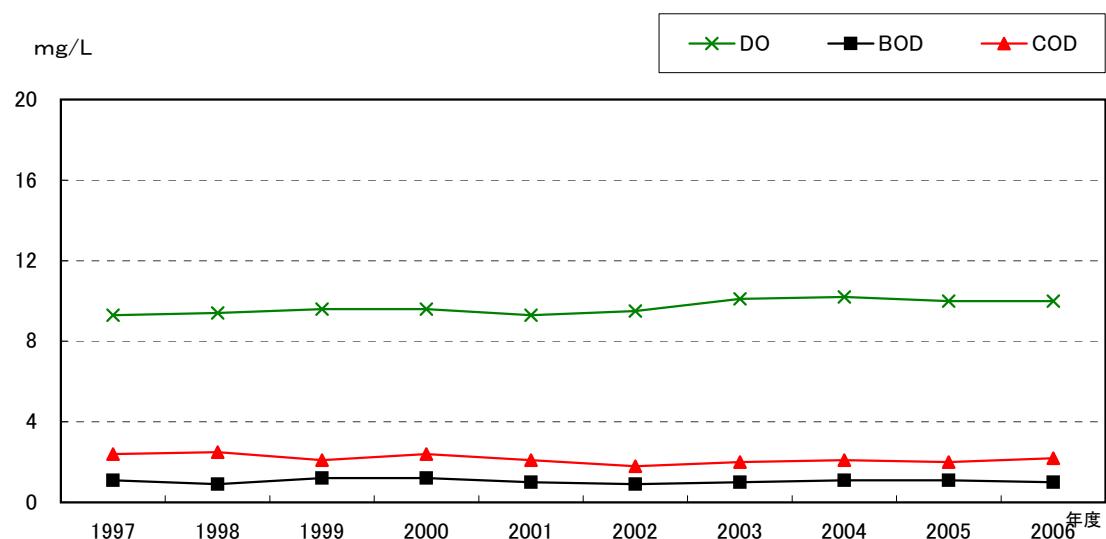


図3-8 金目川(花水橋)

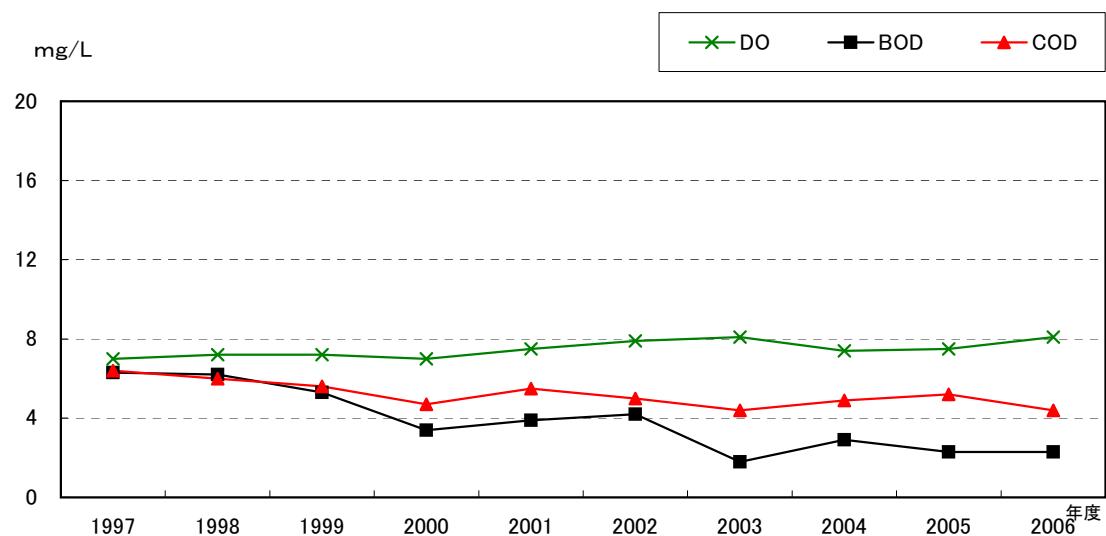


図3-9 酒匂川(飯泉取水堰(上))

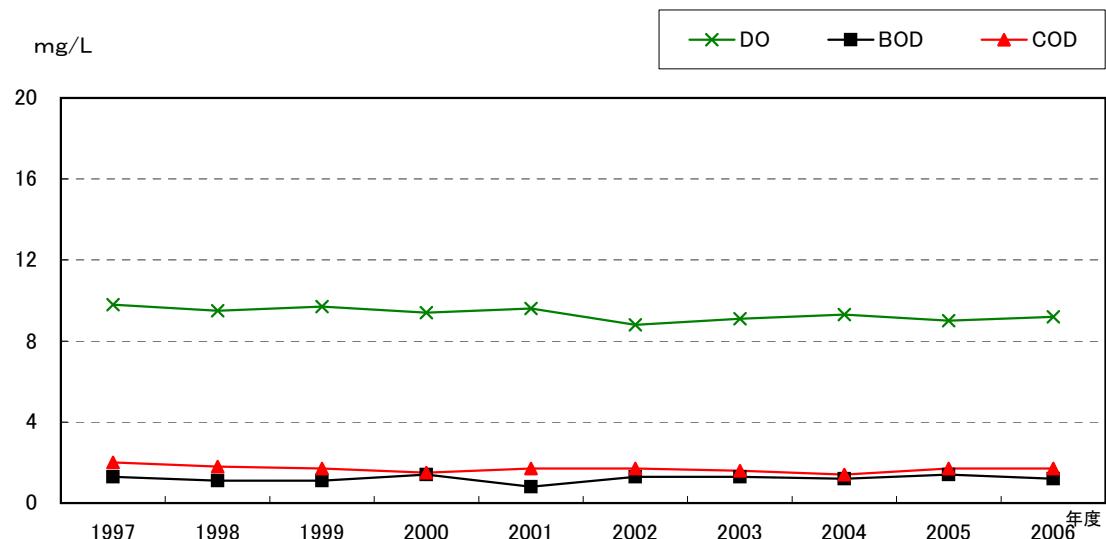


図-4 河川の主要地点における月別推移  
(BOD・COD・DO)

図4-1 多摩川(田園調布取水堰上)

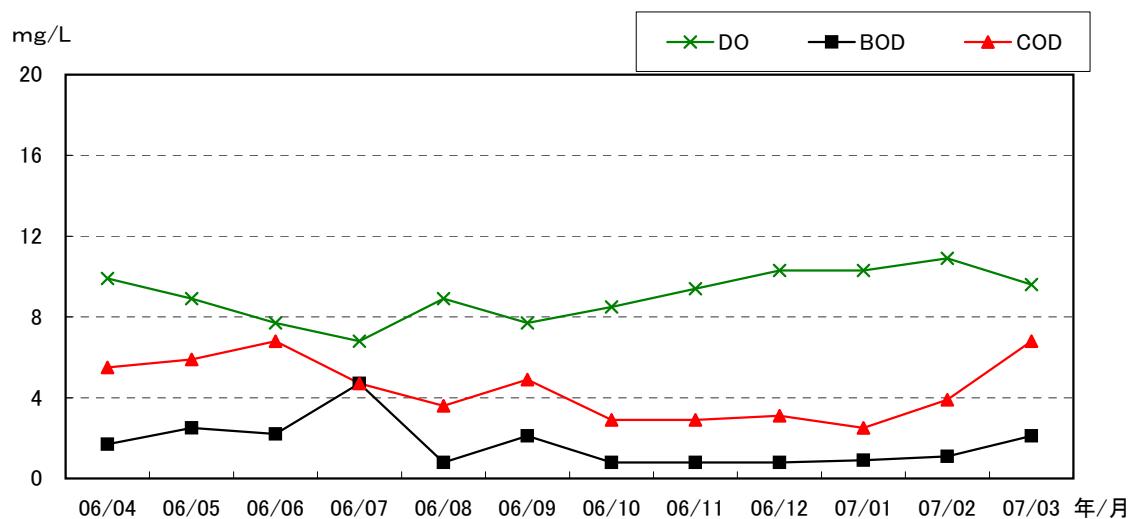


図4-2 鶴見川(大綱橋)

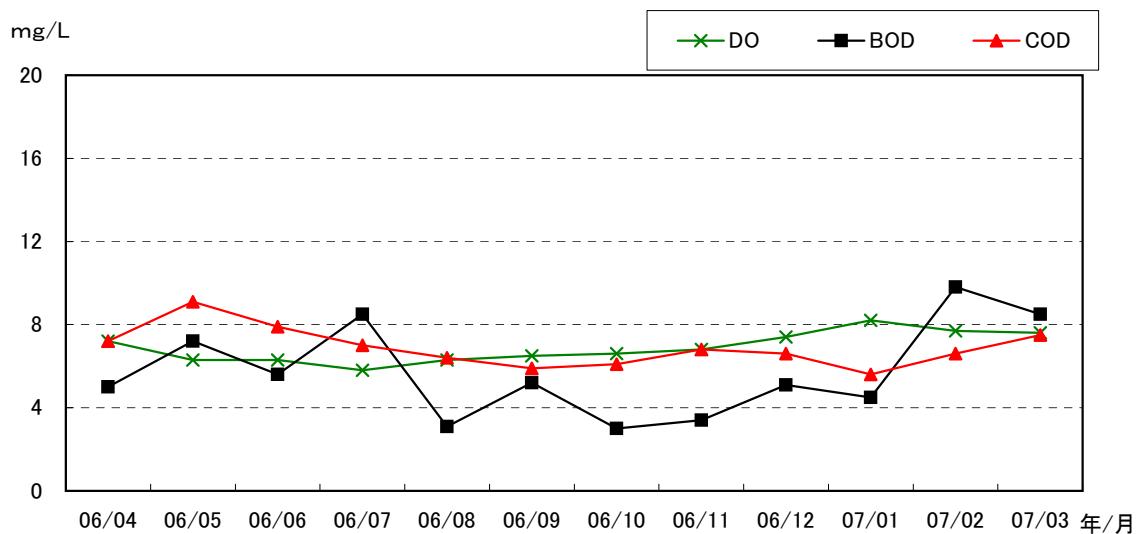


図4-3 大岡川(清水橋)

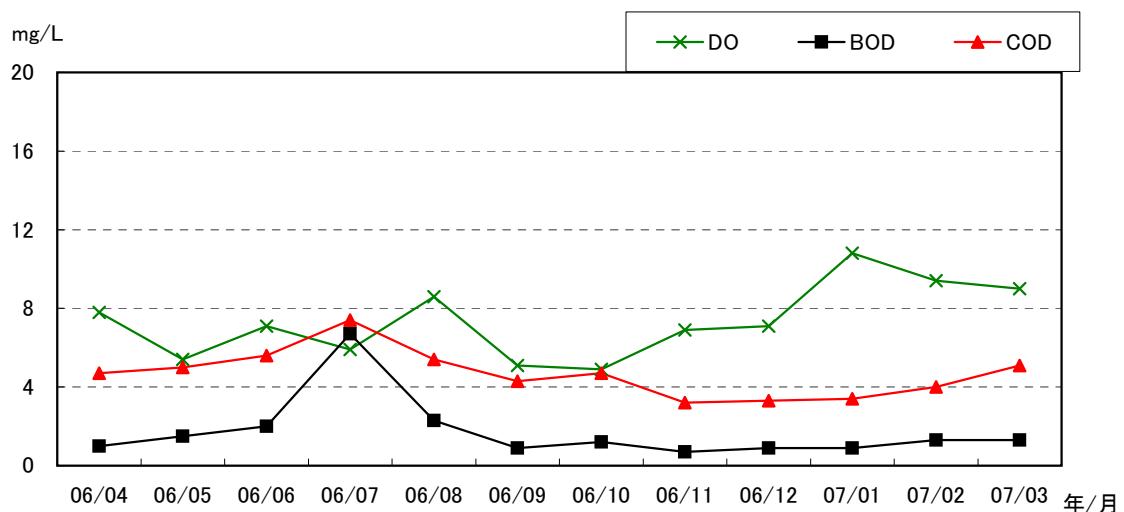


図4-4 平作川(夫婦橋)

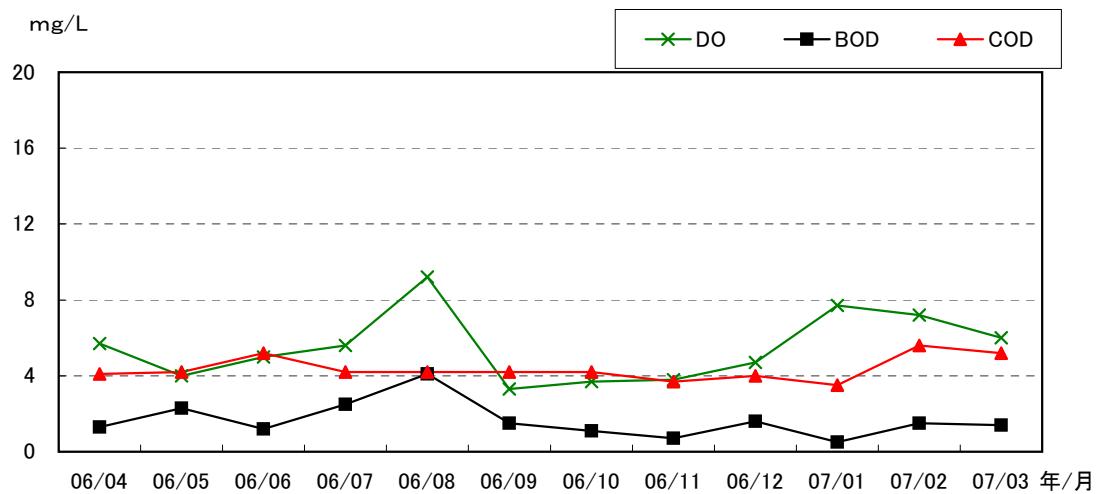


図4-5 境川(境川橋)

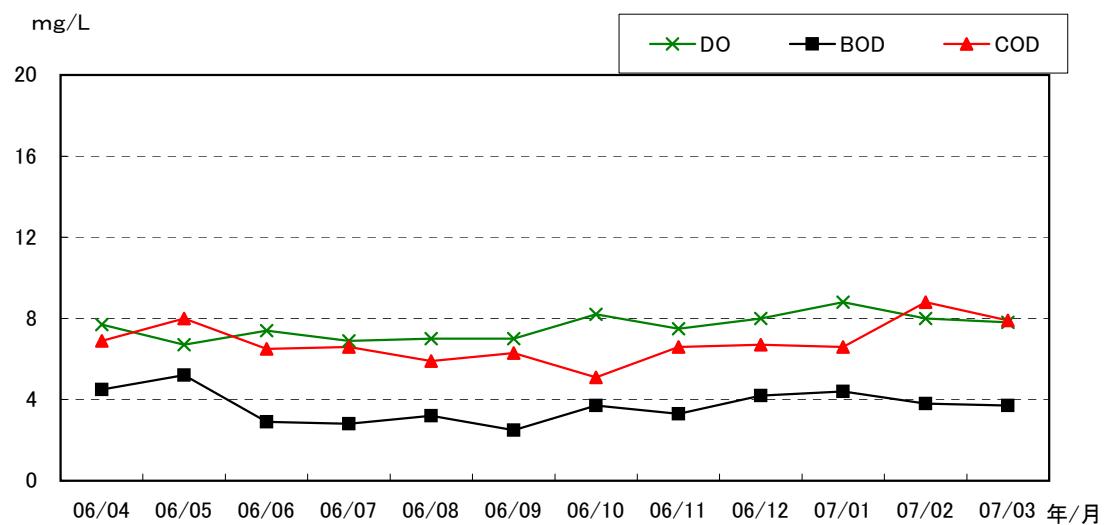


図4-6 境川(常矢橋)

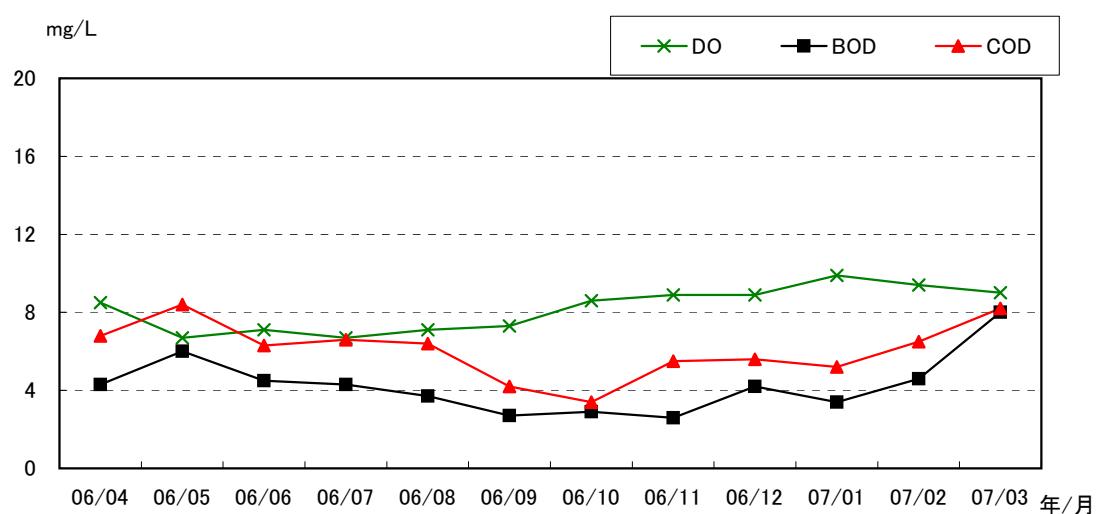


図4-7 相模川(寒川取水堰(上))

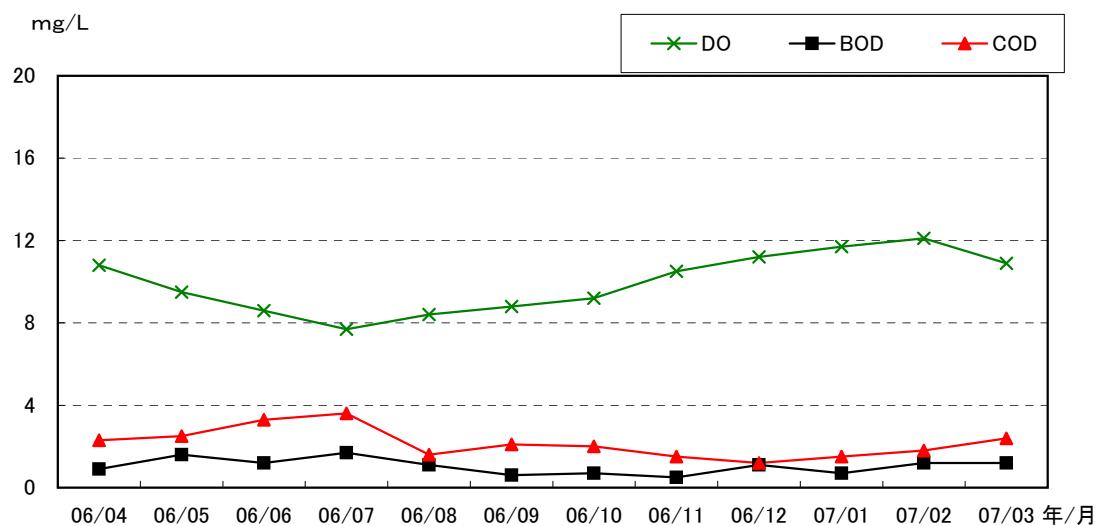


図4-8 金目川(花水橋)

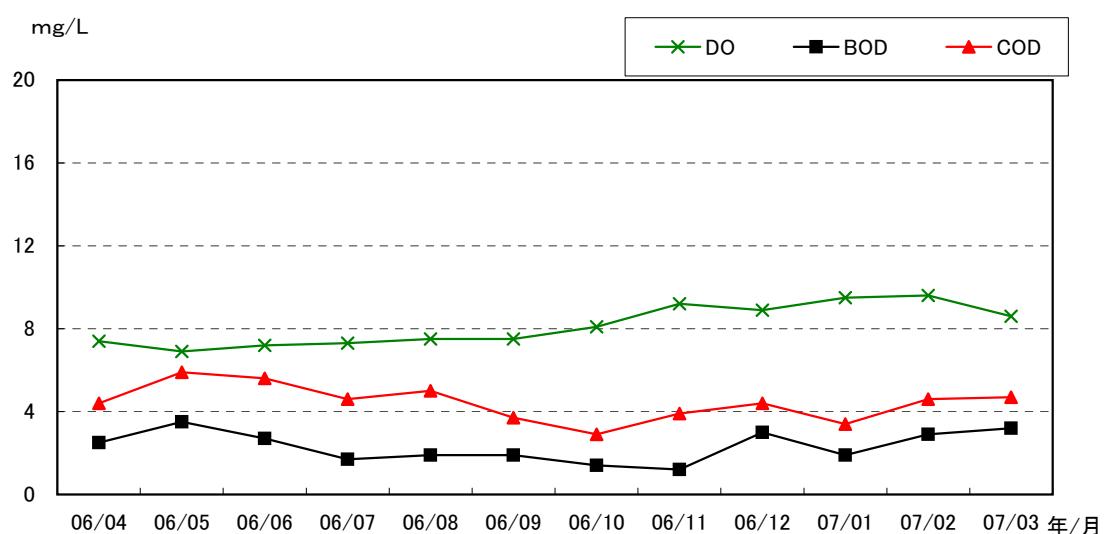
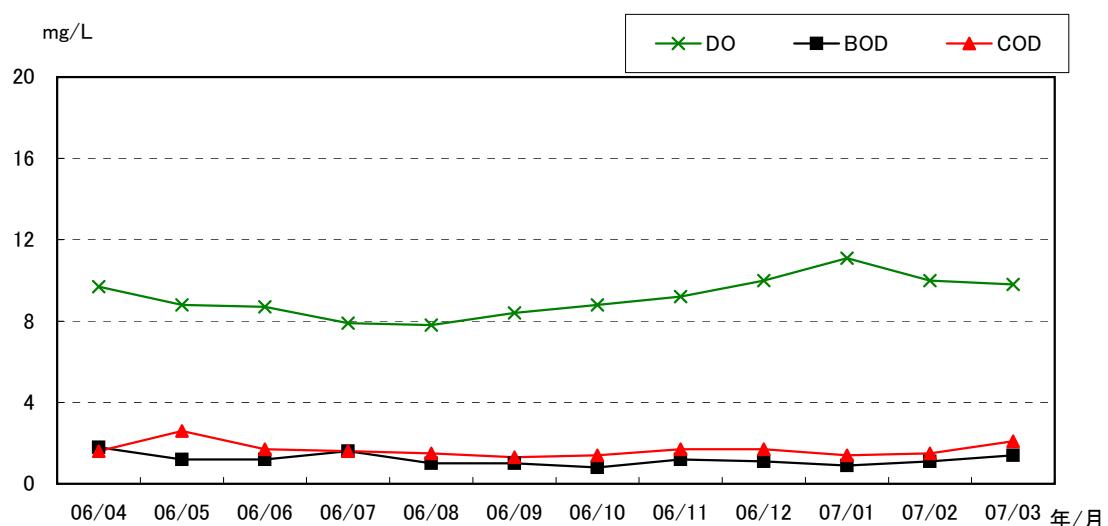


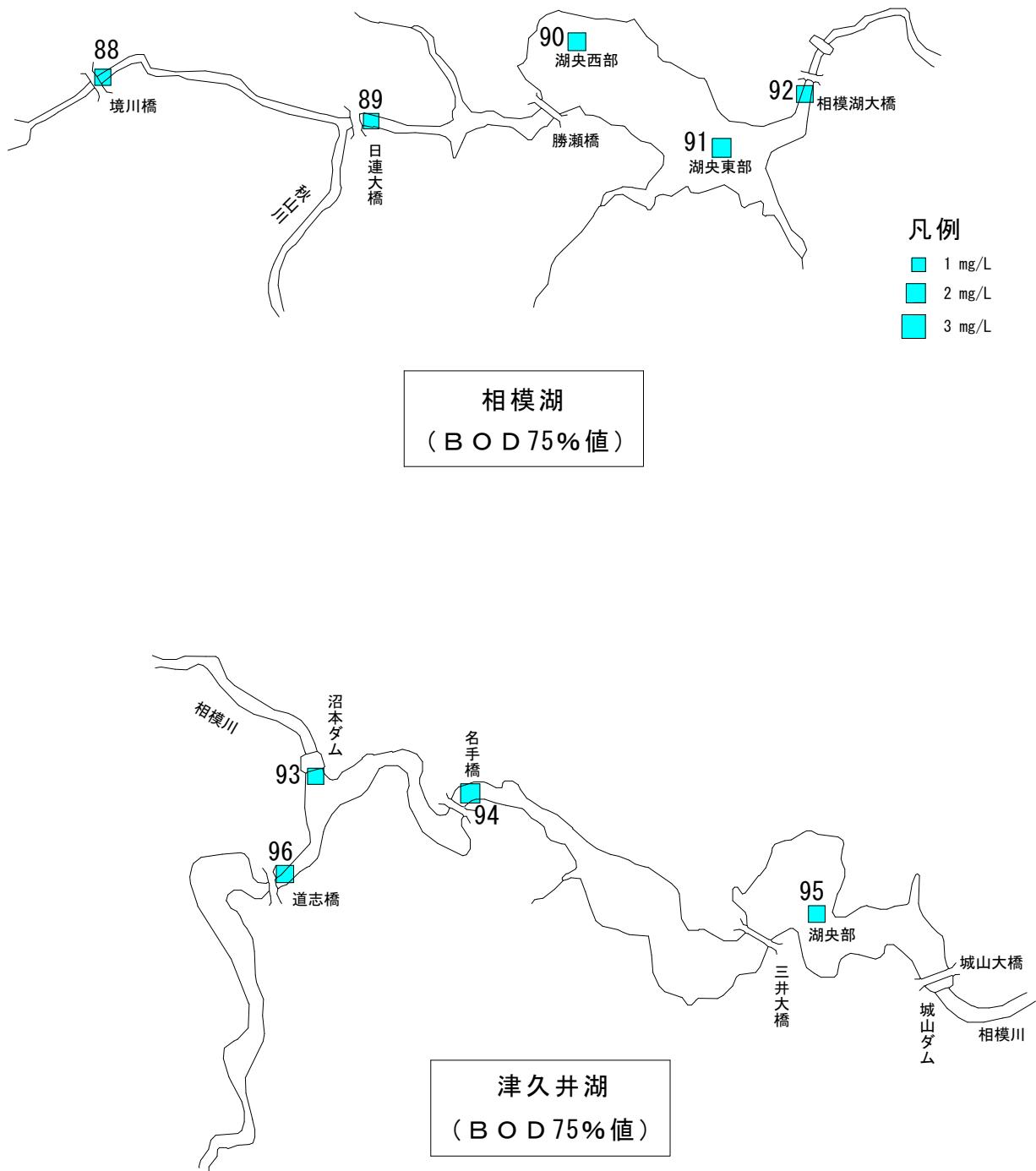
図4-9 酒匂川(飯泉取水堰(上))



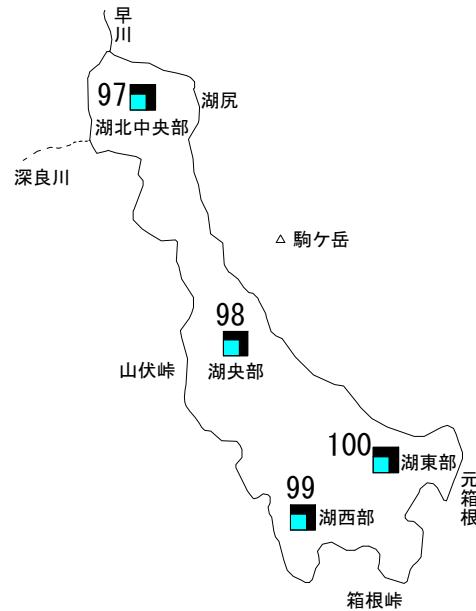
(湖 沼)



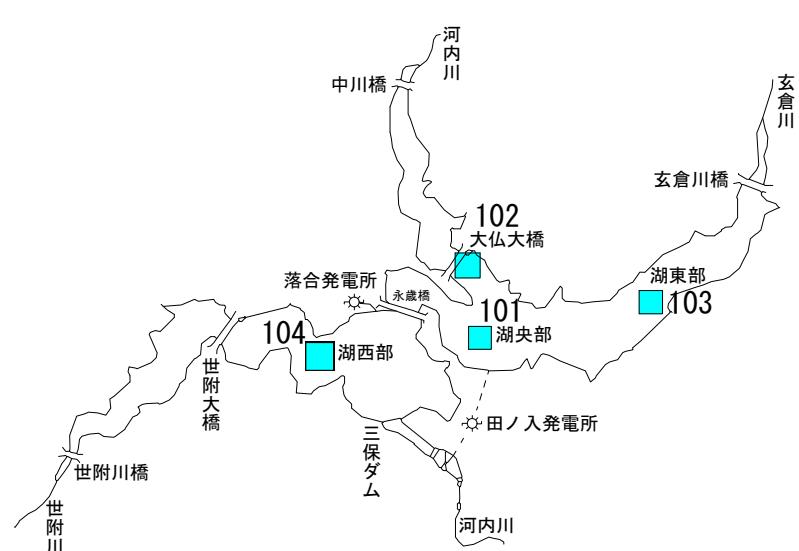
図-5 湖沼の水質汚濁状況



**芦ノ湖**  
(C O D 75% 値)



**丹沢湖**  
(C O D 75% 値)



**宮ヶ瀬湖**  
(C O D 75% 値)



**凡例**

- 1 mg/L
- 2 mg/L
- 3 mg/L
- 5 mg/L

図-6 湖沼における年平均値の推移(全測定地点の平均値)  
(BOD・COD・透明度・pH・全窒素・全燐)

図6-1 相模湖

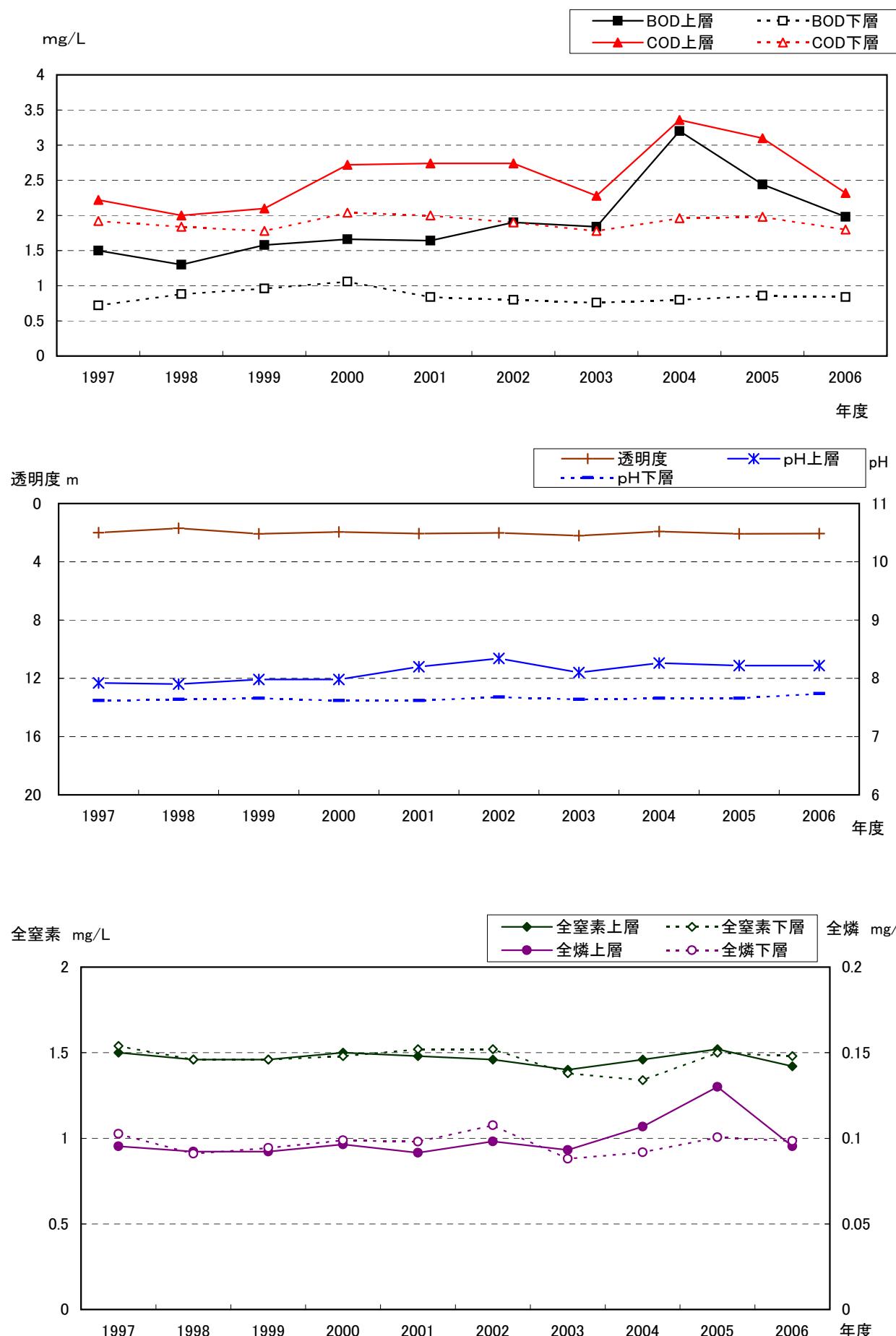


図6-2 津久井湖

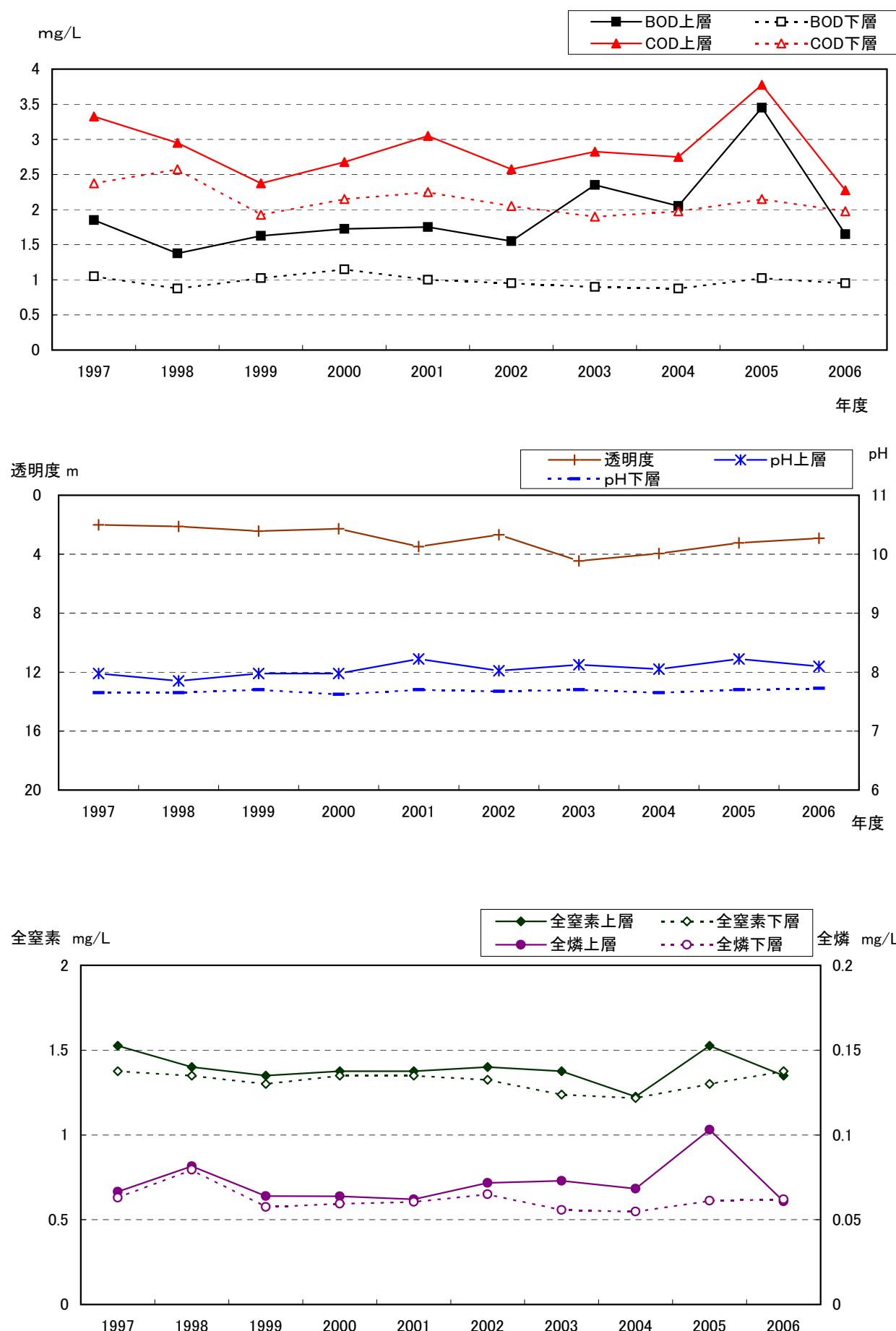


図6-3 芦ノ湖

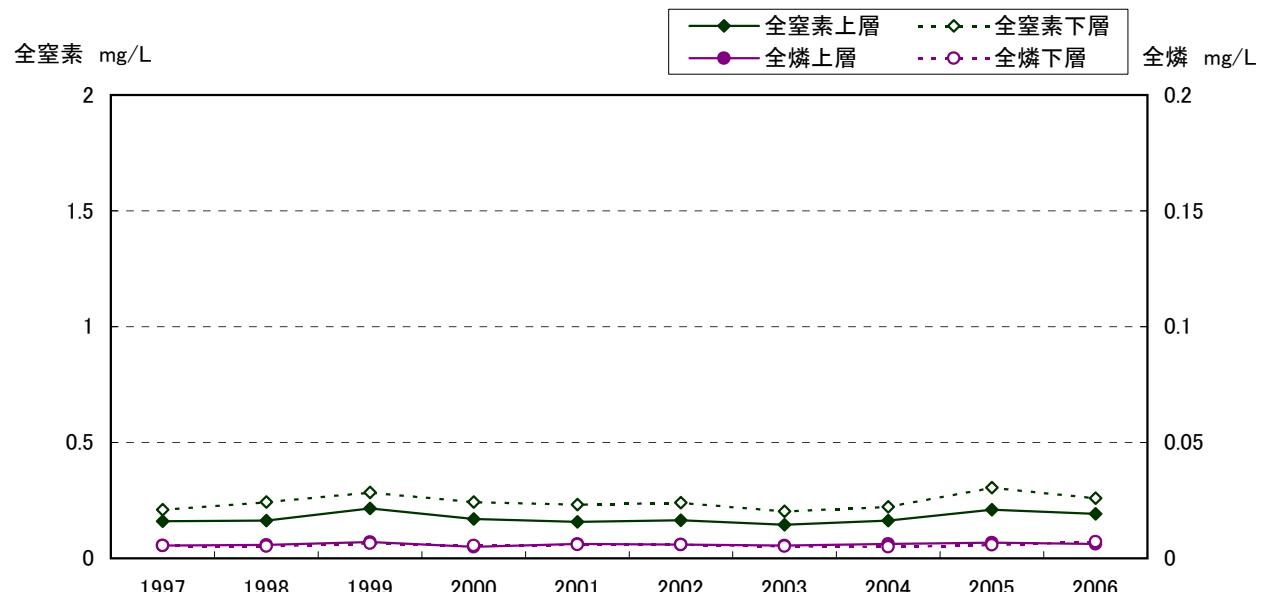
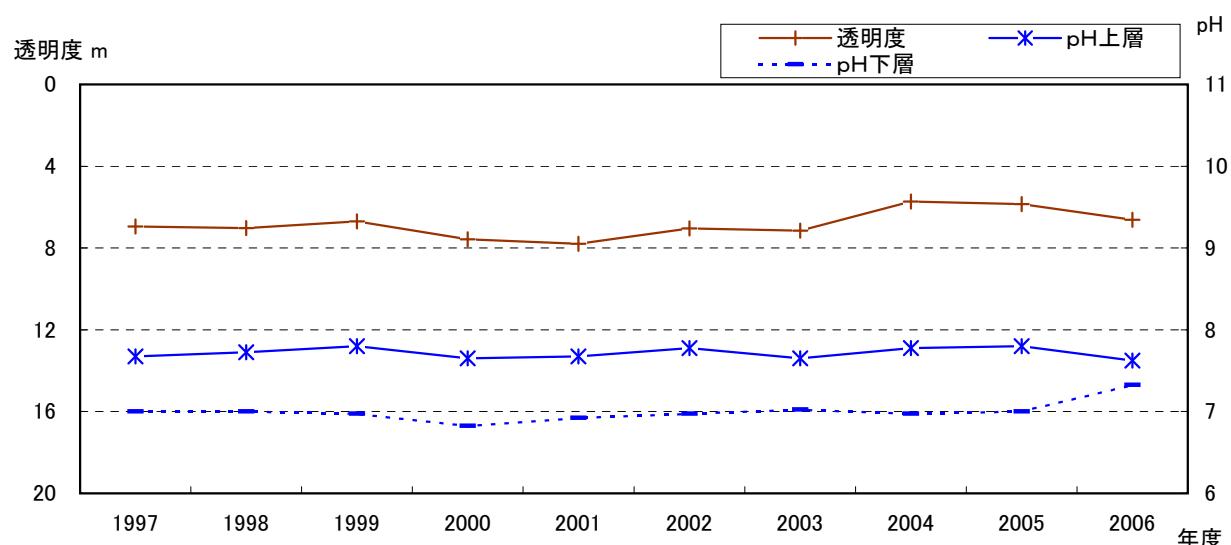
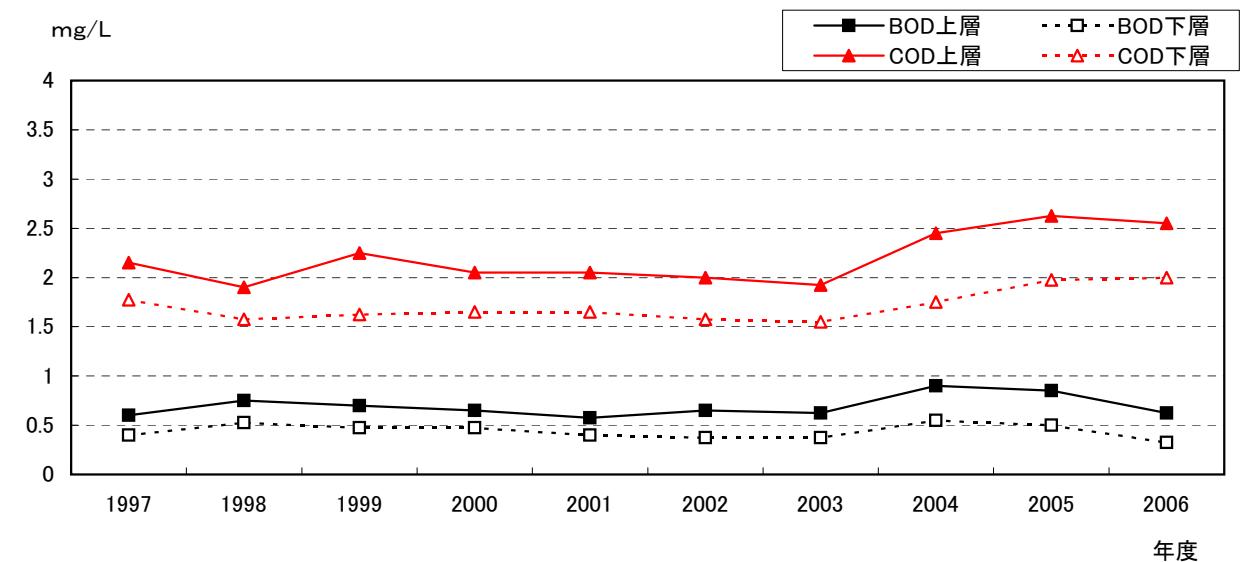


図6-4 丹沢湖

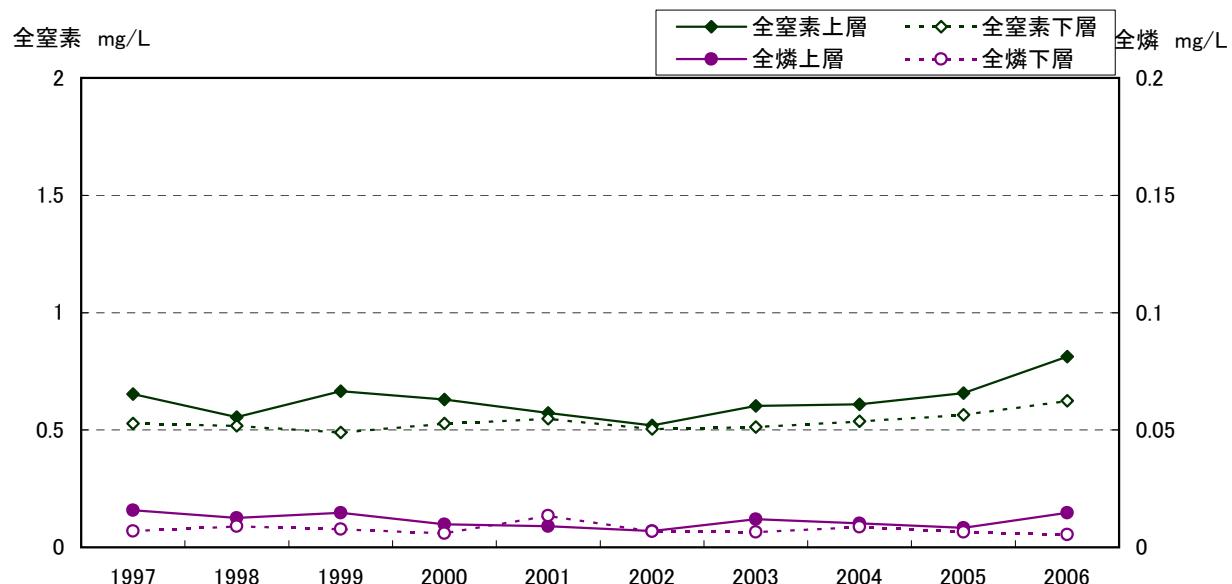
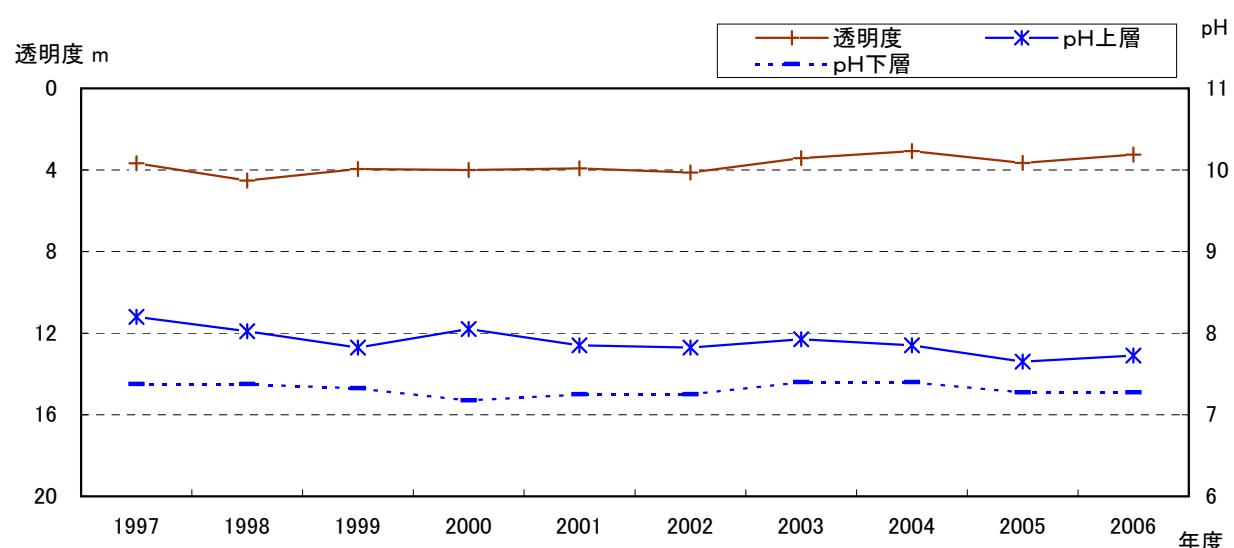
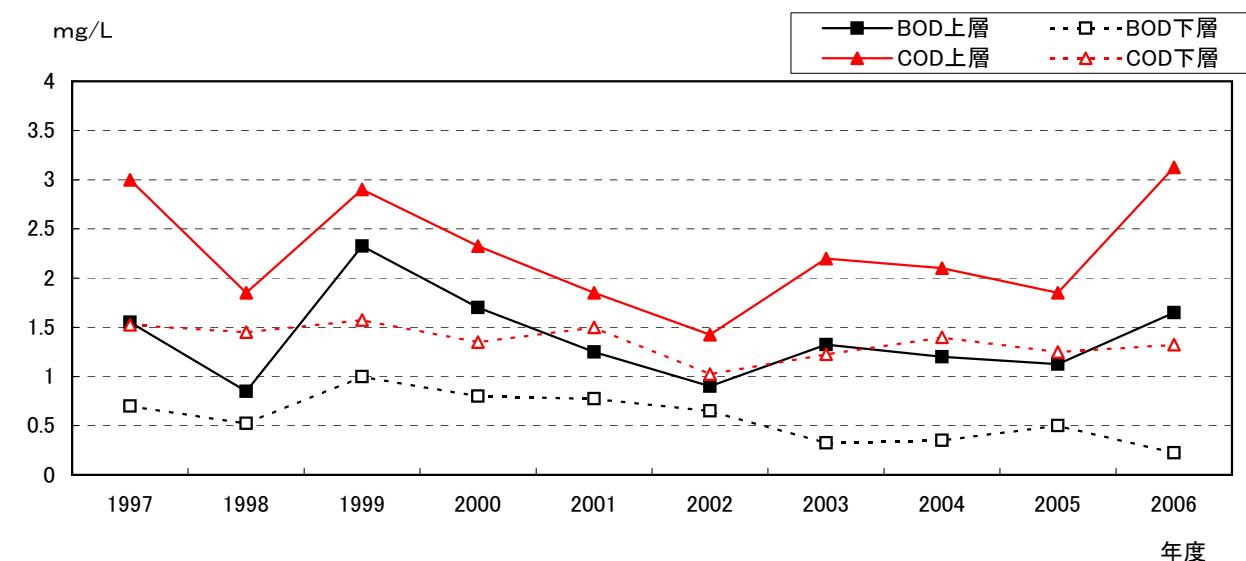


図-7 湖沼の主要地点における年平均値の推移  
(BOD・COD・透明度・pH・全窒素・全燐)

図7-1 相模湖(湖央東部)

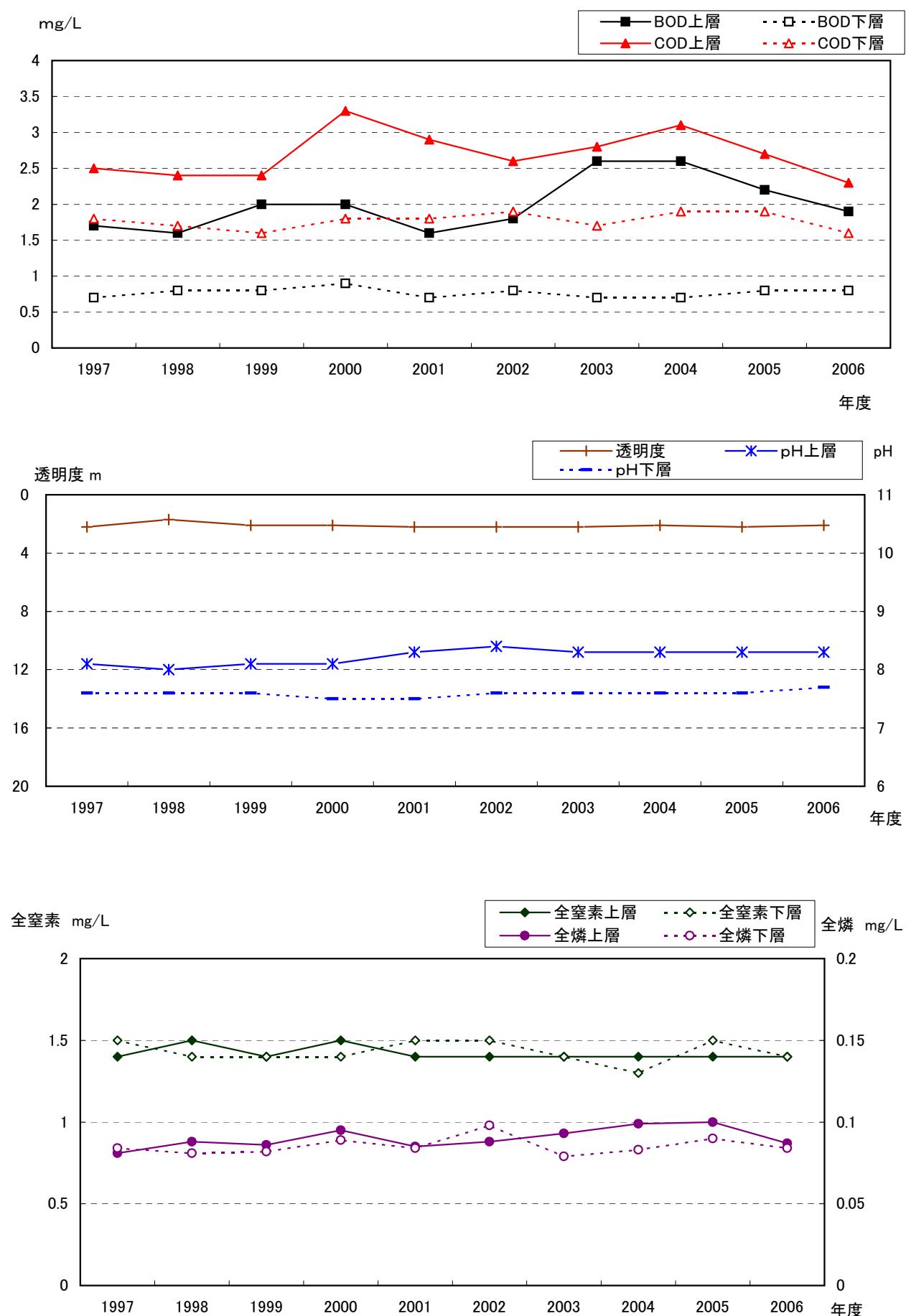


図7-2 津久井湖(湖央部)

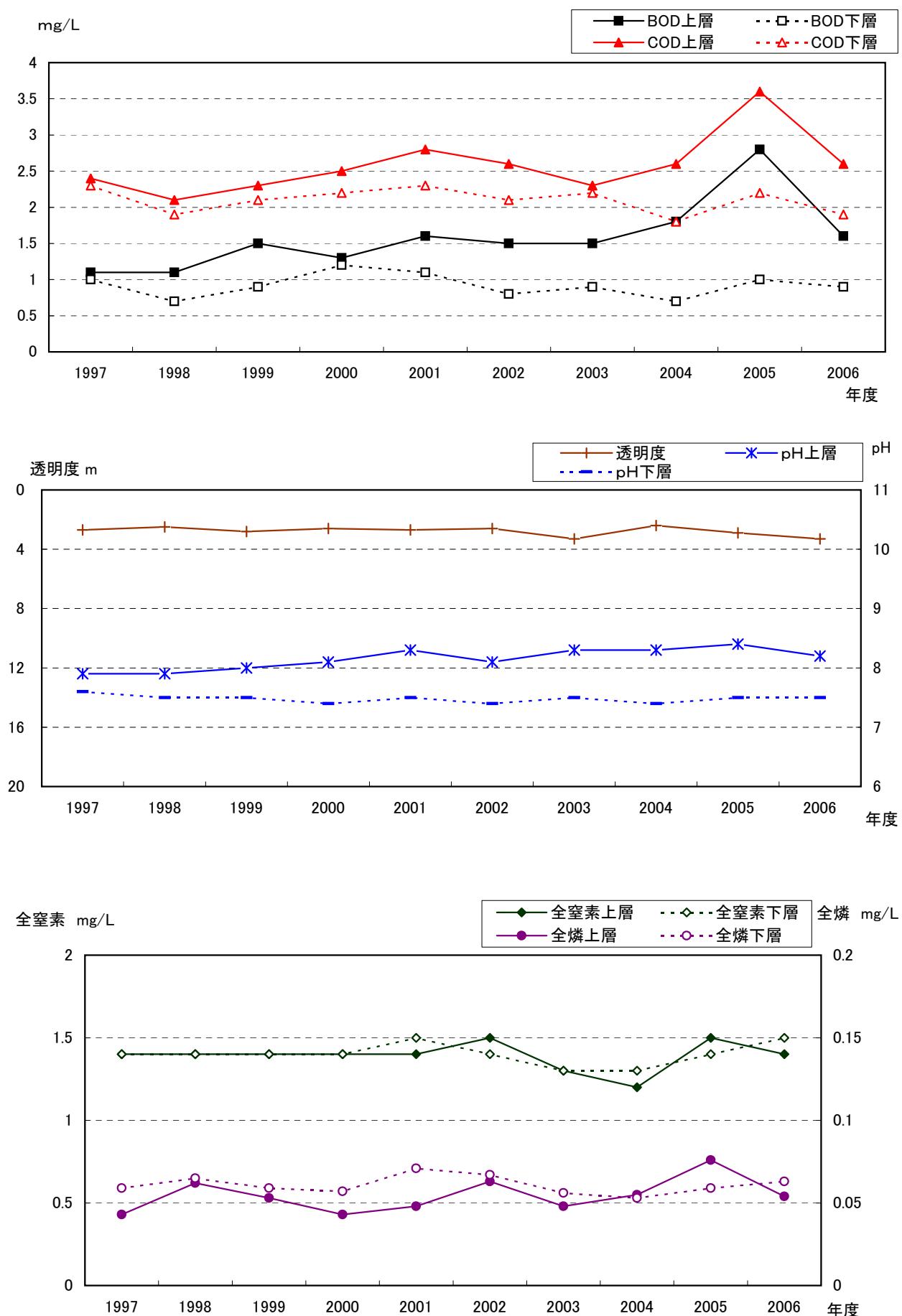


図7-3 芦ノ湖(湖央部)

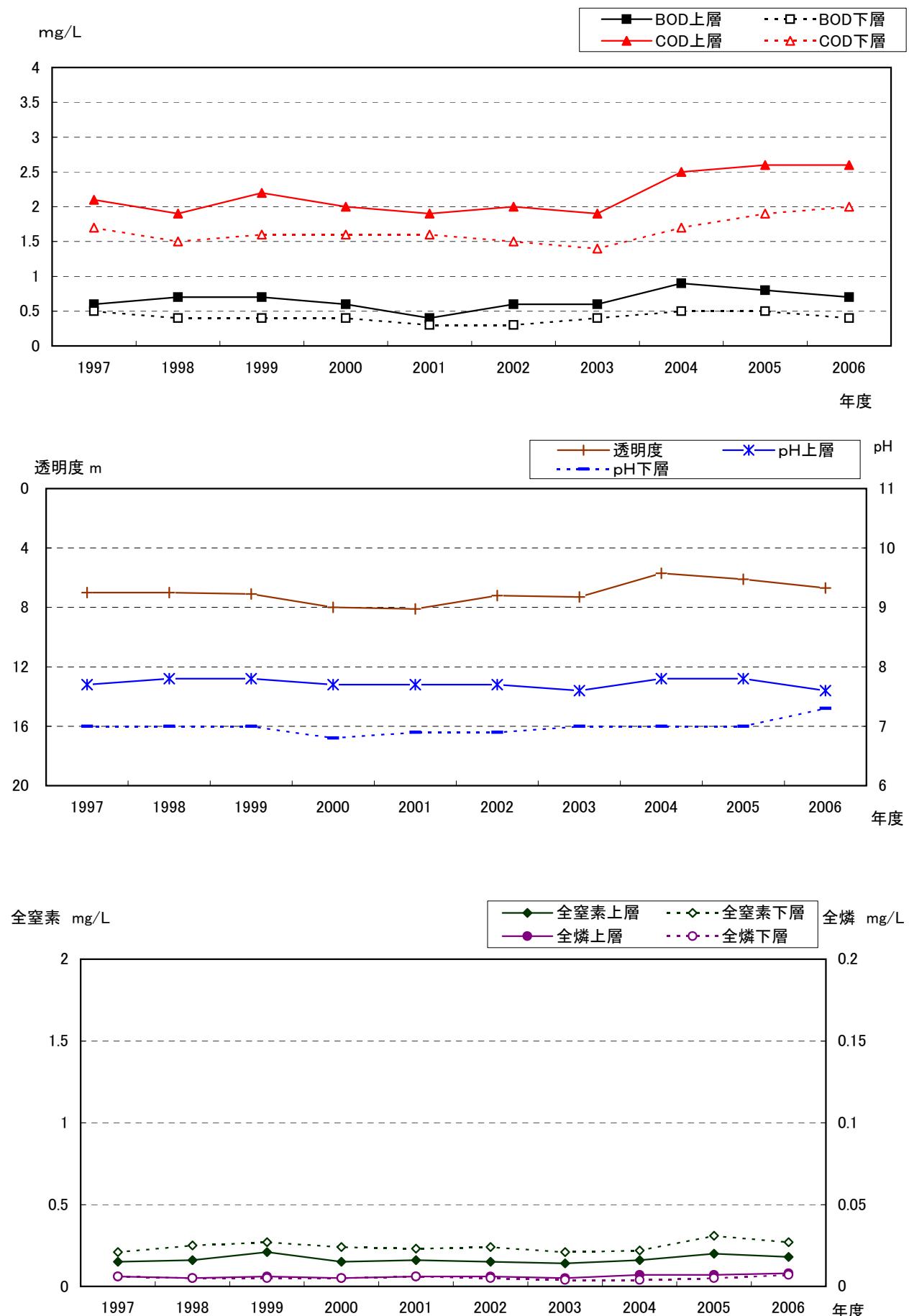


図7-4 丹沢湖(湖央部)

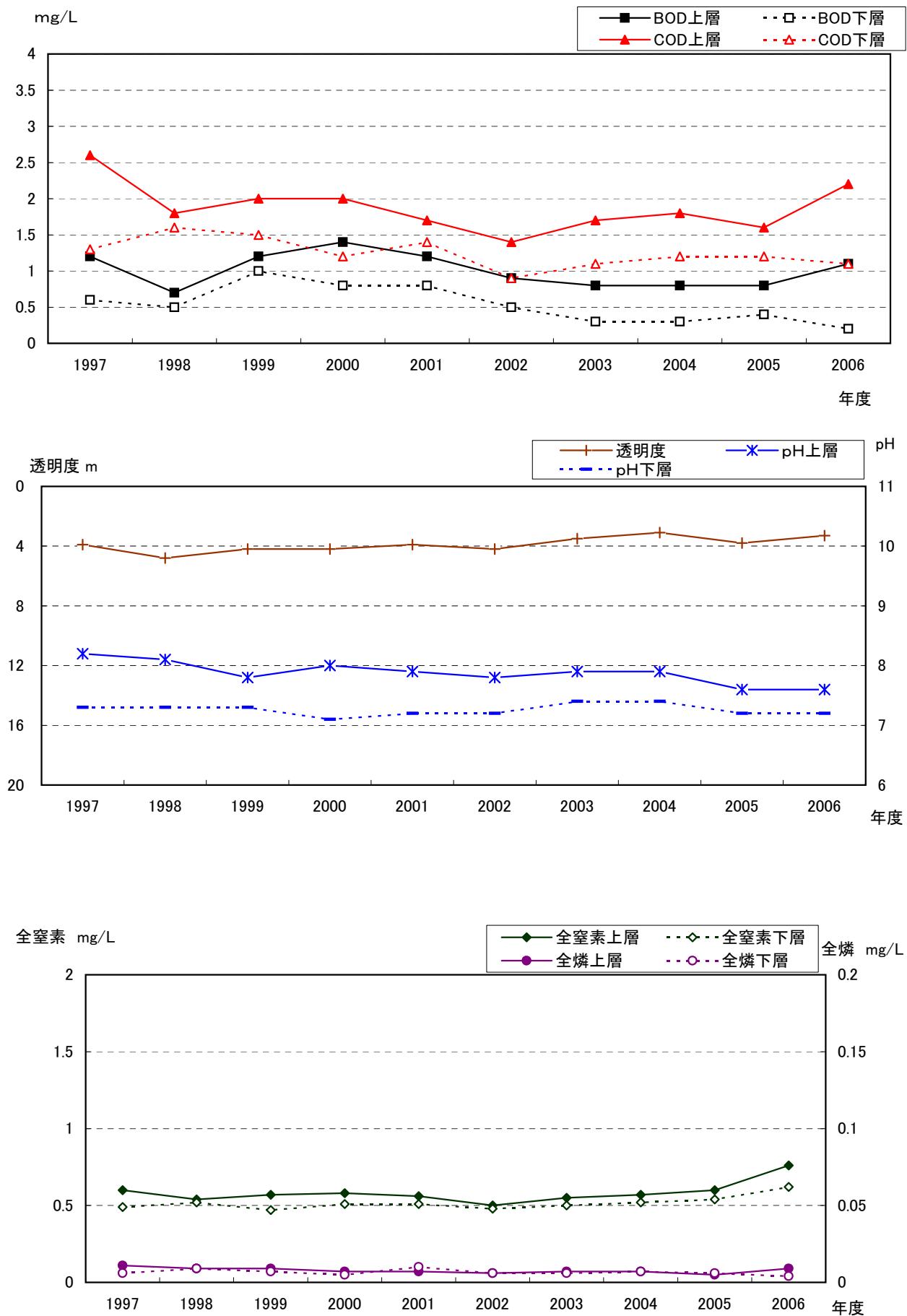


図-8 湖沼の主要地点における月別推移  
(透明度・pH・BOD・COD・全窒素・全燐)

図8-1 相模湖(湖央東部)

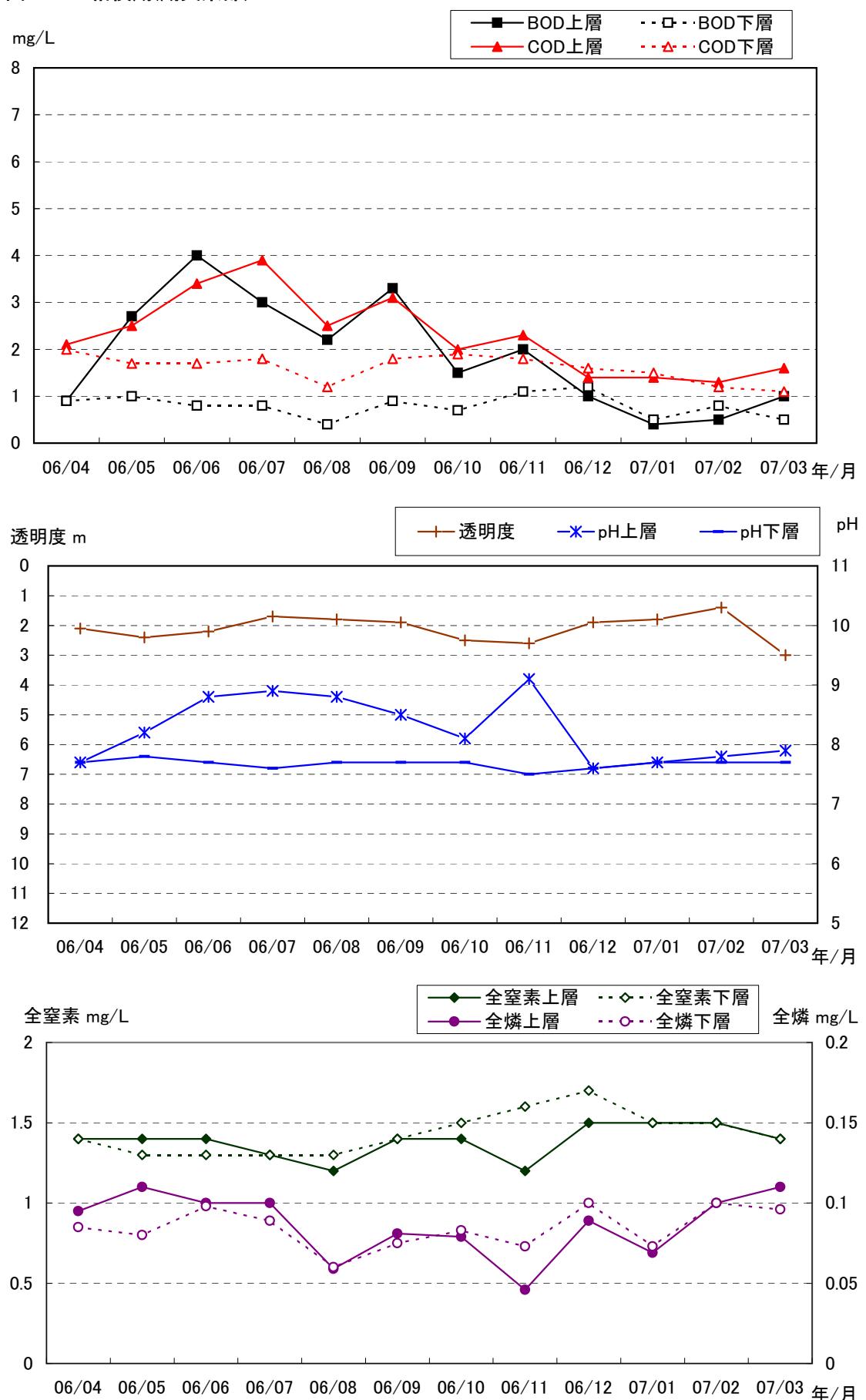


図8-2 津久井湖(湖央部)

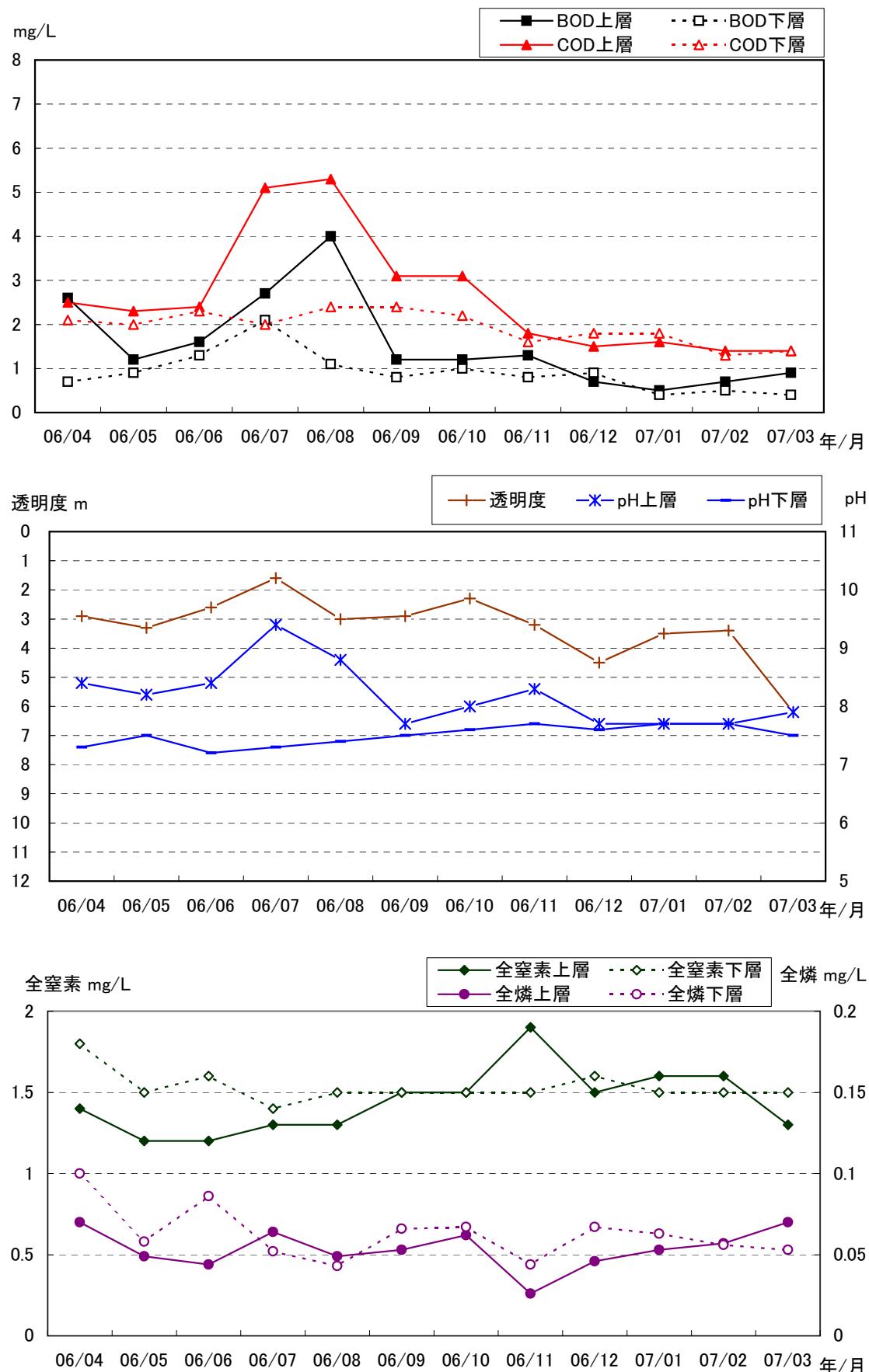


図8-3 芦ノ湖(湖中央)

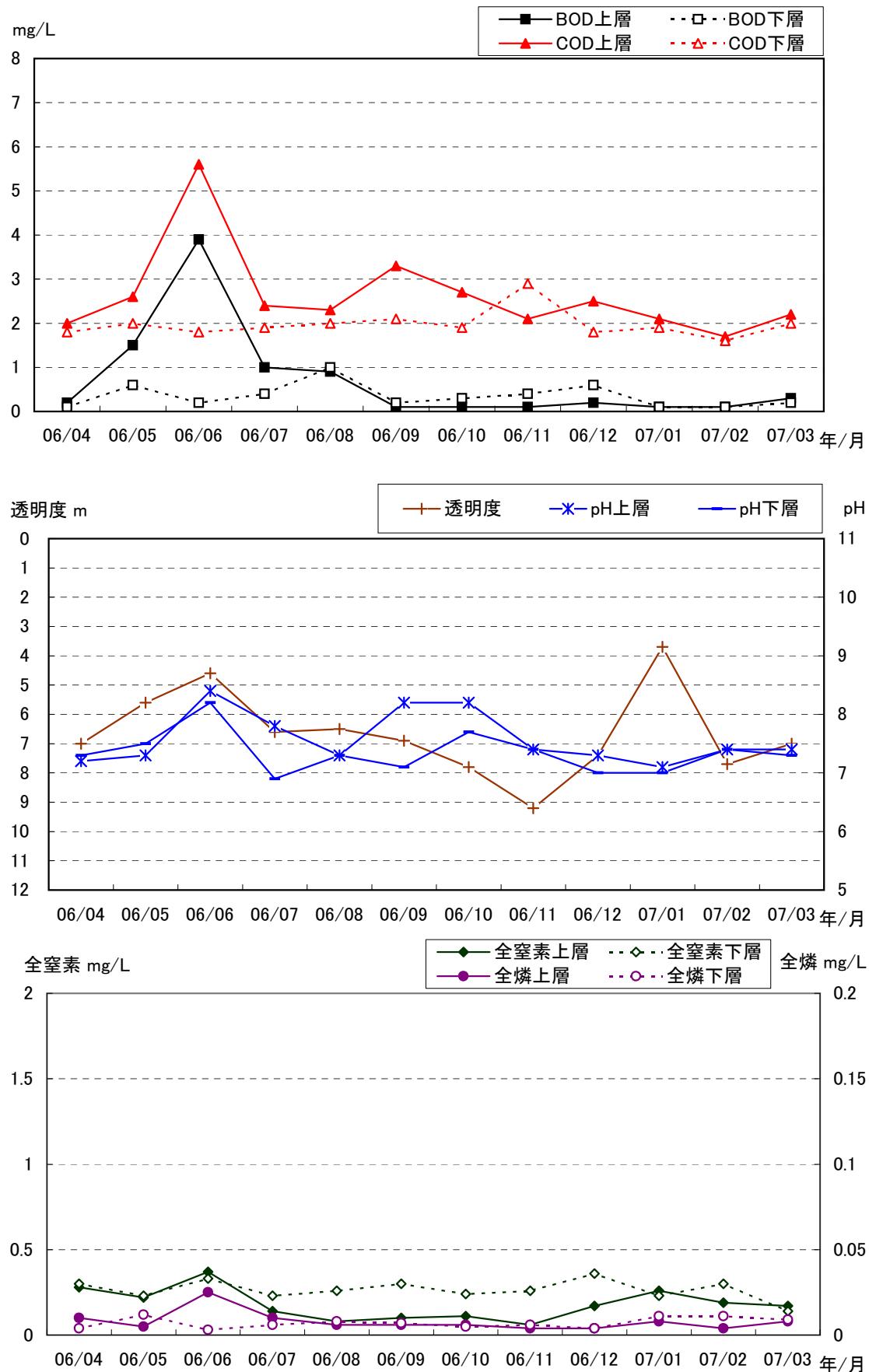


図8-4 丹沢湖(湖央部)

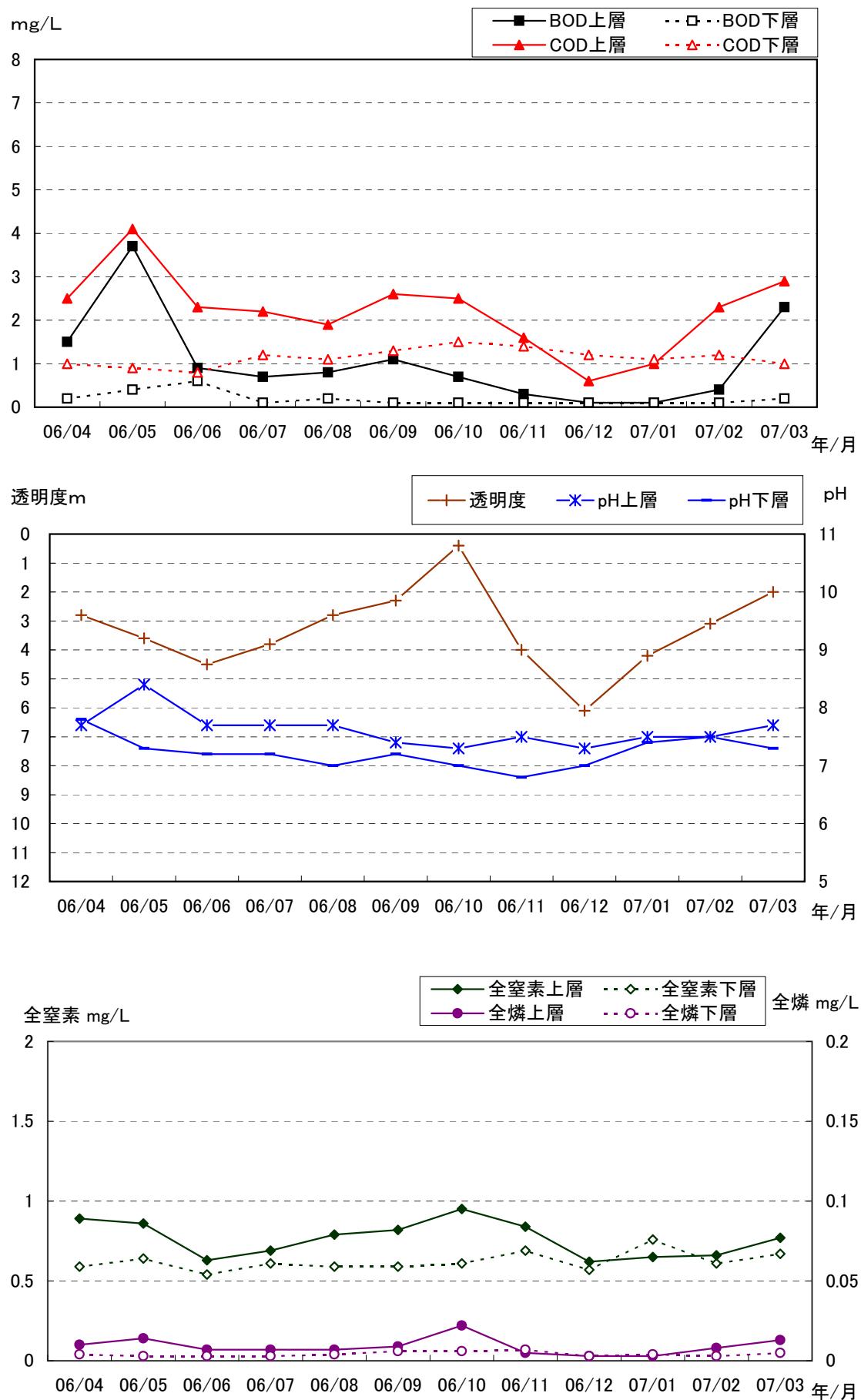
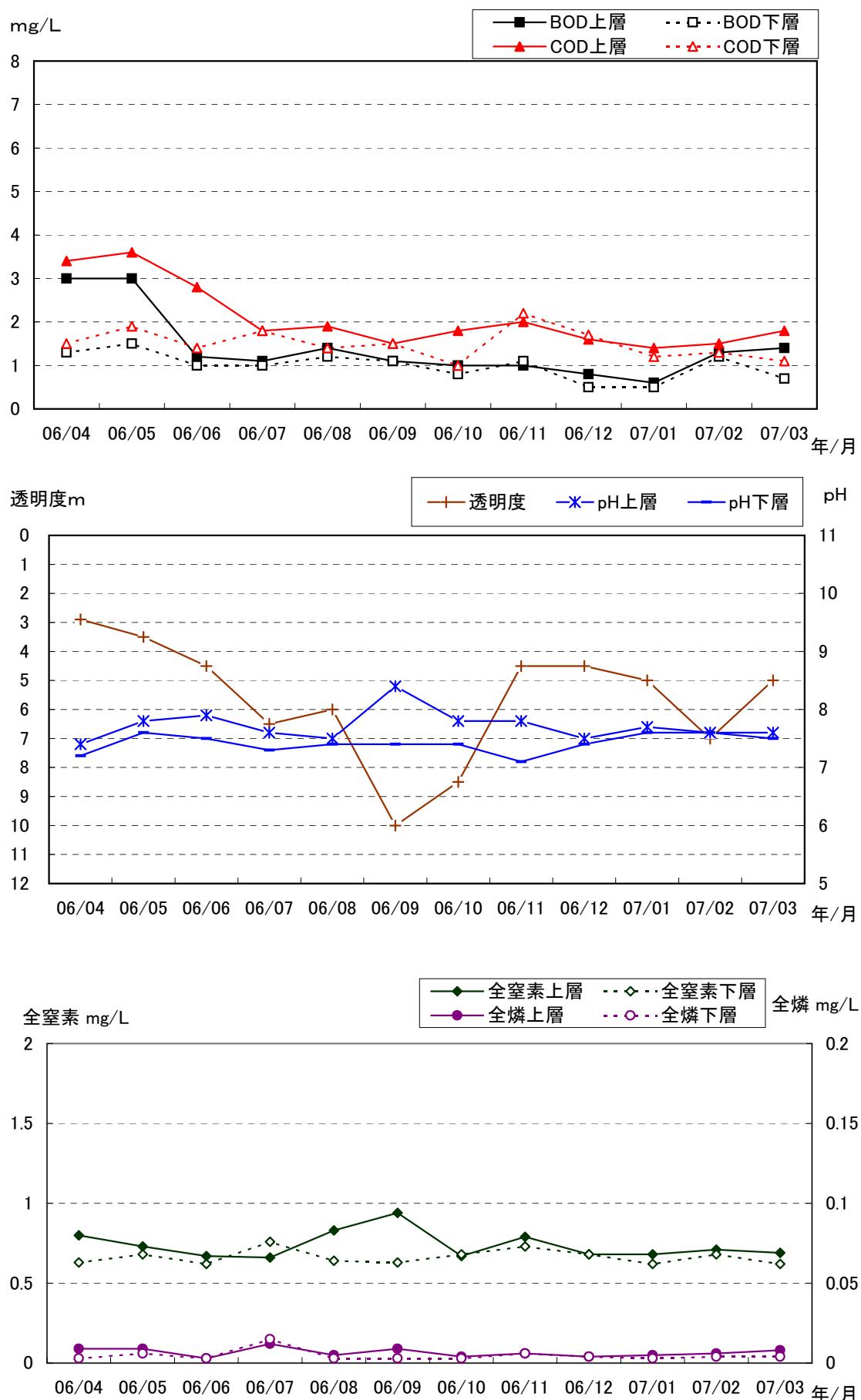


図8-5 宮ヶ瀬湖(ダムサイト)

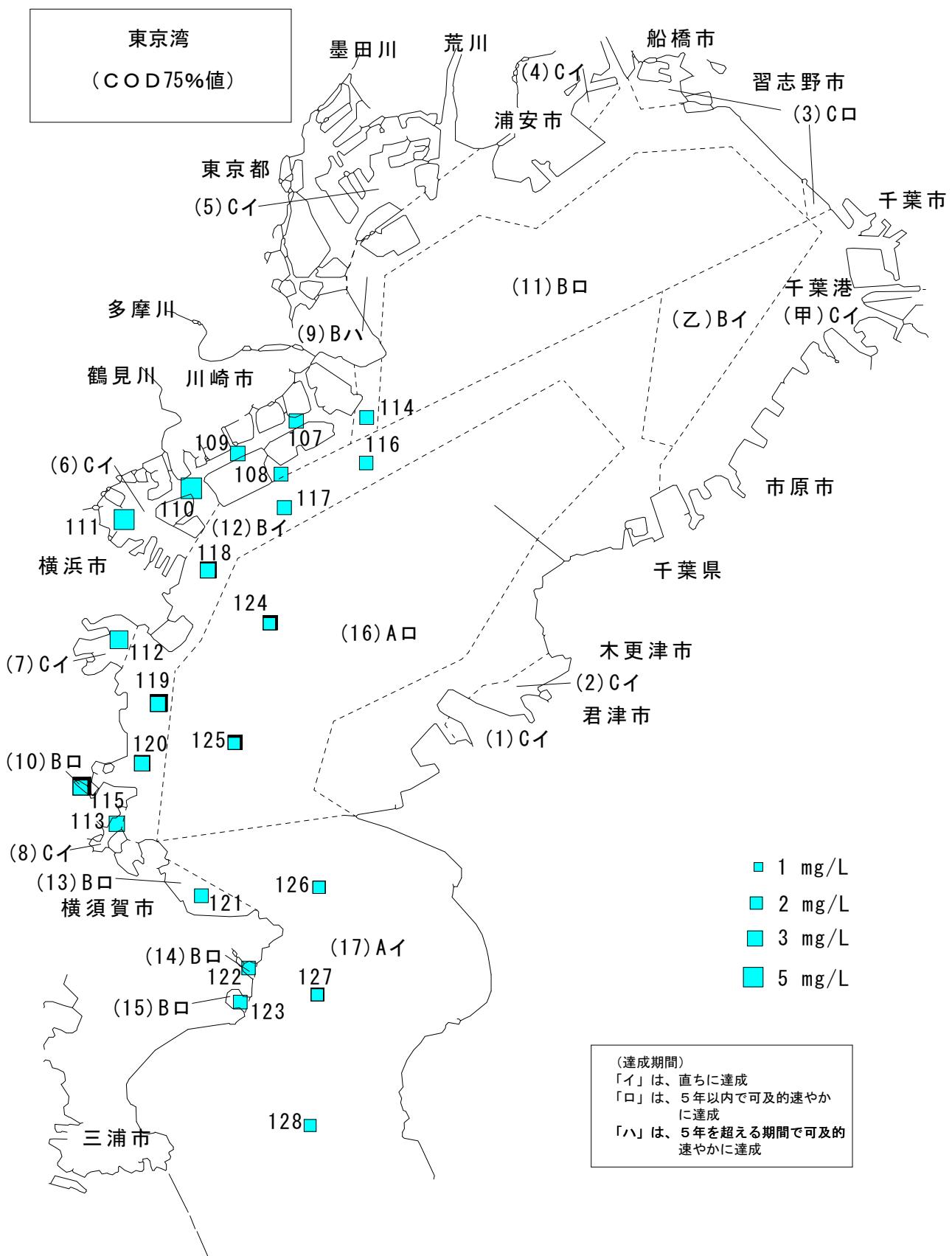




(海 域)



図-9 海域の水質汚濁状況



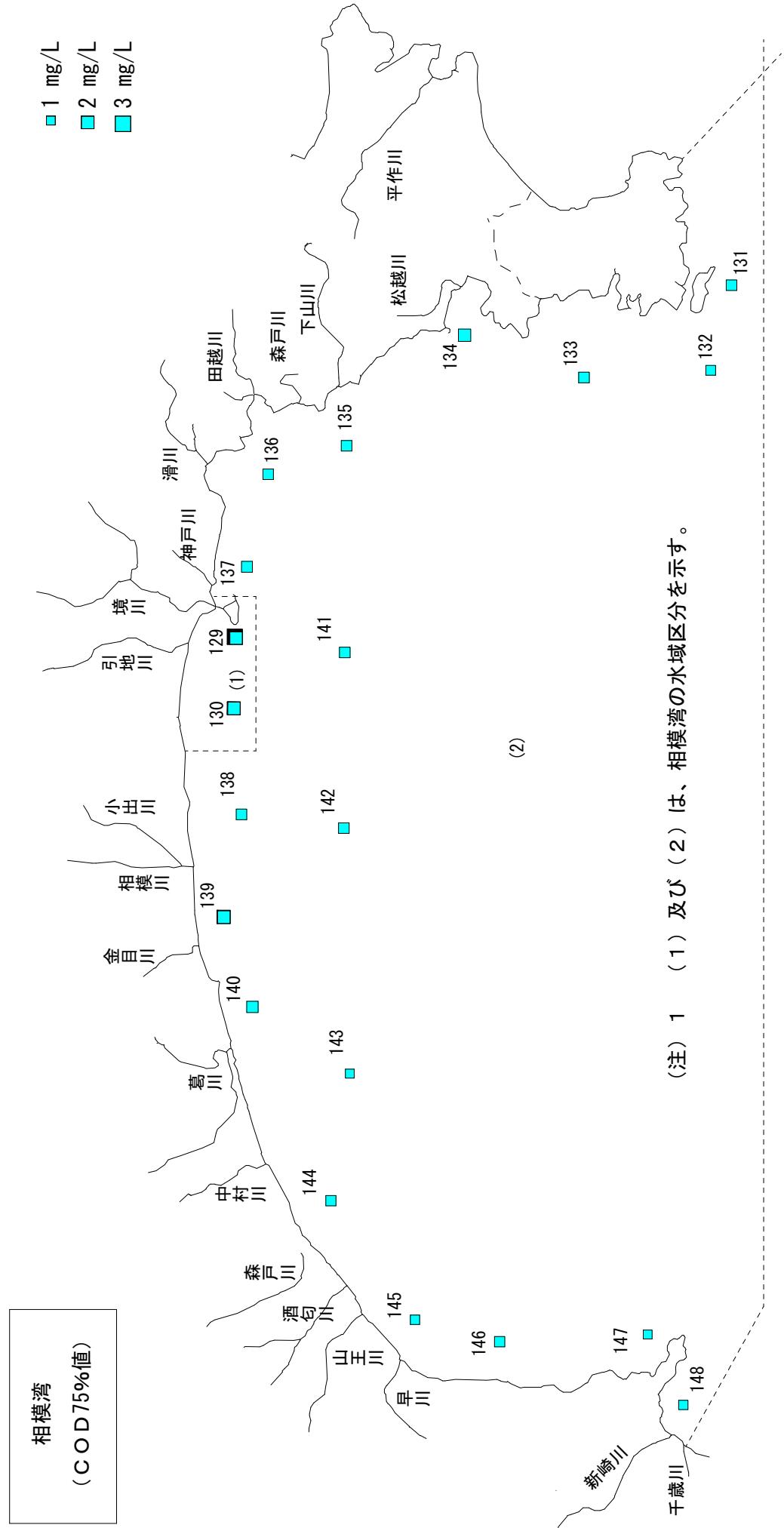


図-10 東京湾における年平均値の推移(全測定地点の平均値)  
(pH・COD・全窒素・全燐)

図10-1 東京湾(全域)

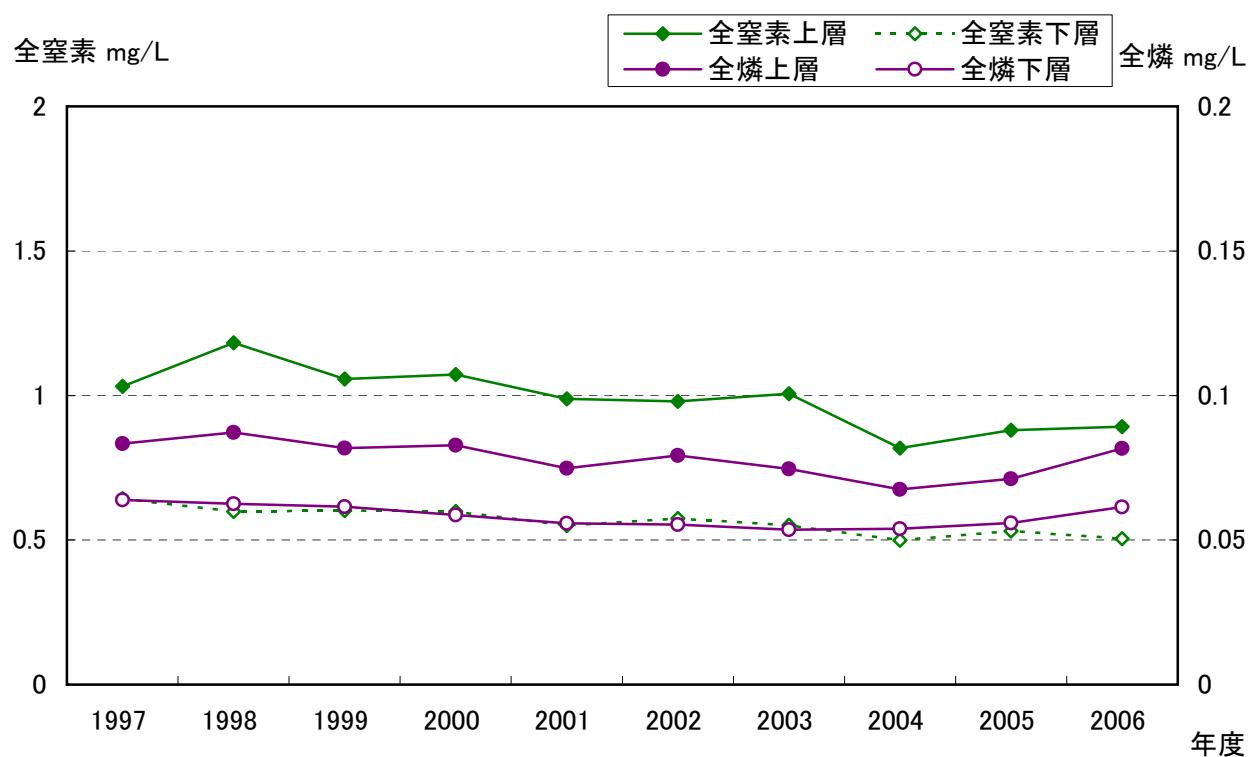
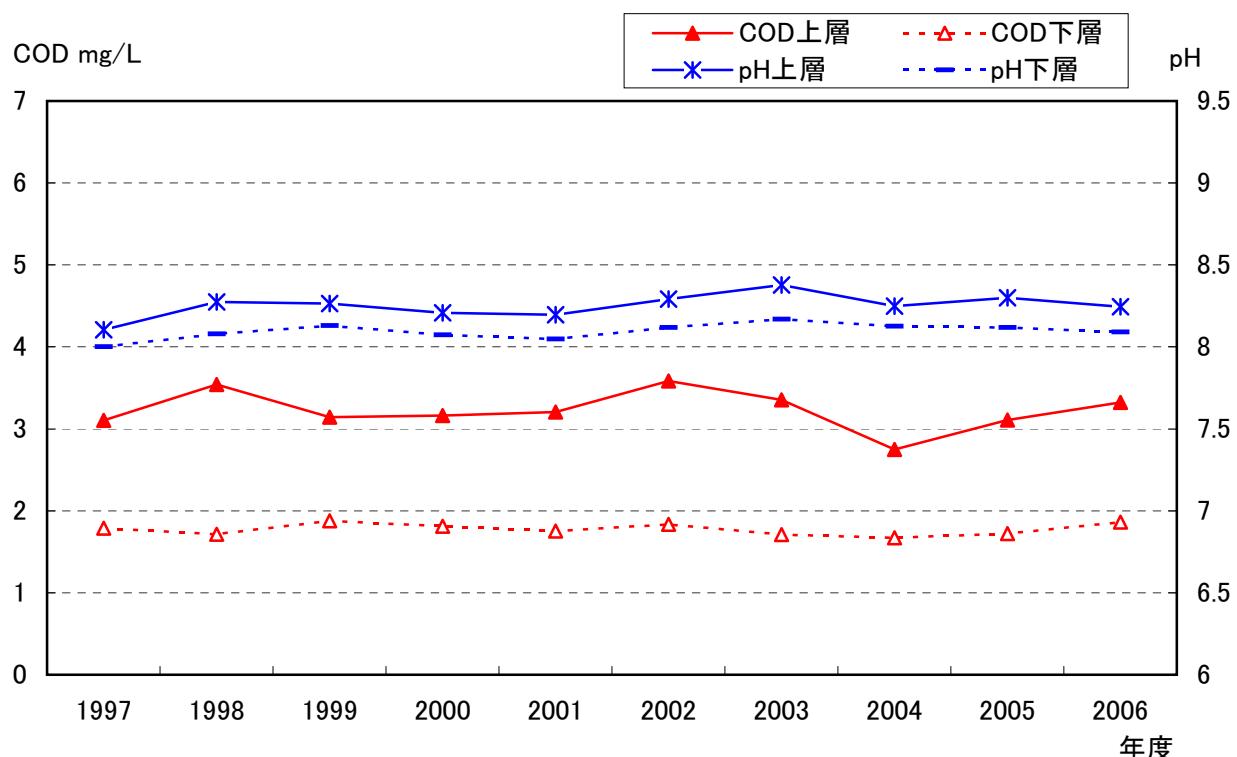
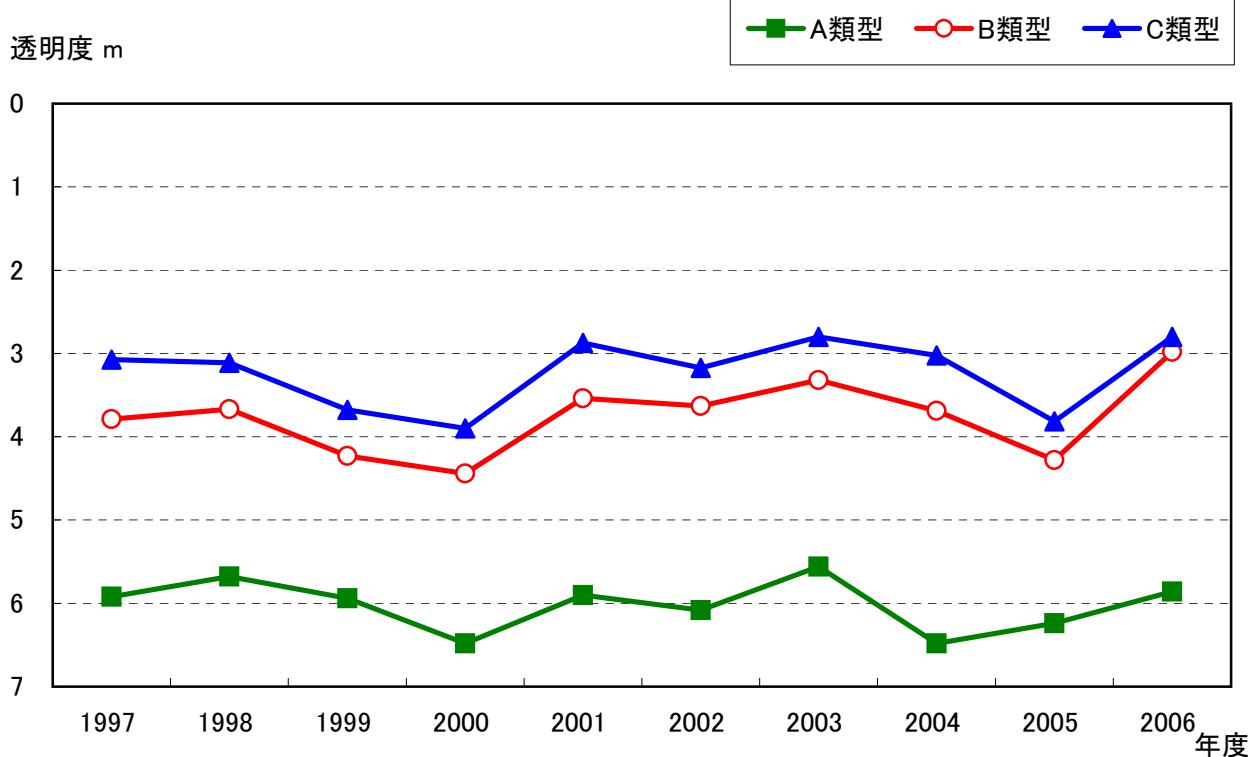
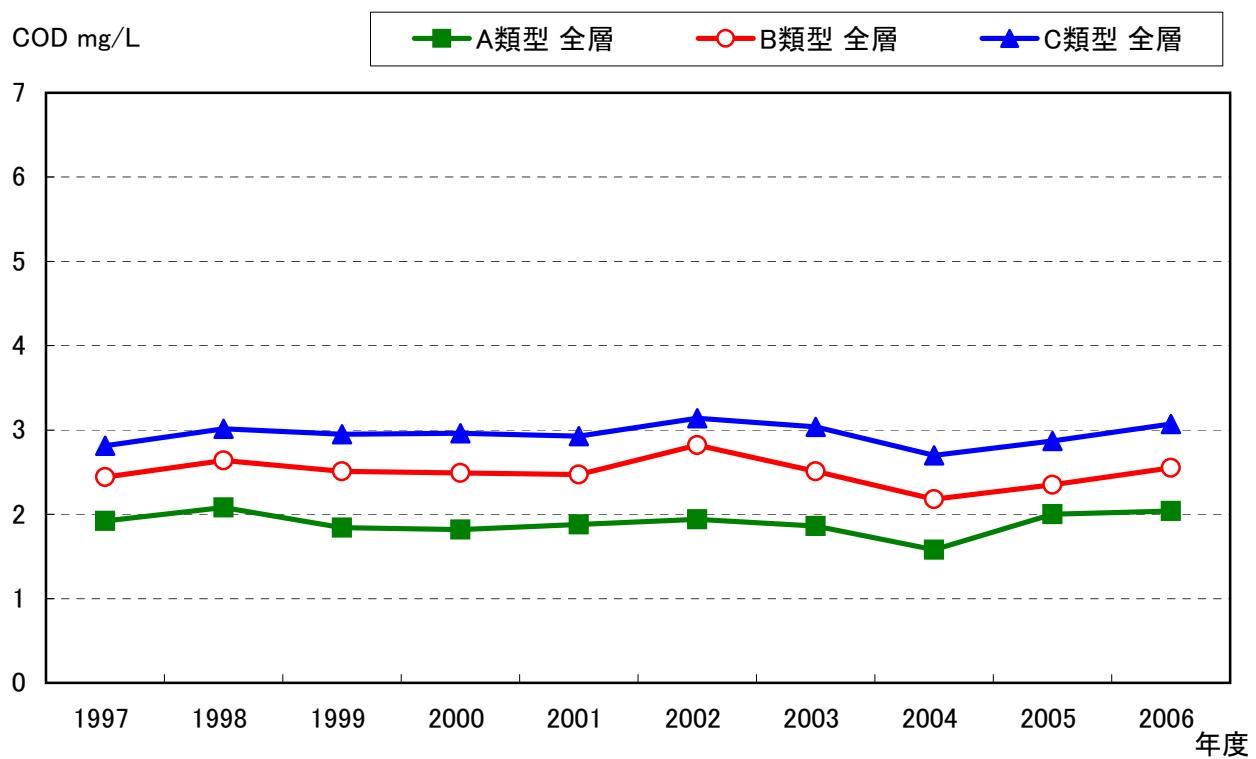
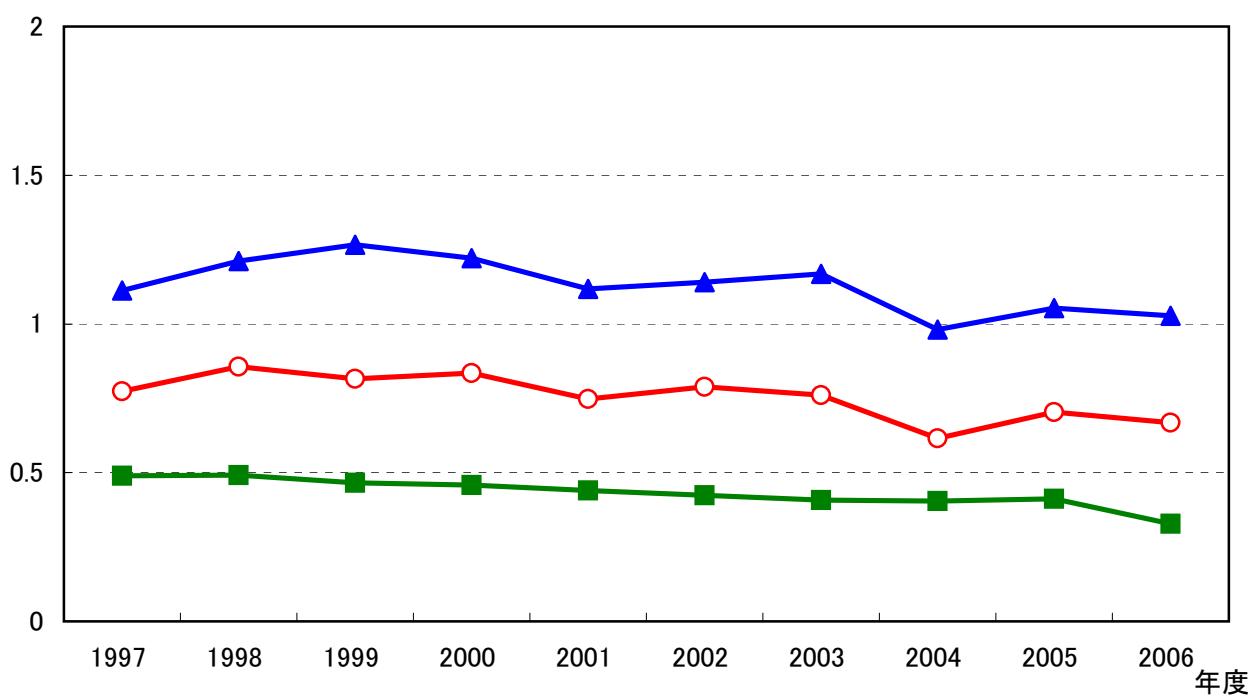


図10-2 東京湾(類型別)  
(COD・透明度・全窒素・全燐)



全塗素 mg/L

A類型 全層 B類型 全層 C類型 全層



全燐 mg/L

A類型 全層 B類型 全層 C類型 全層

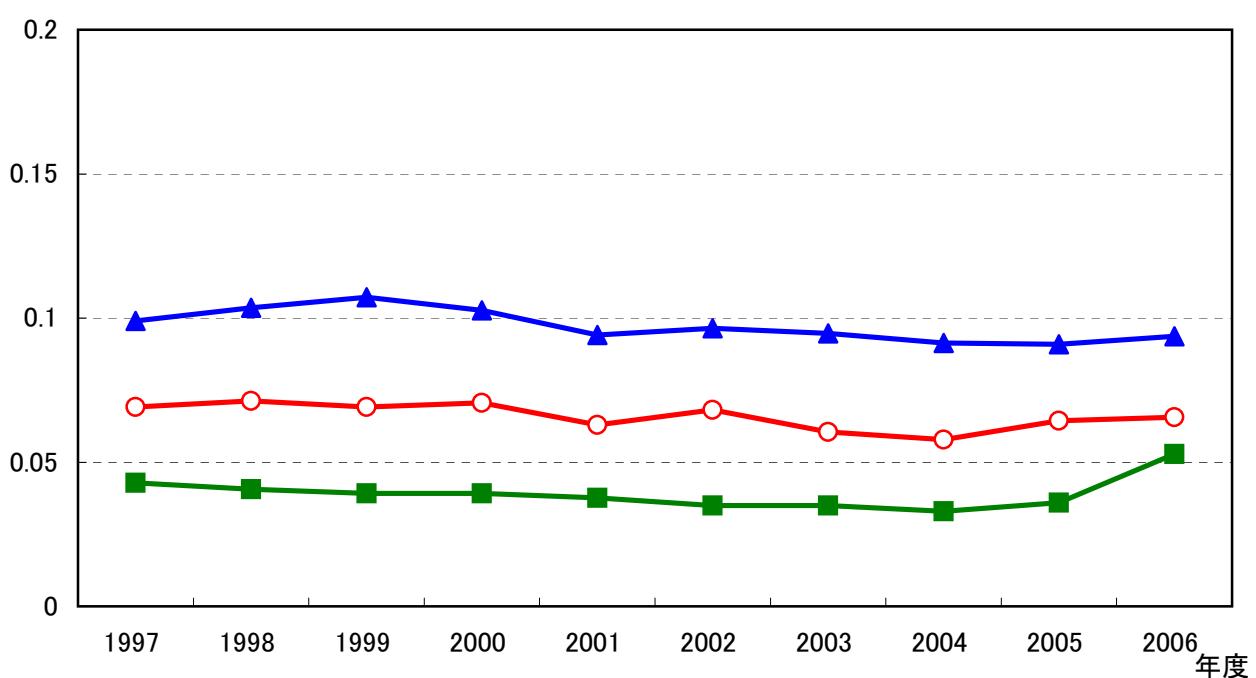


図-11 東京湾の主要地點における年平均値の推移  
(pH・COD・全窒素・全燐)

図11-1 横浜港内

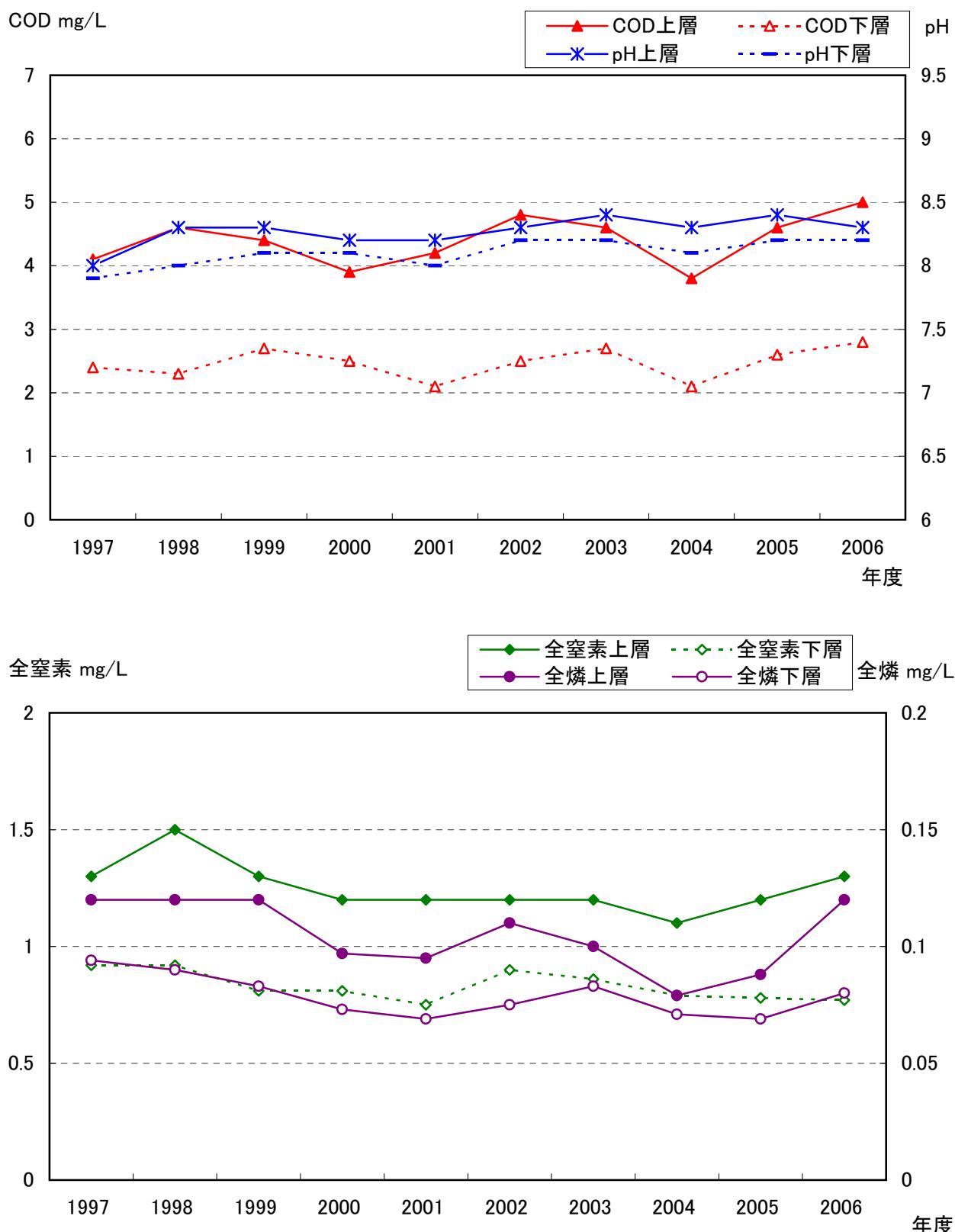


図11-2 東扇島沖

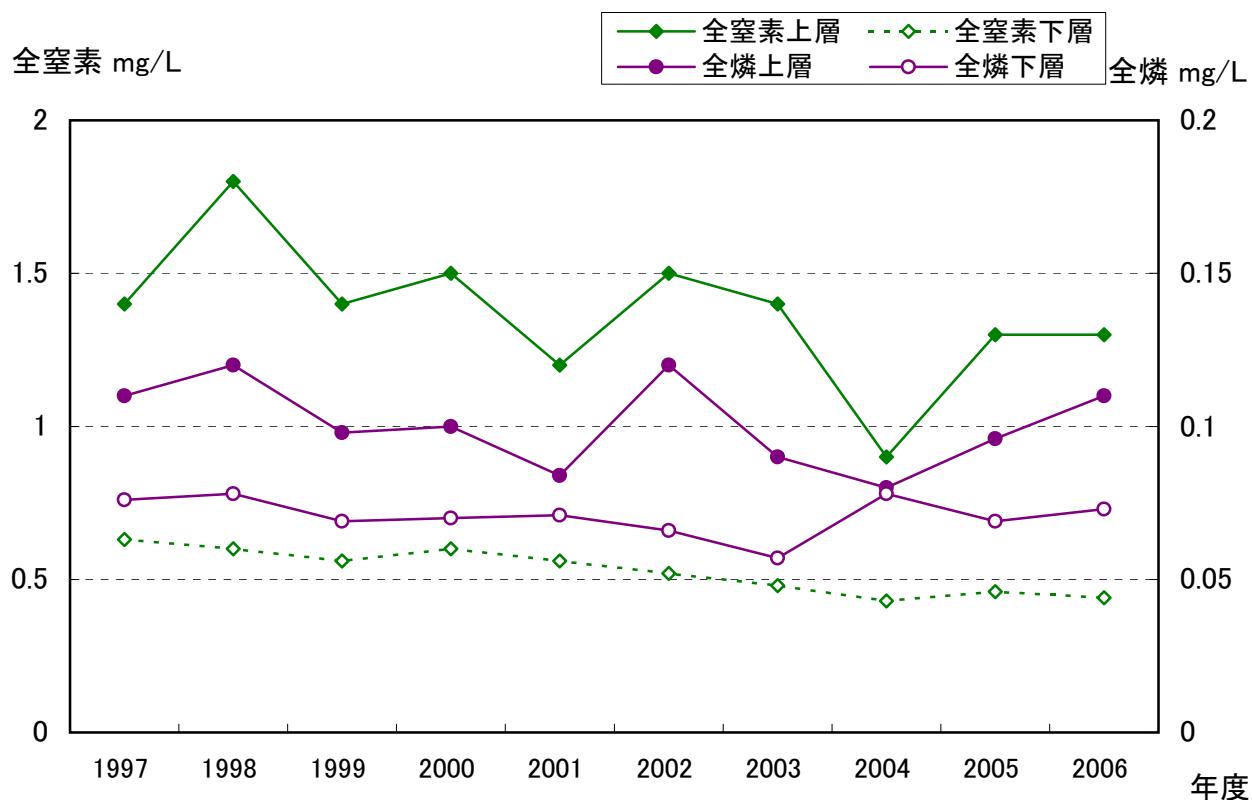
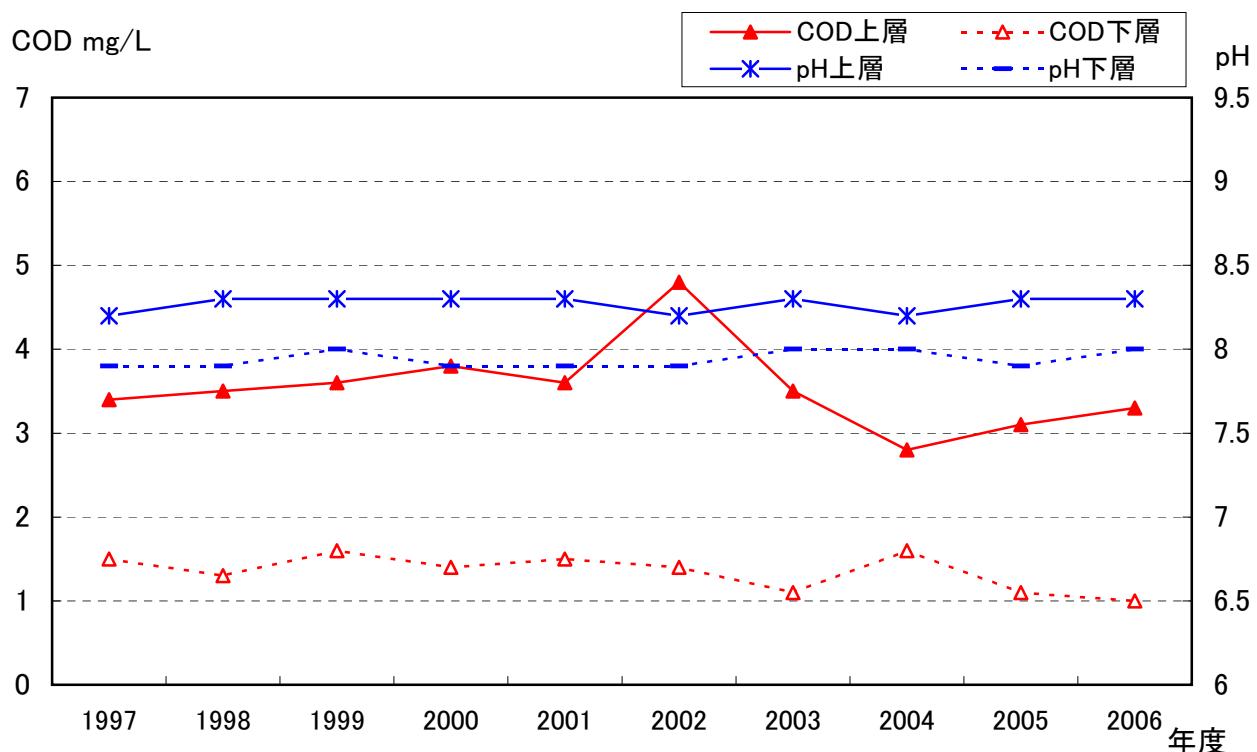


図11-3 富岡沖

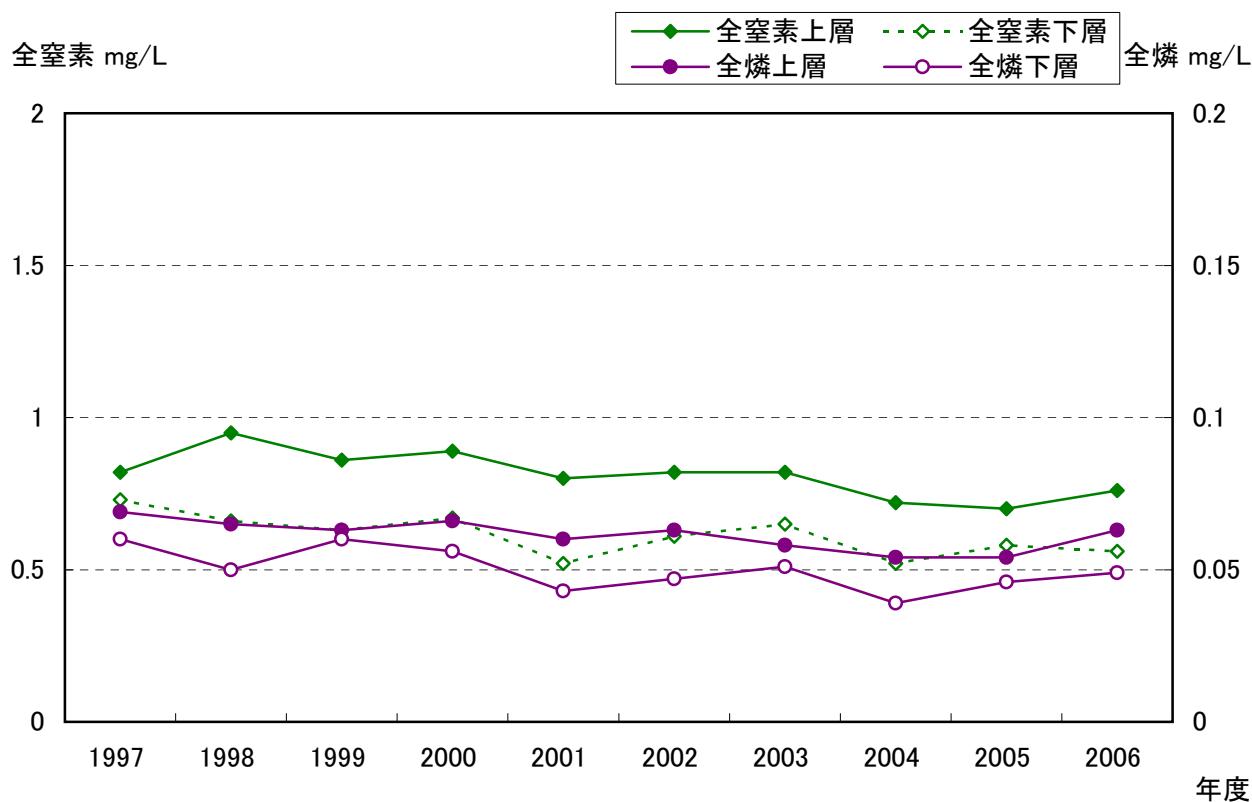
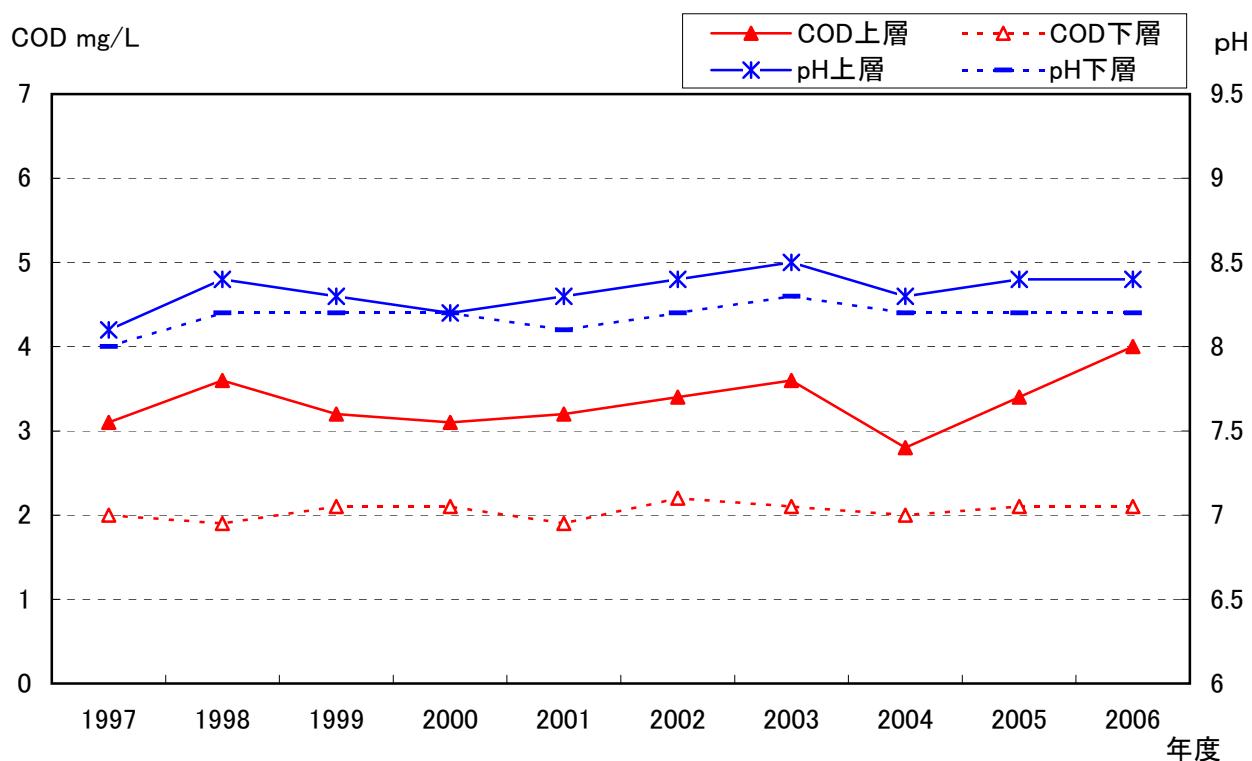


図11-4 大津湾

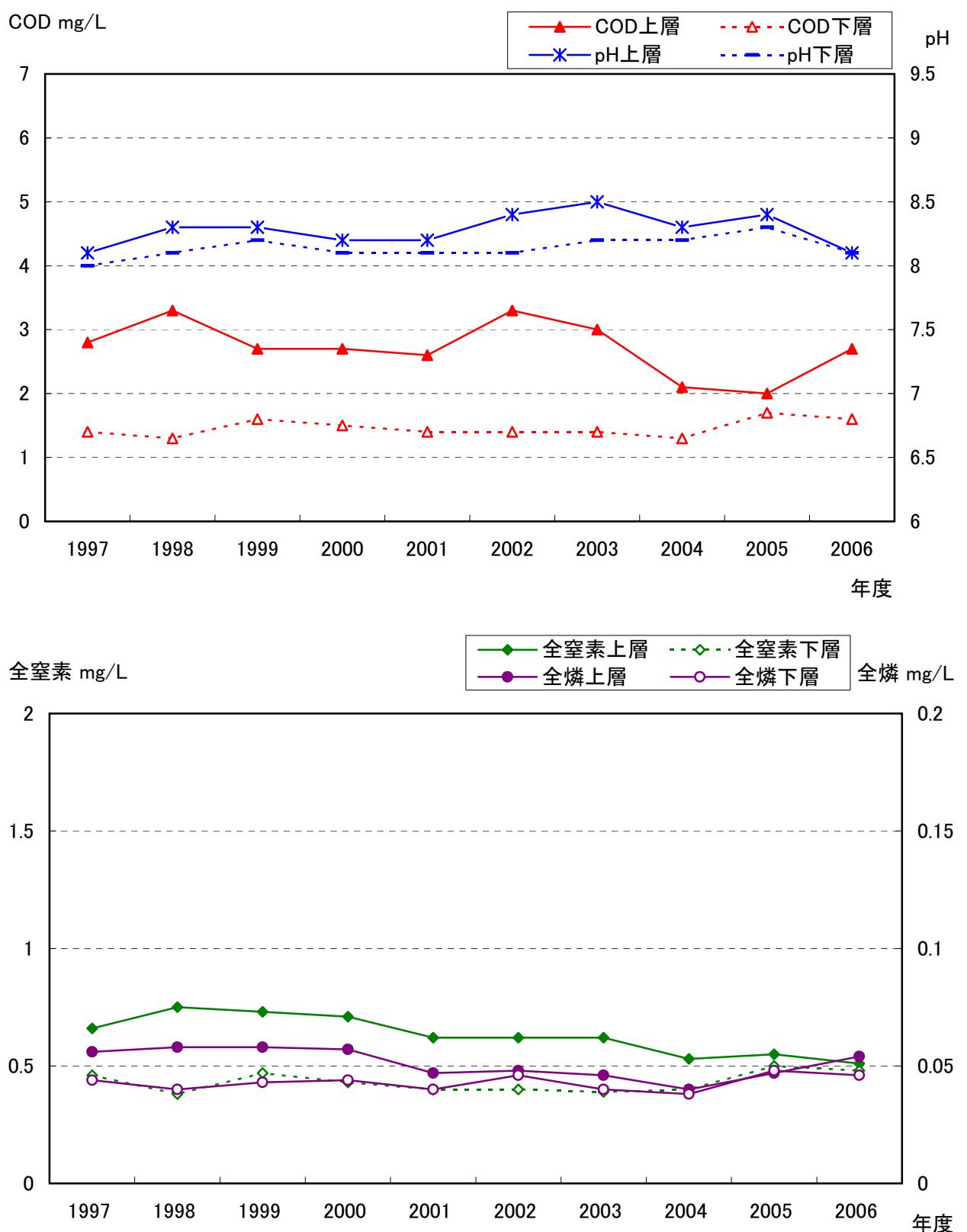


図11-5 中の瀬南

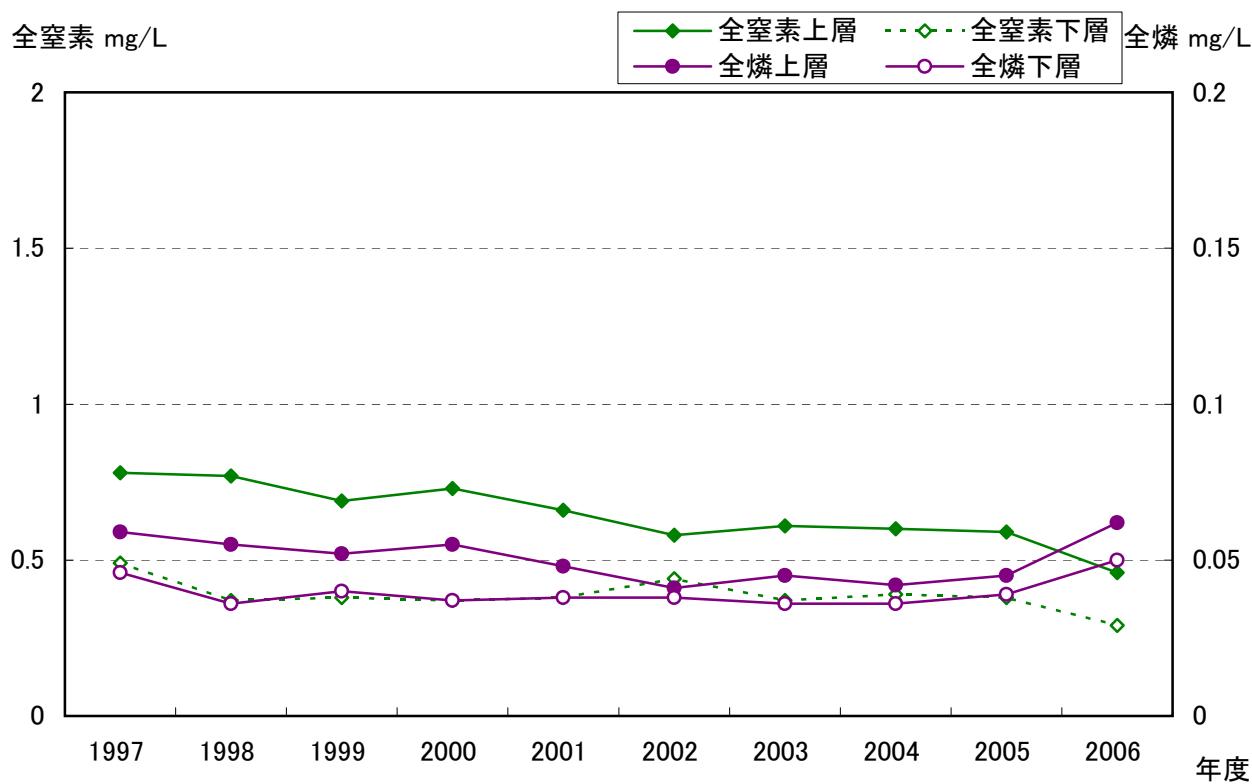
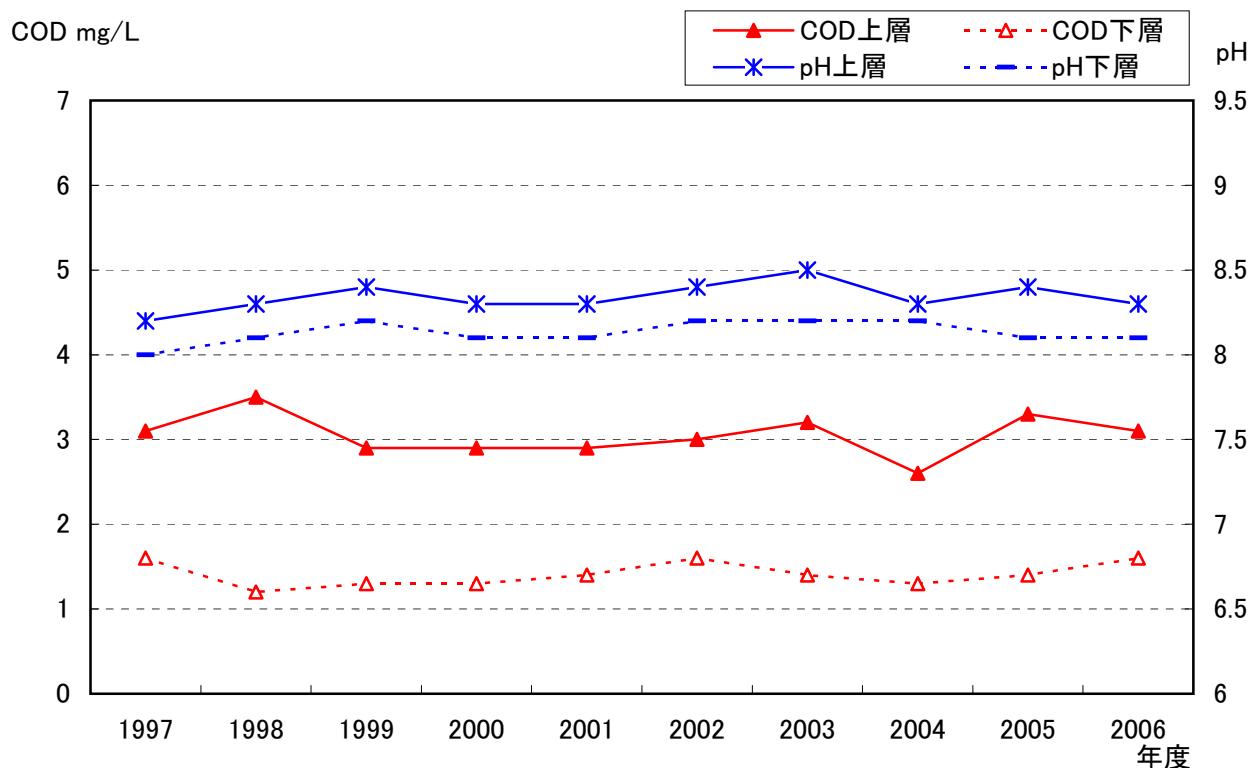


図11-6 浦賀沖

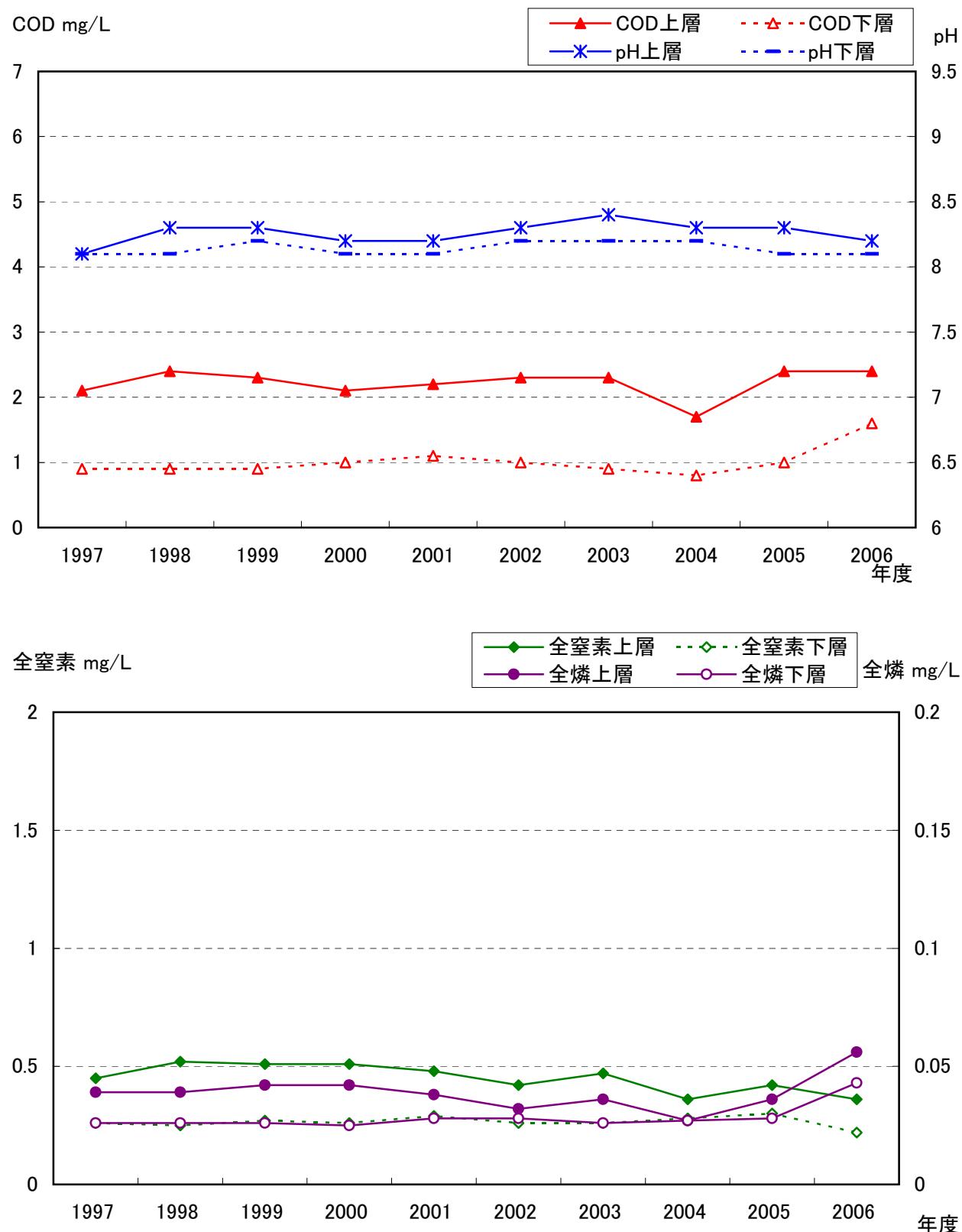


図-12 東京湾の主要地点における月別推移  
(pH・COD・全窒素・全燐)

図12-1 横浜港内

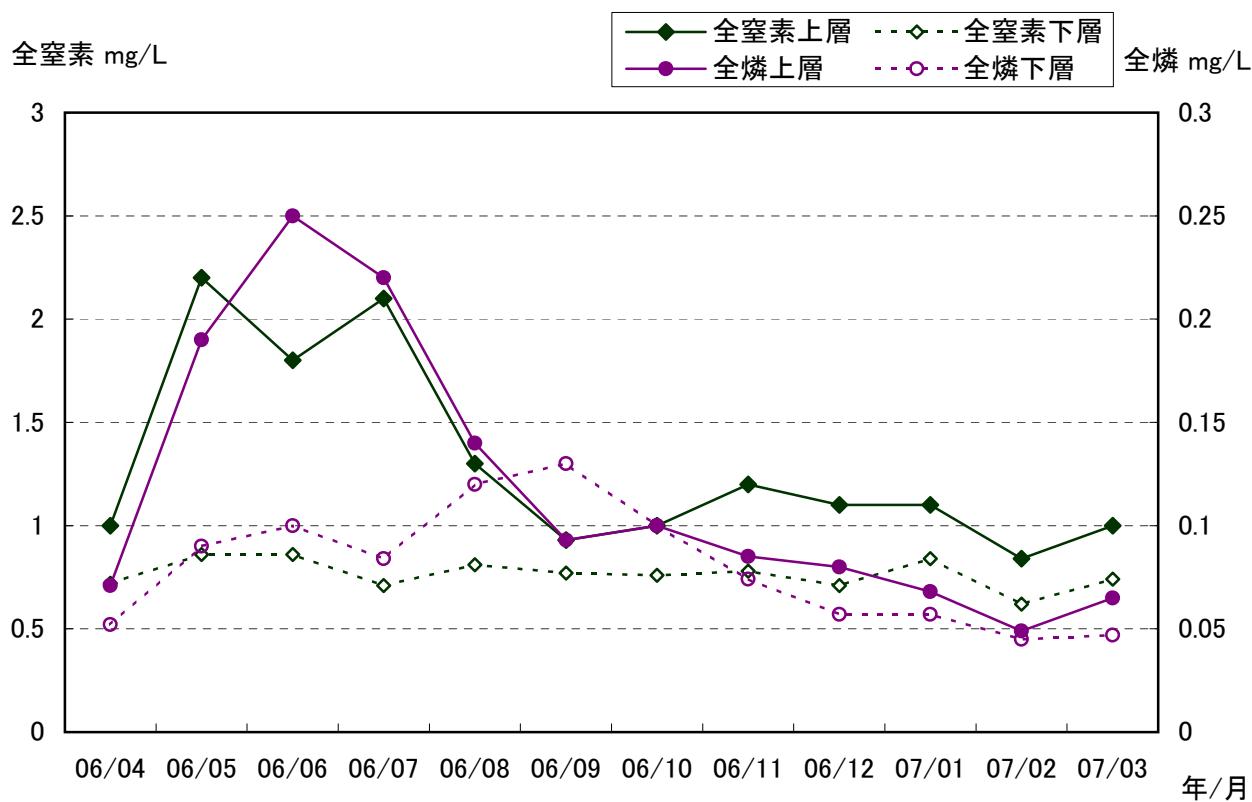
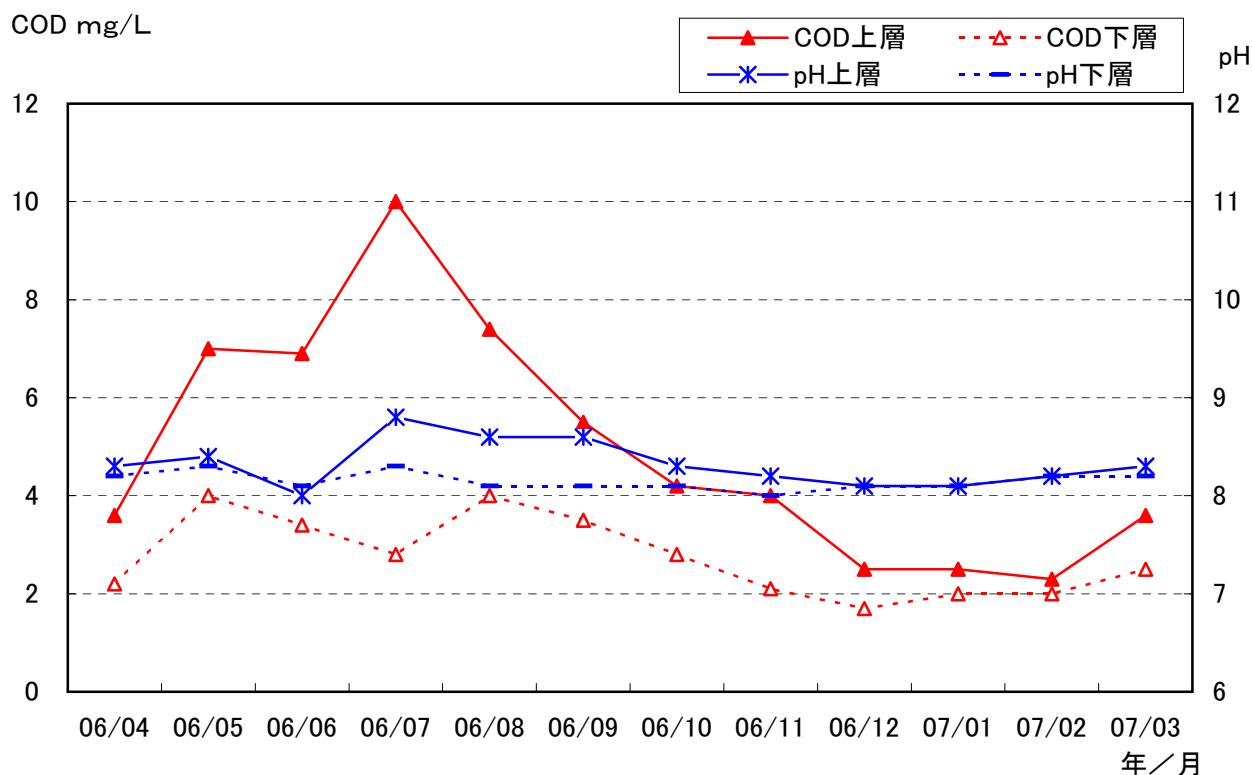


図12-2 東扇島沖

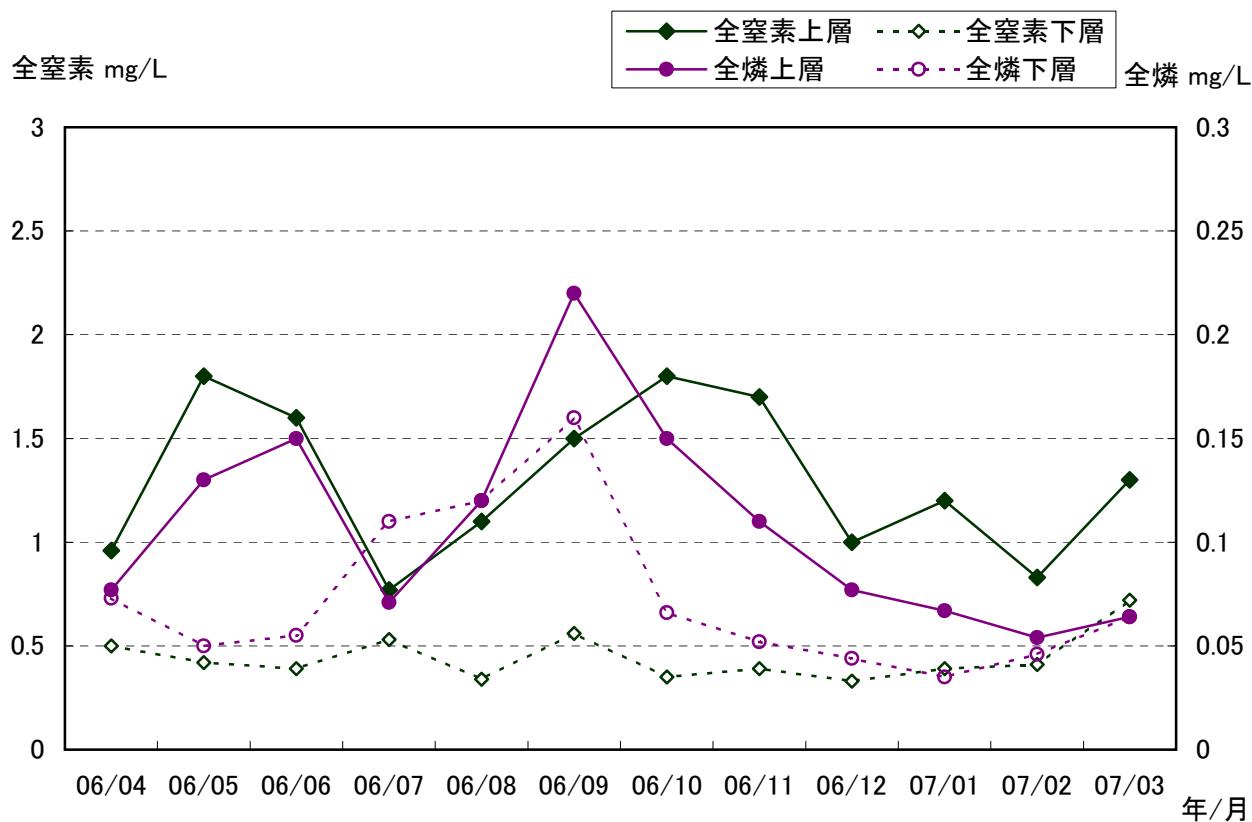
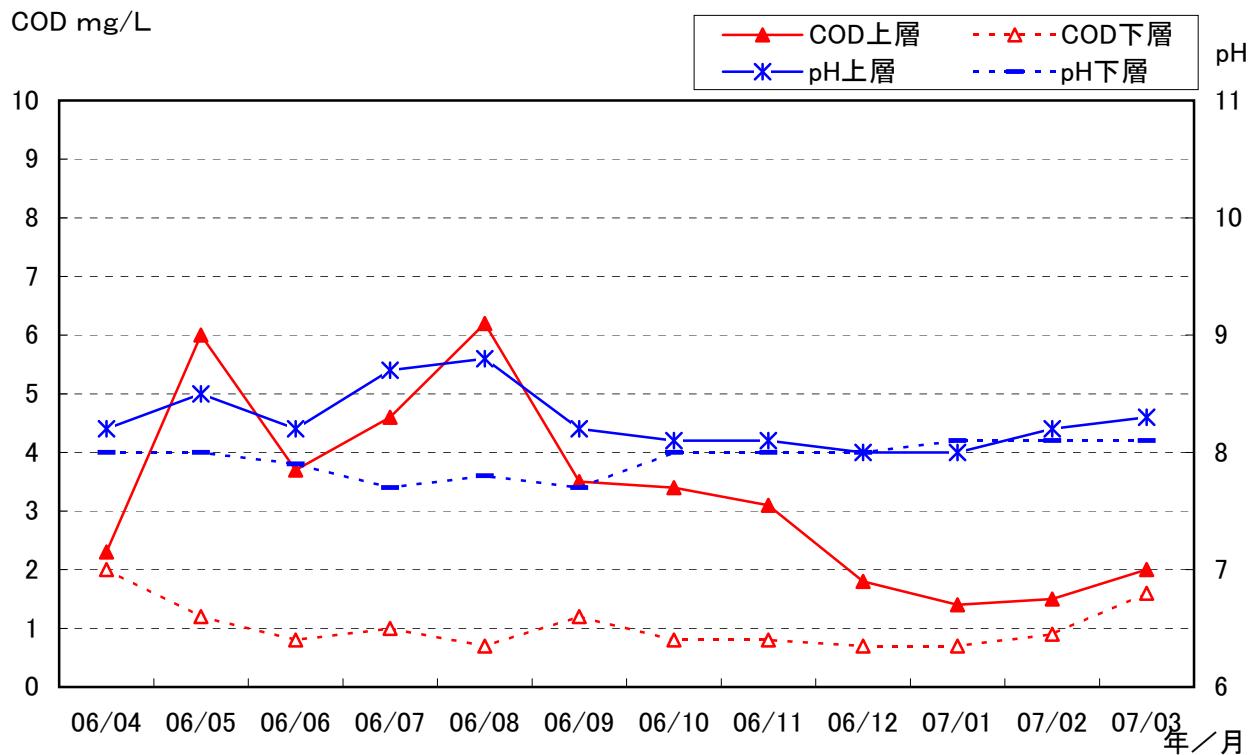


図12-3 富岡沖

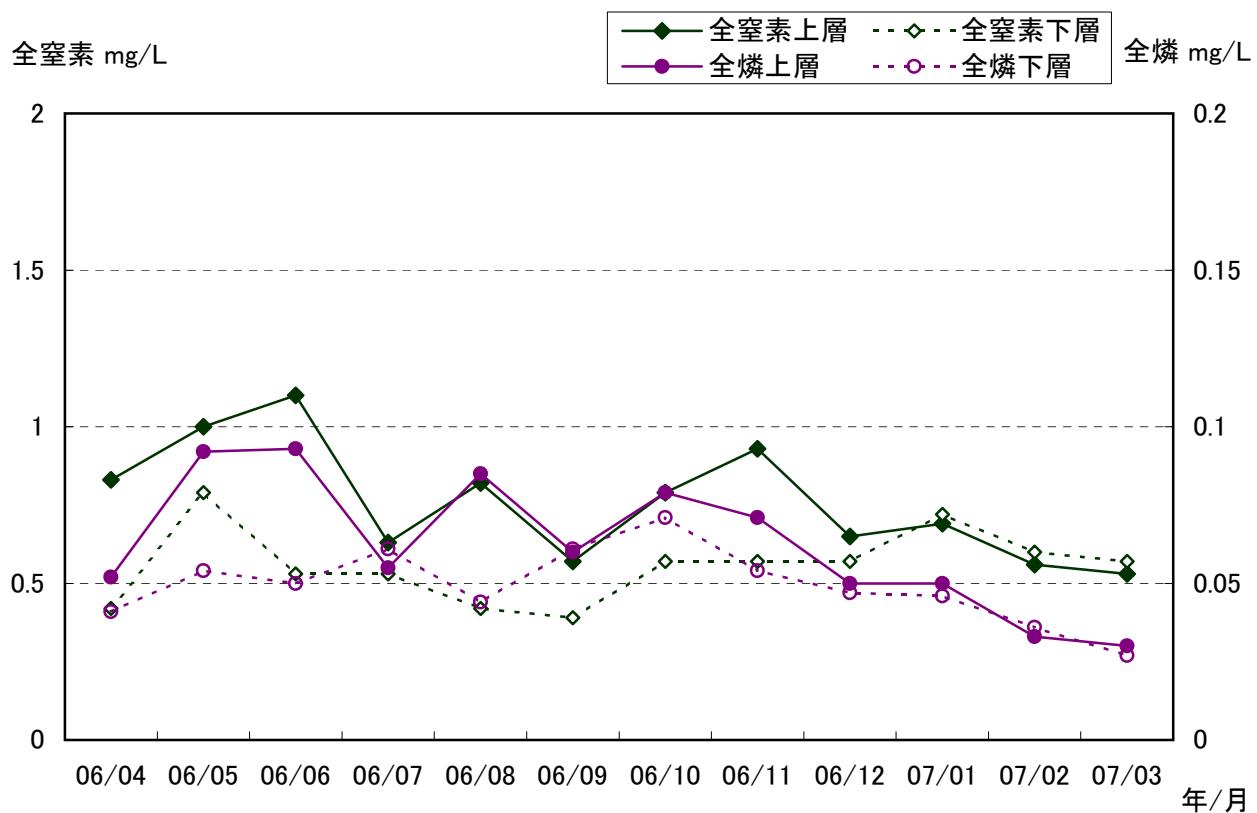
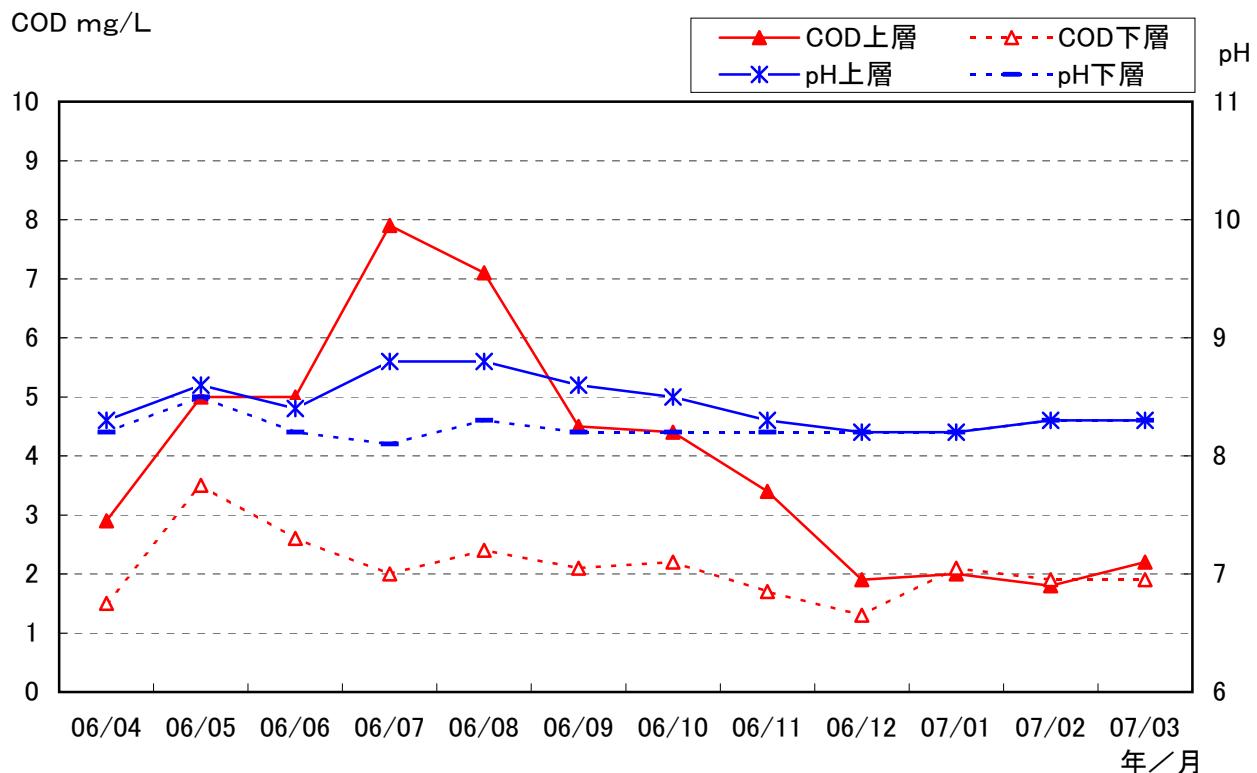


図12-4 大津湾

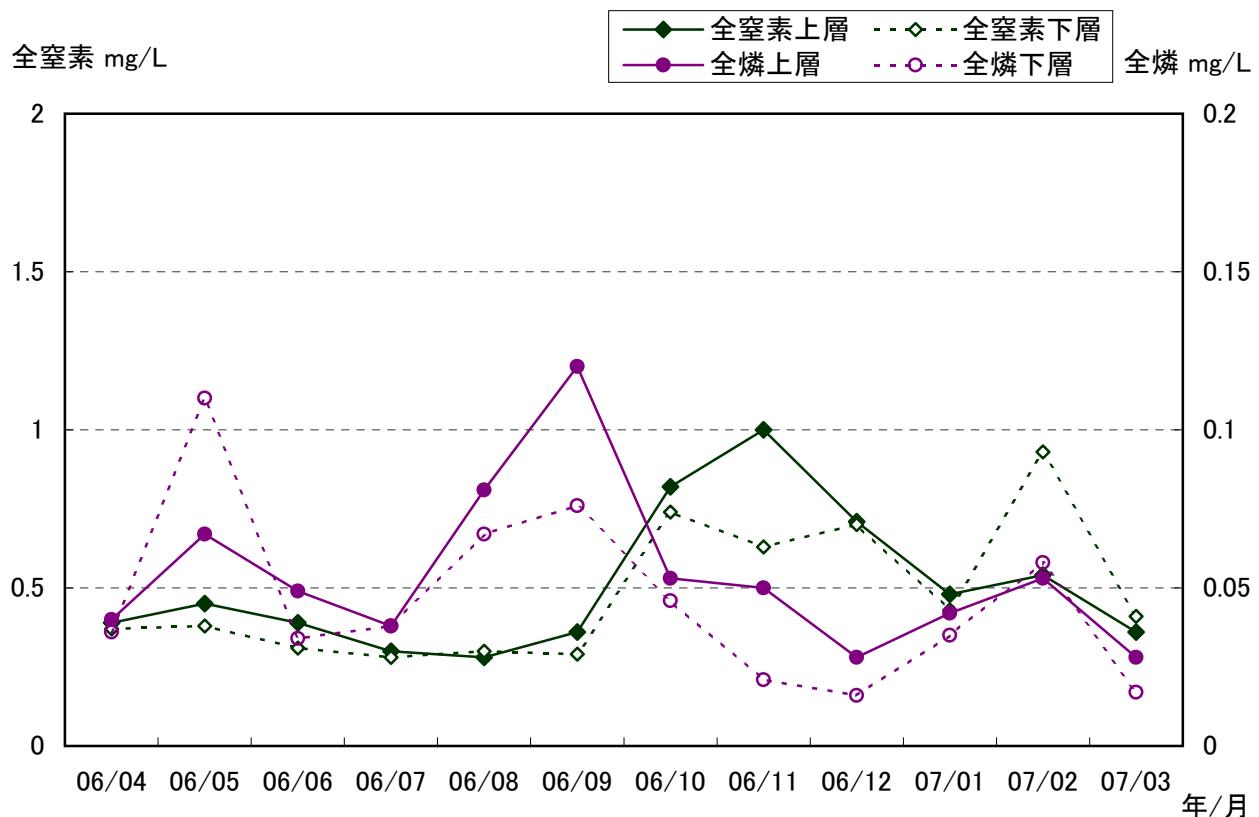
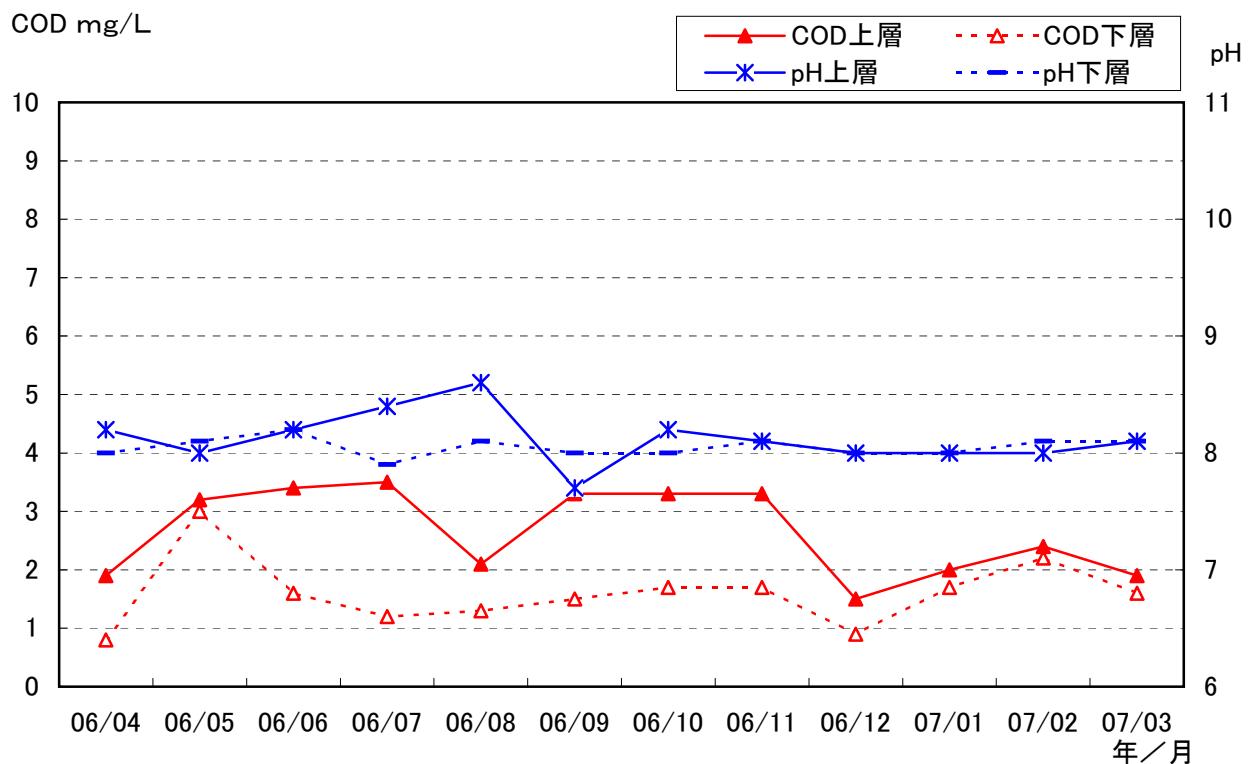


図12-5 中の瀬南

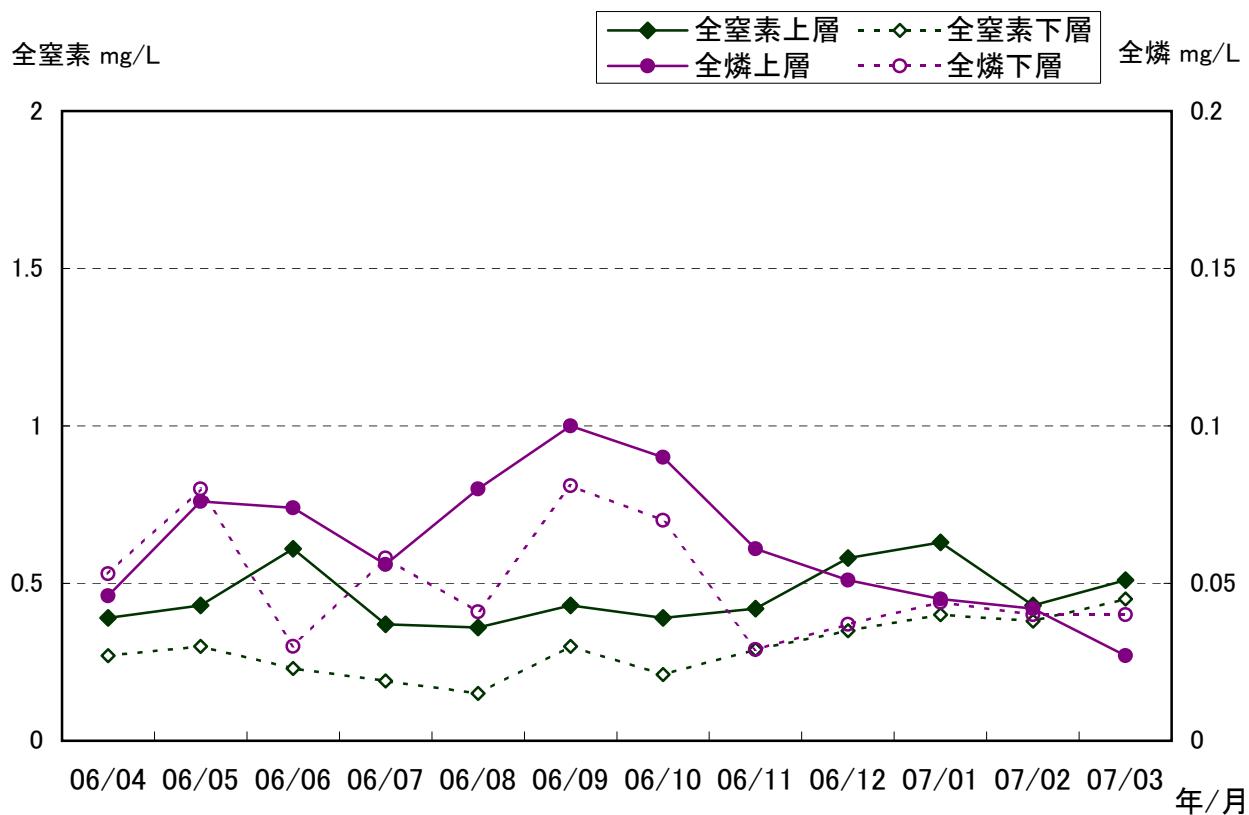
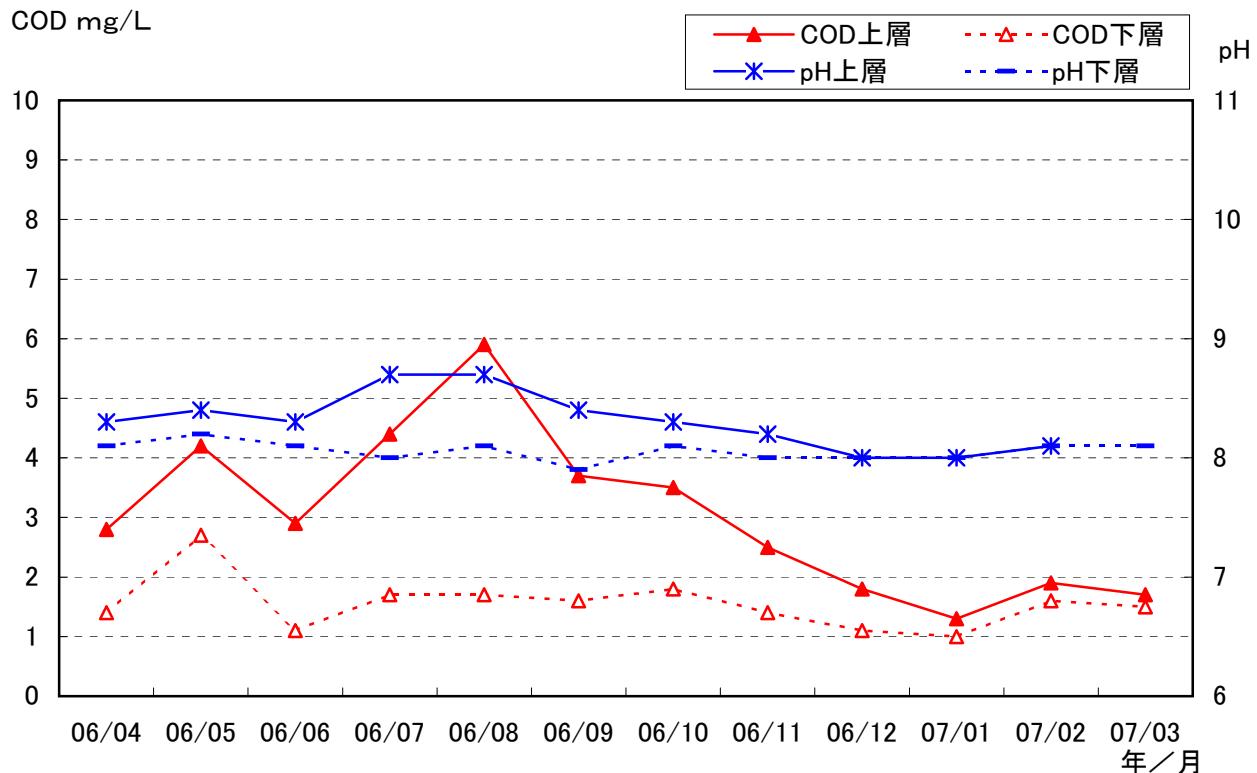


図12-6 浦賀沖

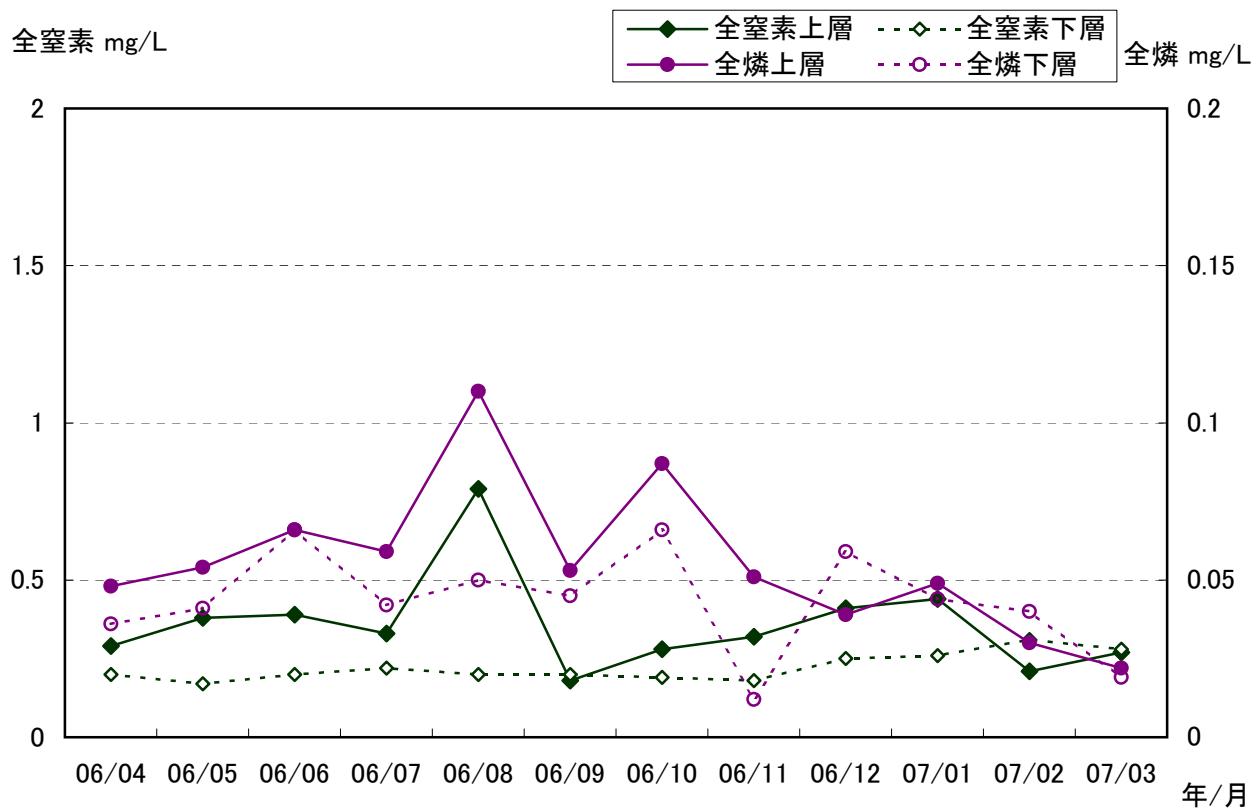
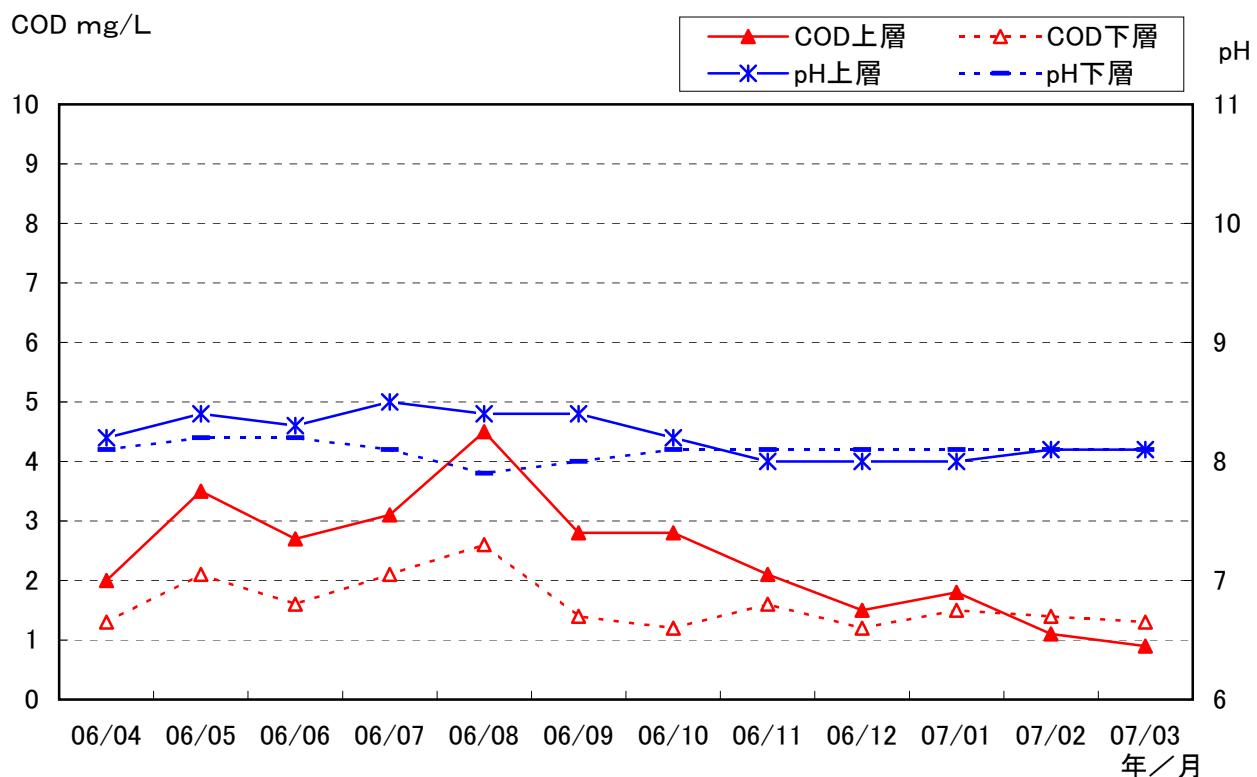


図-13 相模湾における年平均値の推移(全測定地点の平均値)  
(pH・COD・全窒素・全燐)

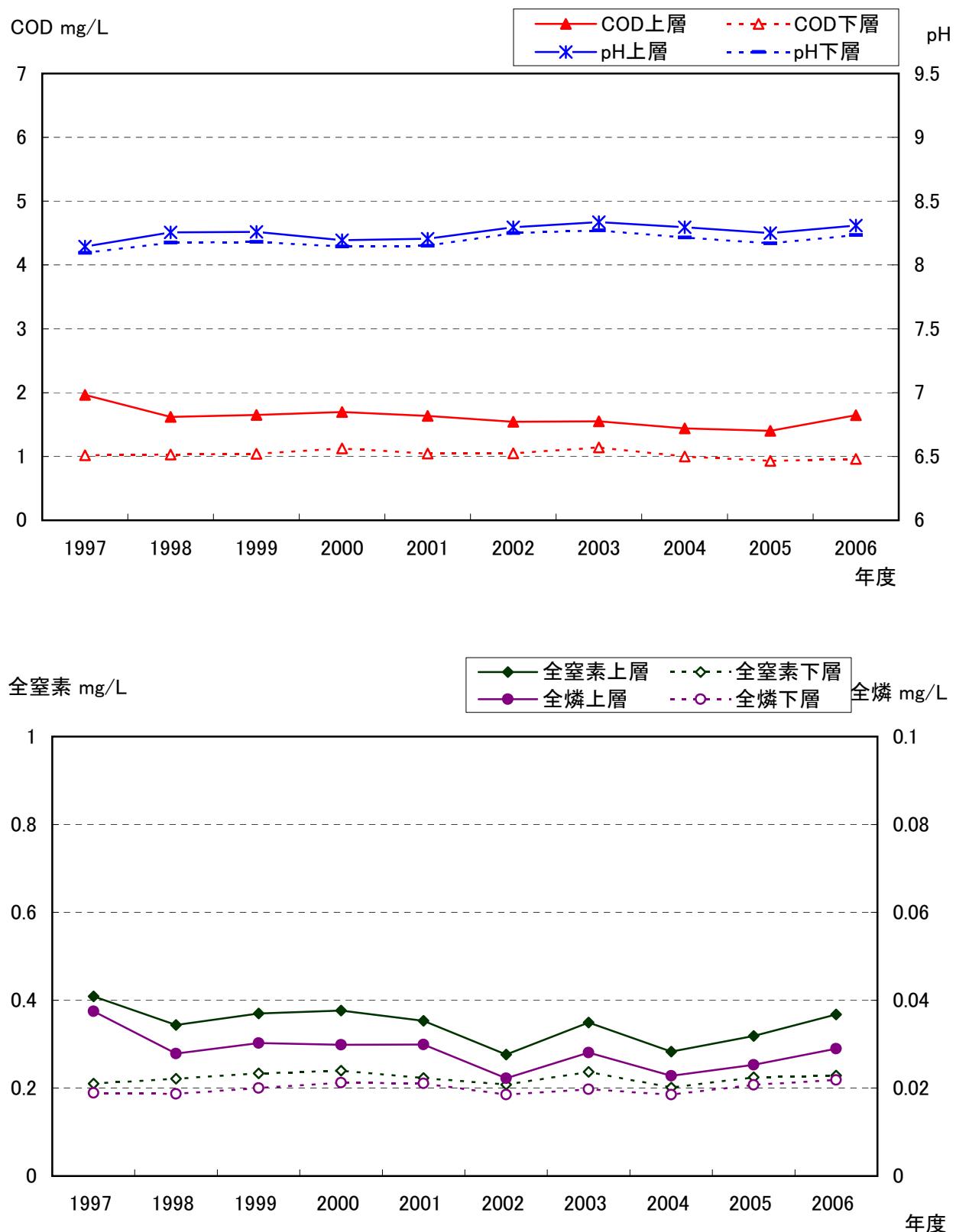


図-14 相模湾の主要地点における年平均値の推移  
(pH・COD・全窒素・全燐)

図14-1 達堂沖

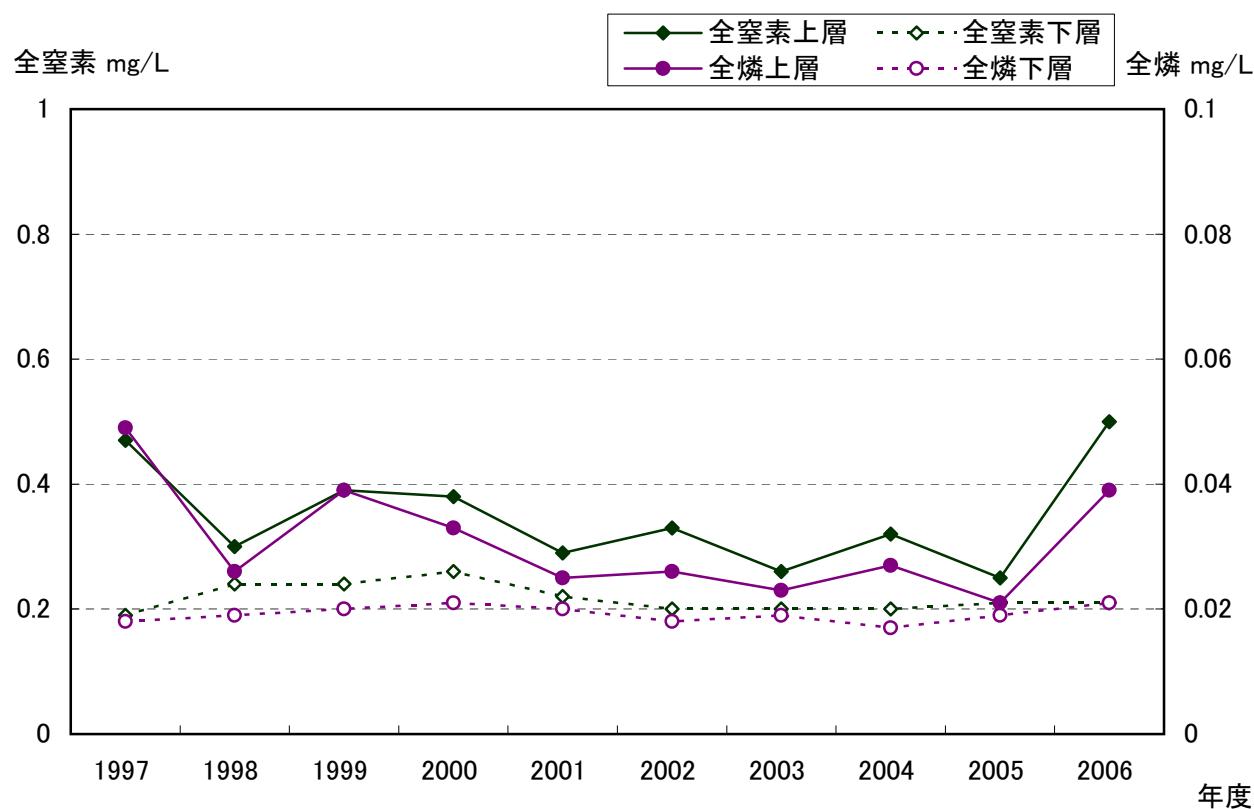
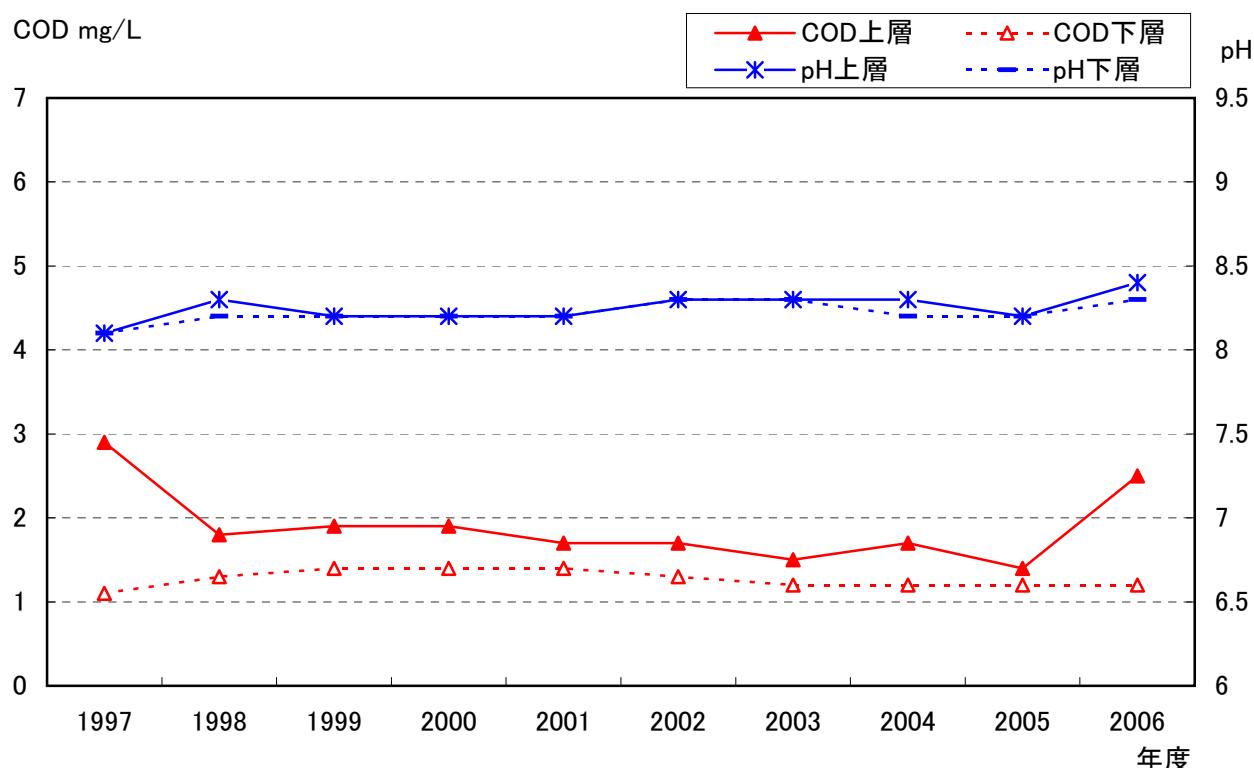


図14-2 城ヶ島西

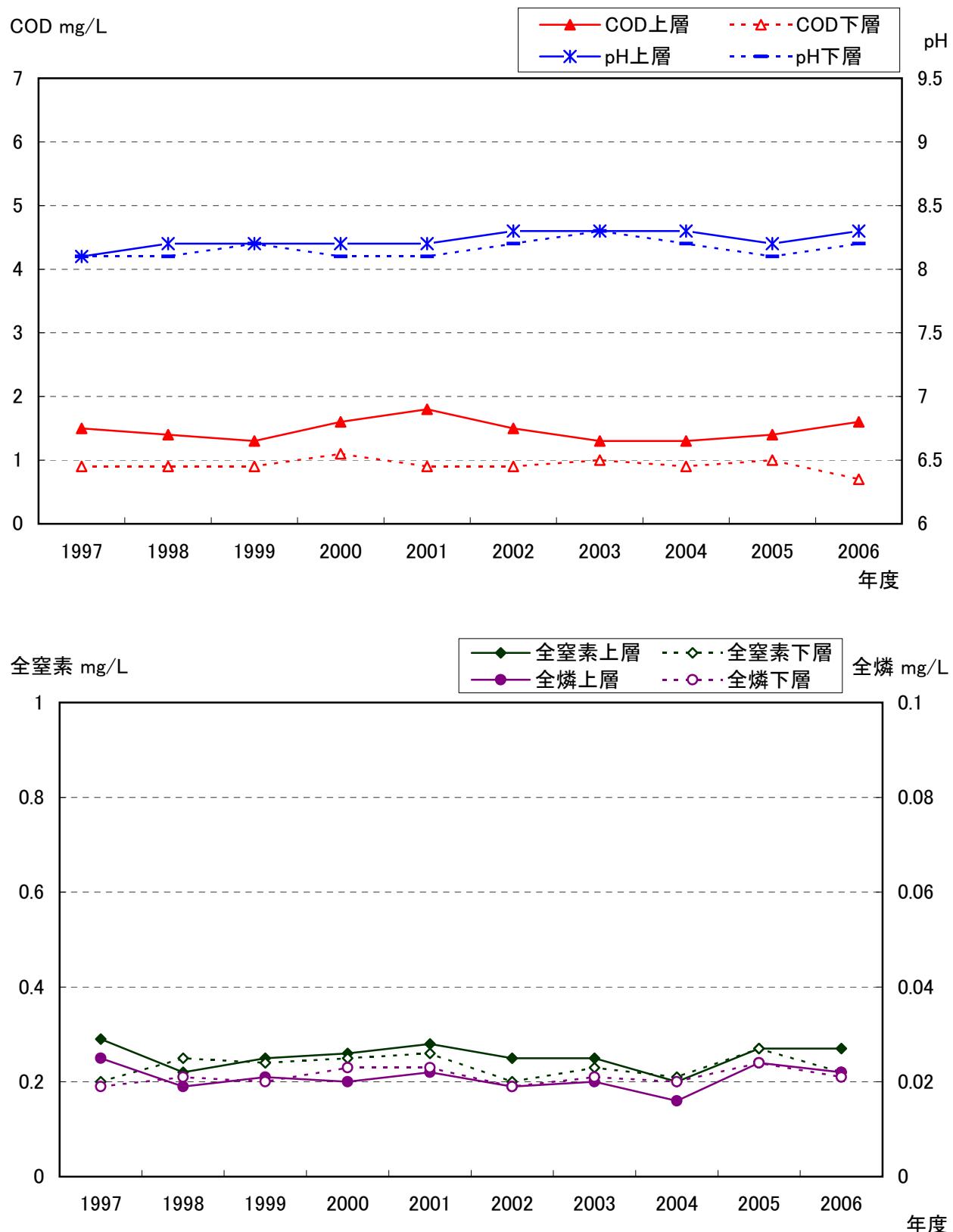


図14-3由比ヶ浜沖

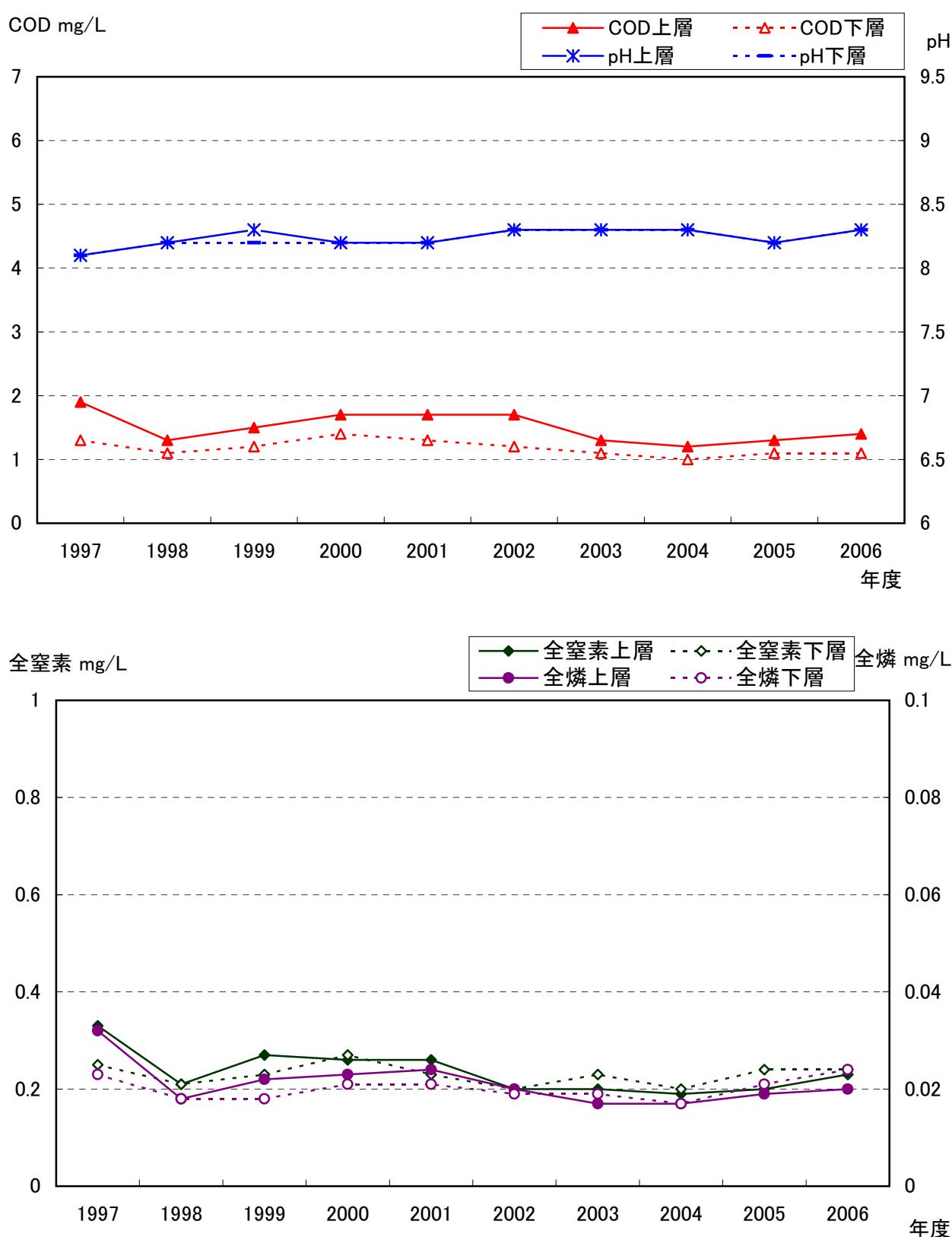


図14-4 大磯沖

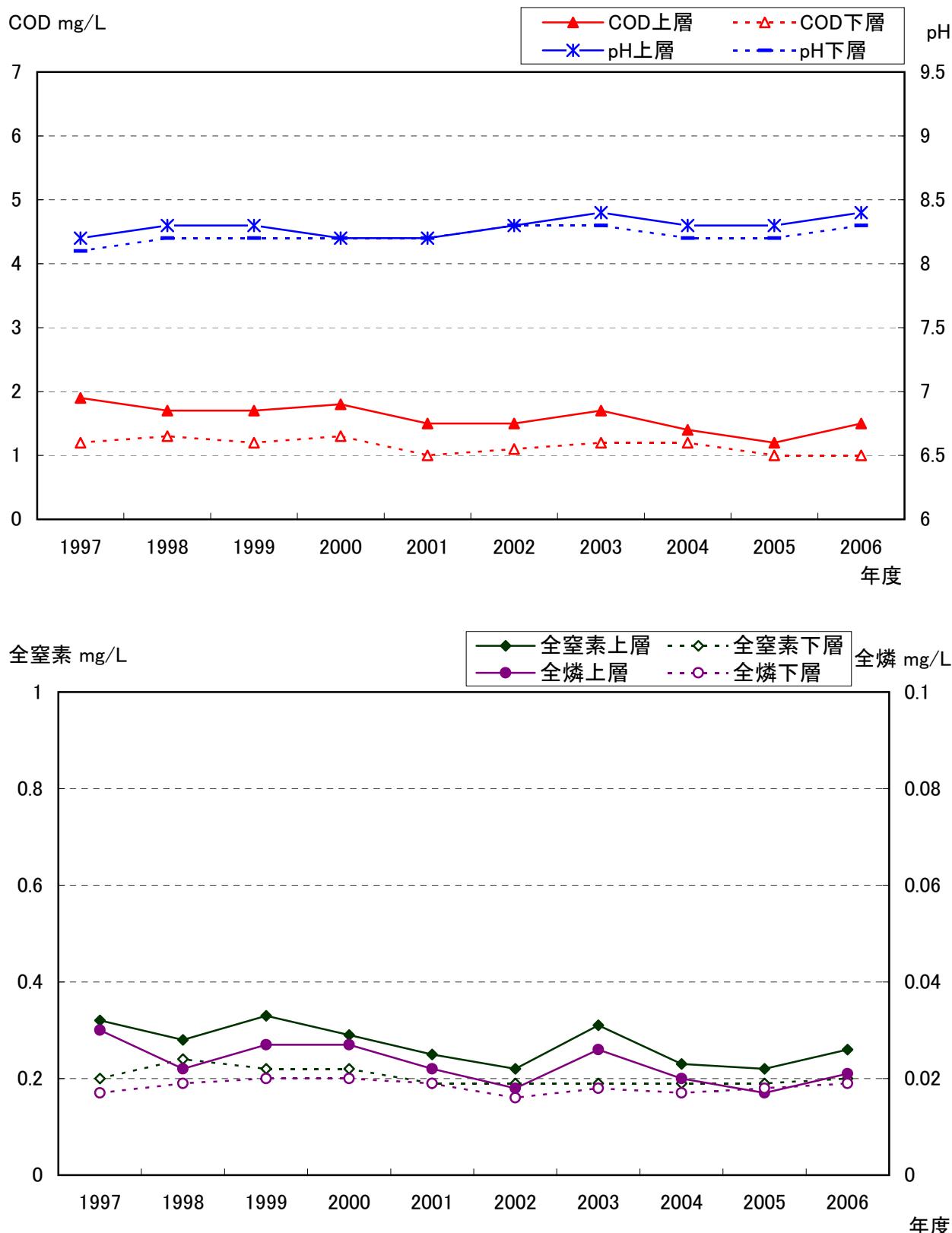


図14-5 湾央

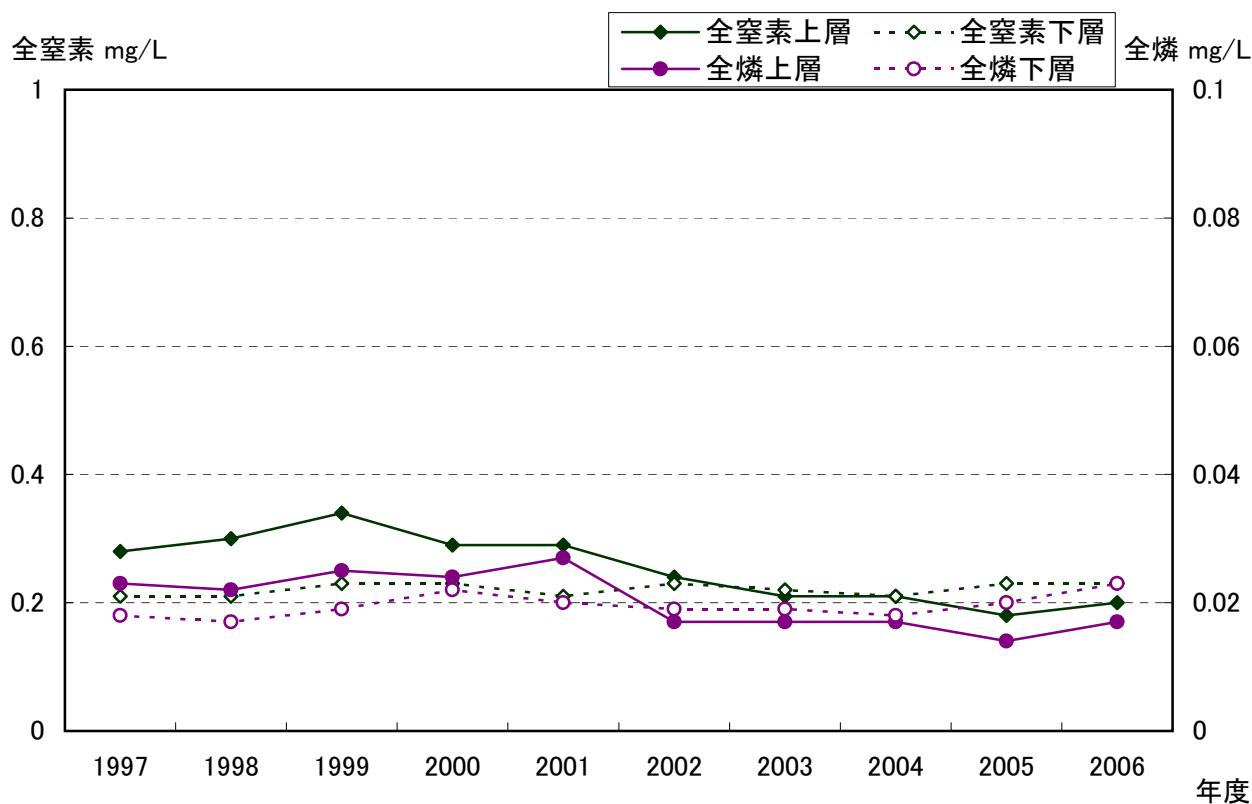
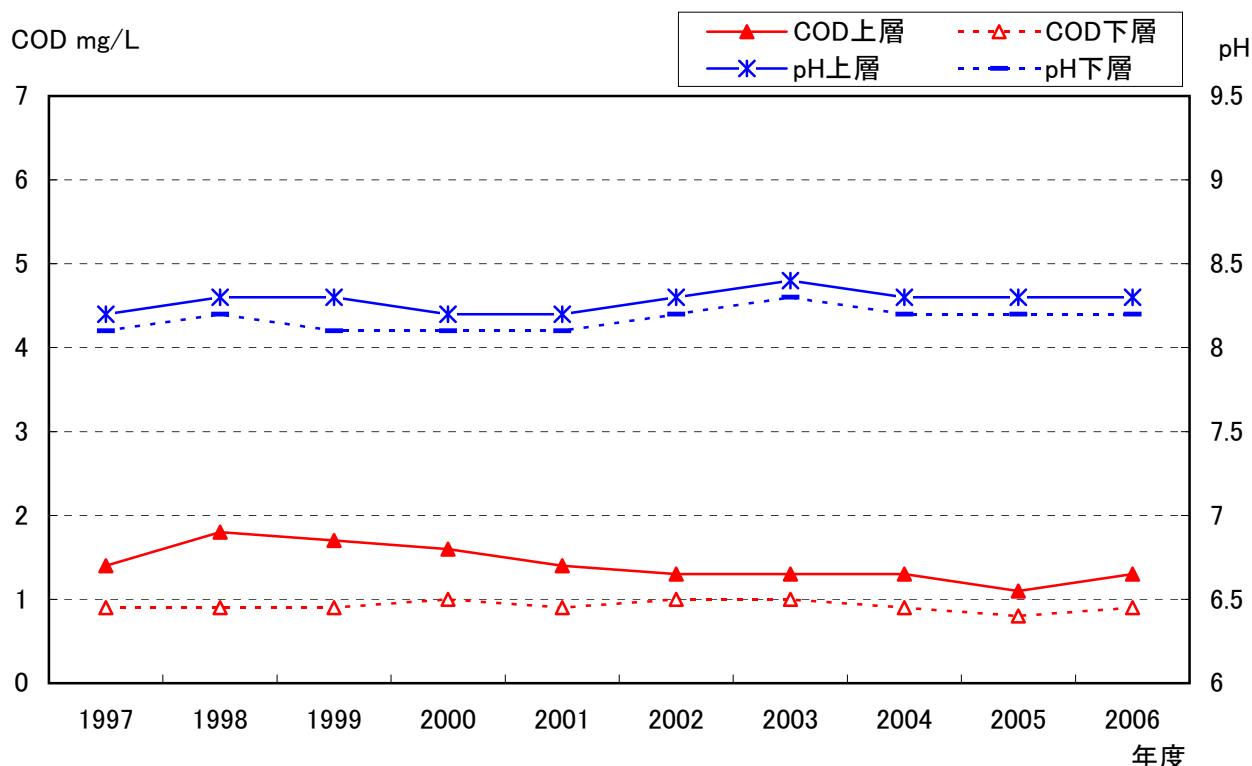


図14-6 根府川沖

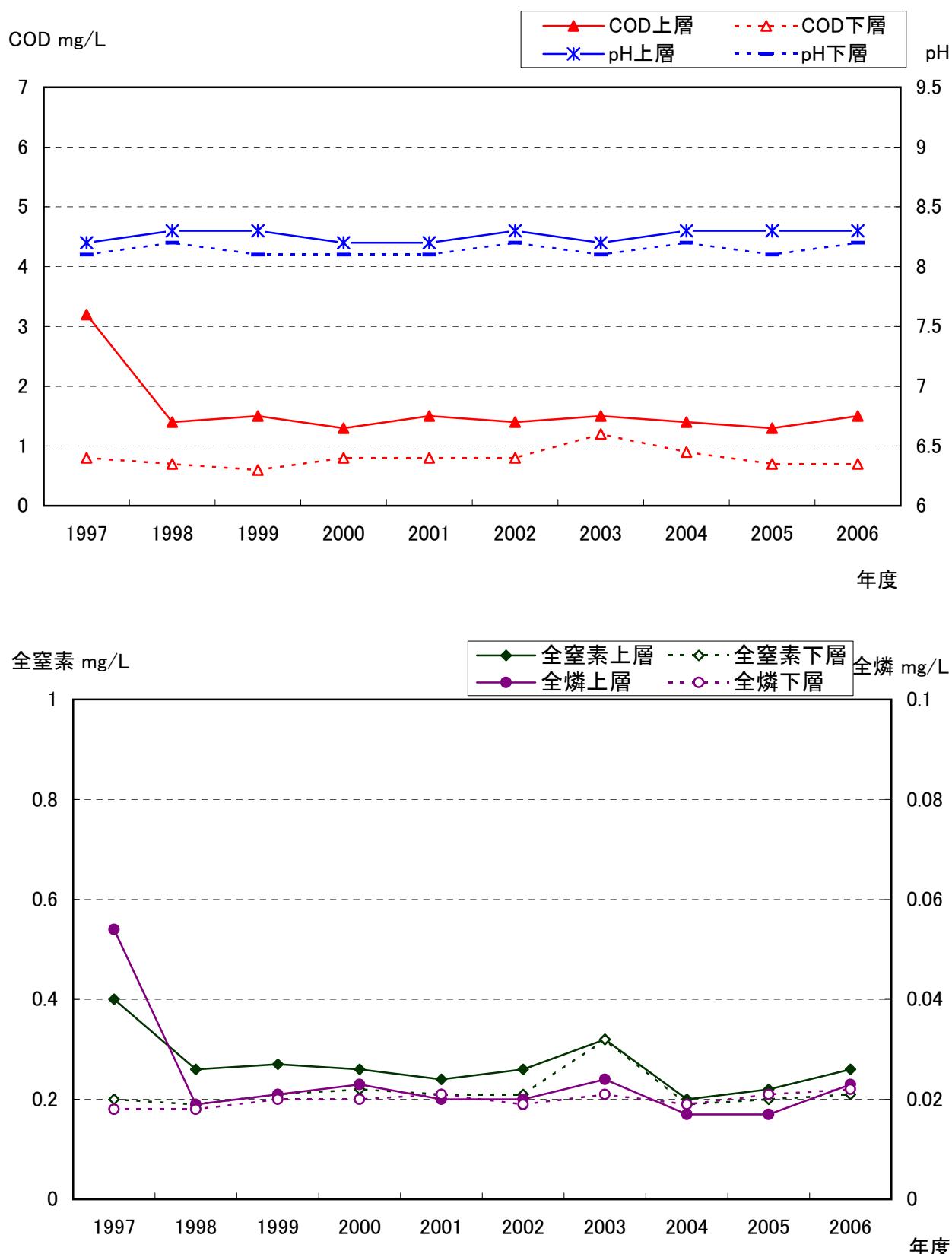


図-15 相模湾の主要地点における月別推移  
(pH・COD・全窒素・全燐)

図15-1 達堂沖

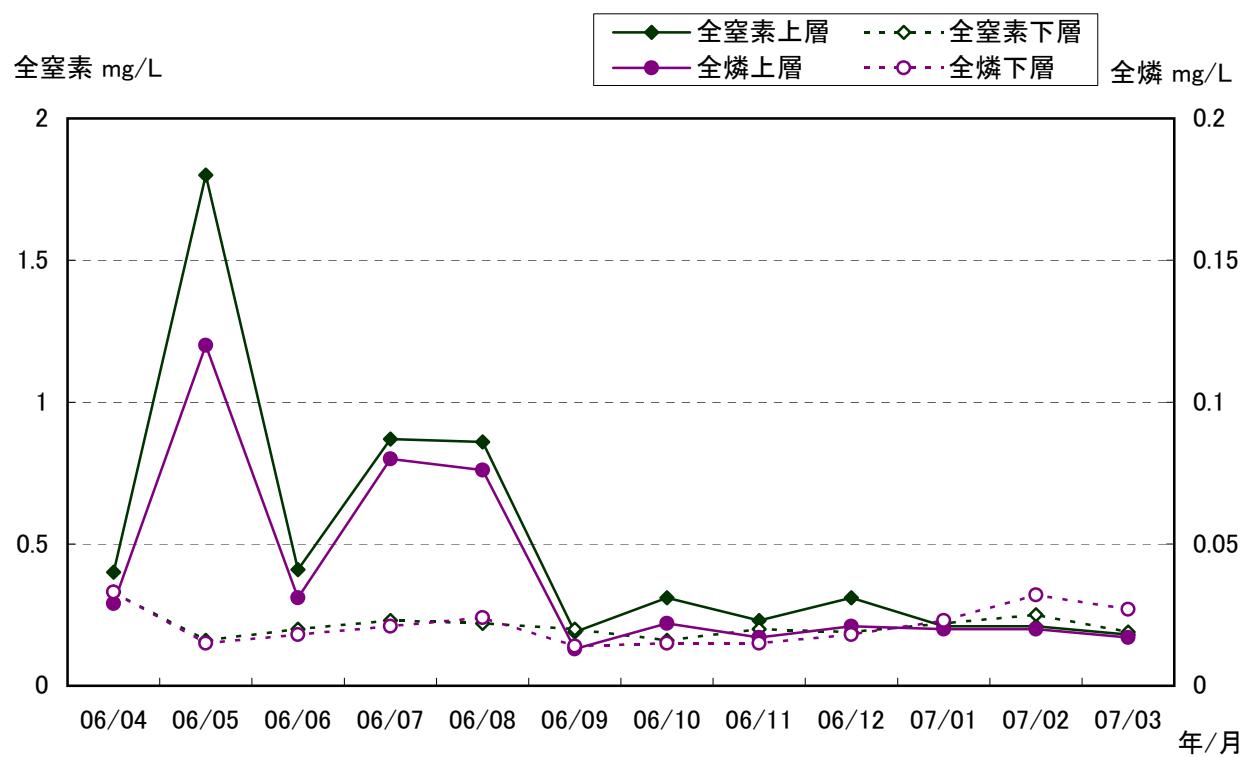
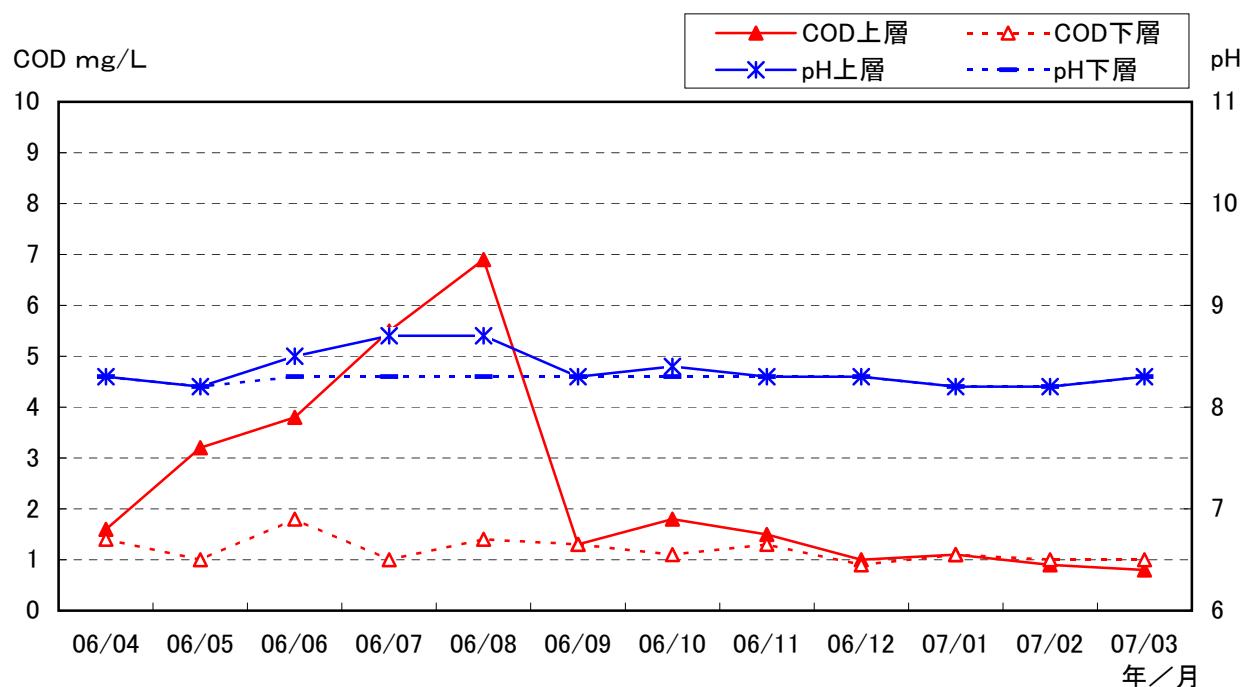


図15-2 城ヶ島西

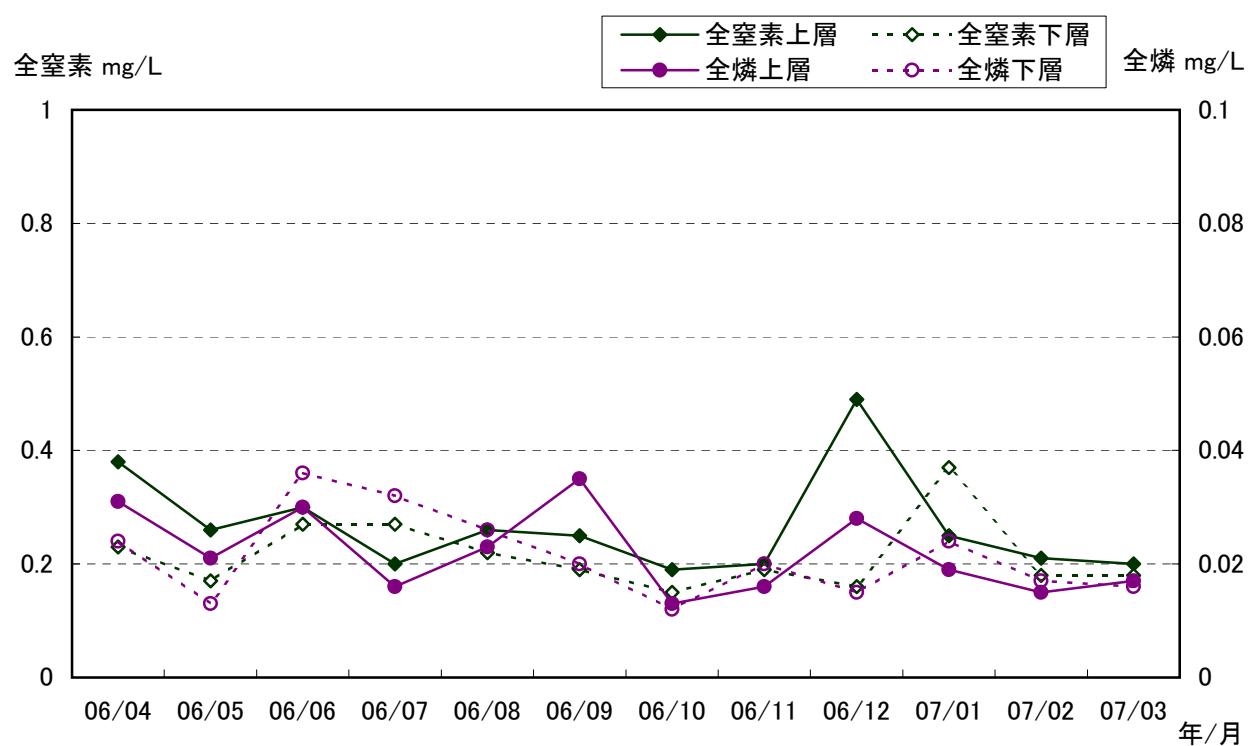
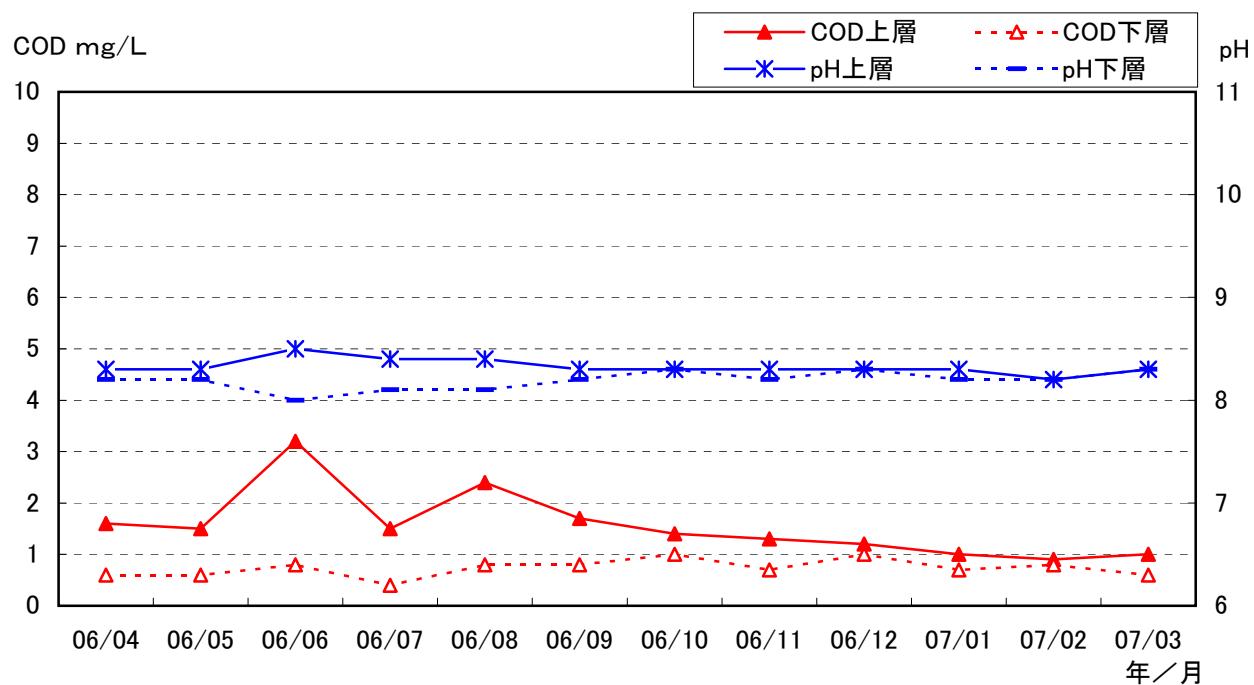


図15-3 由比ヶ浜沖

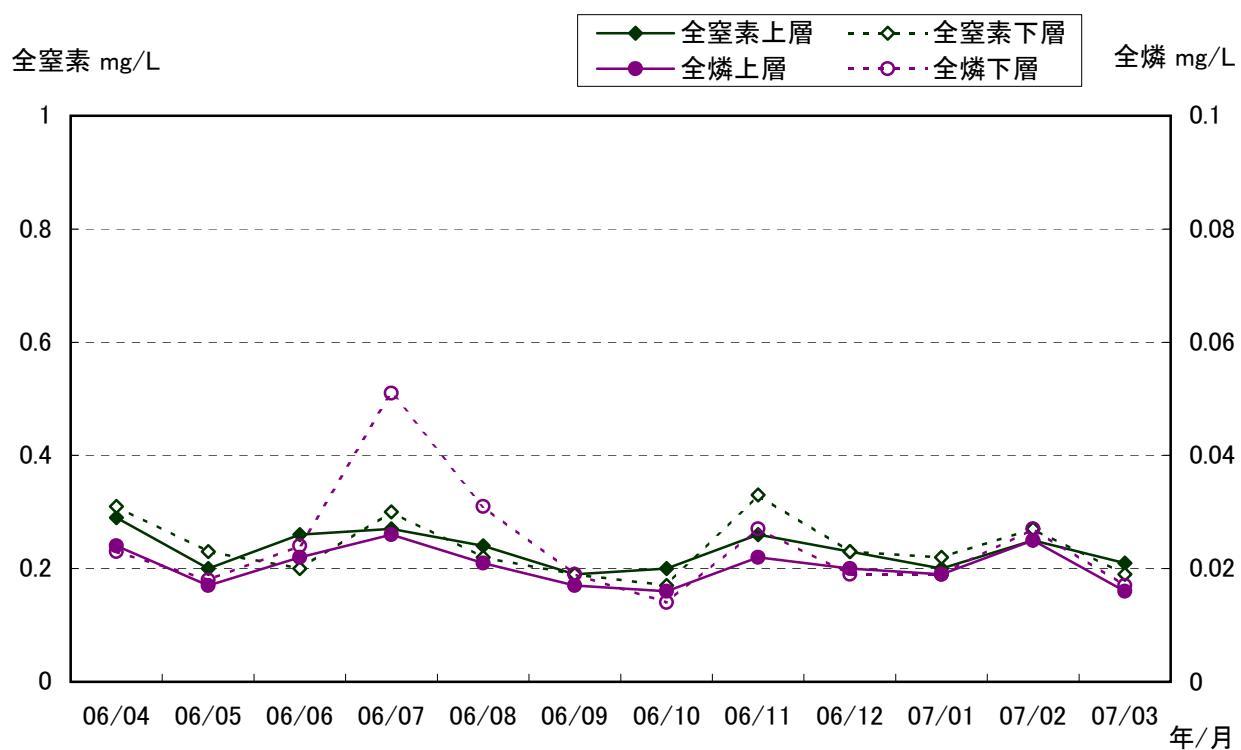
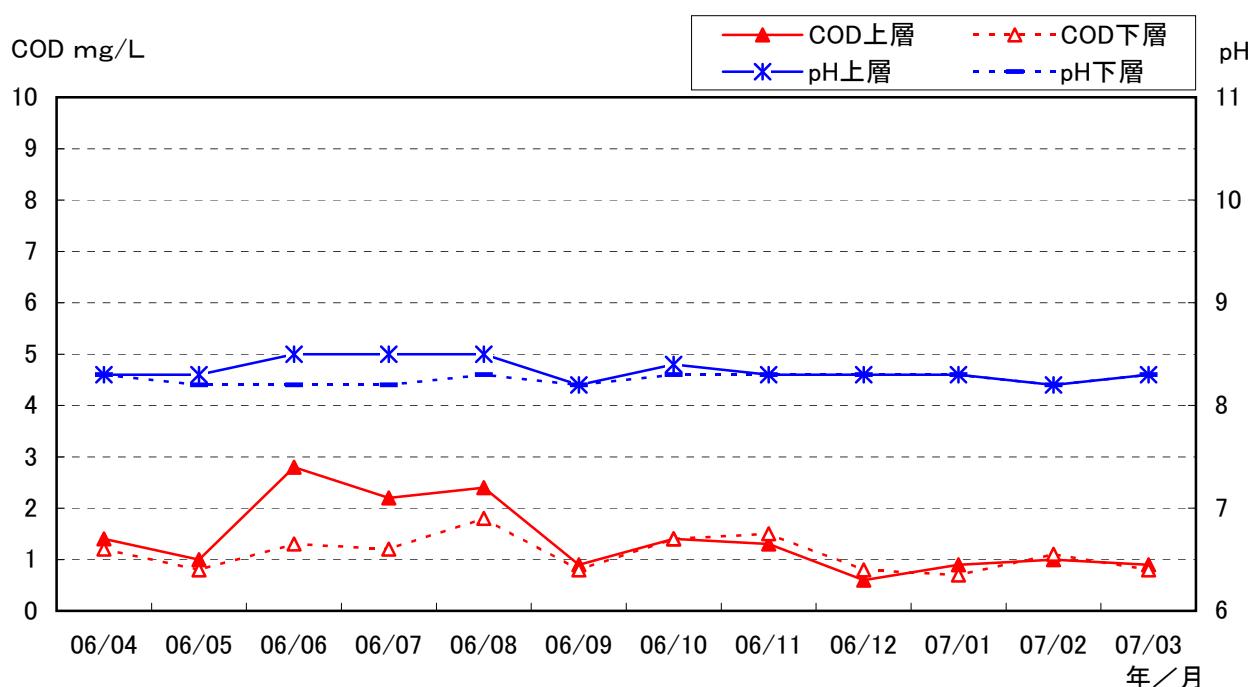


図15-4 大磯沖

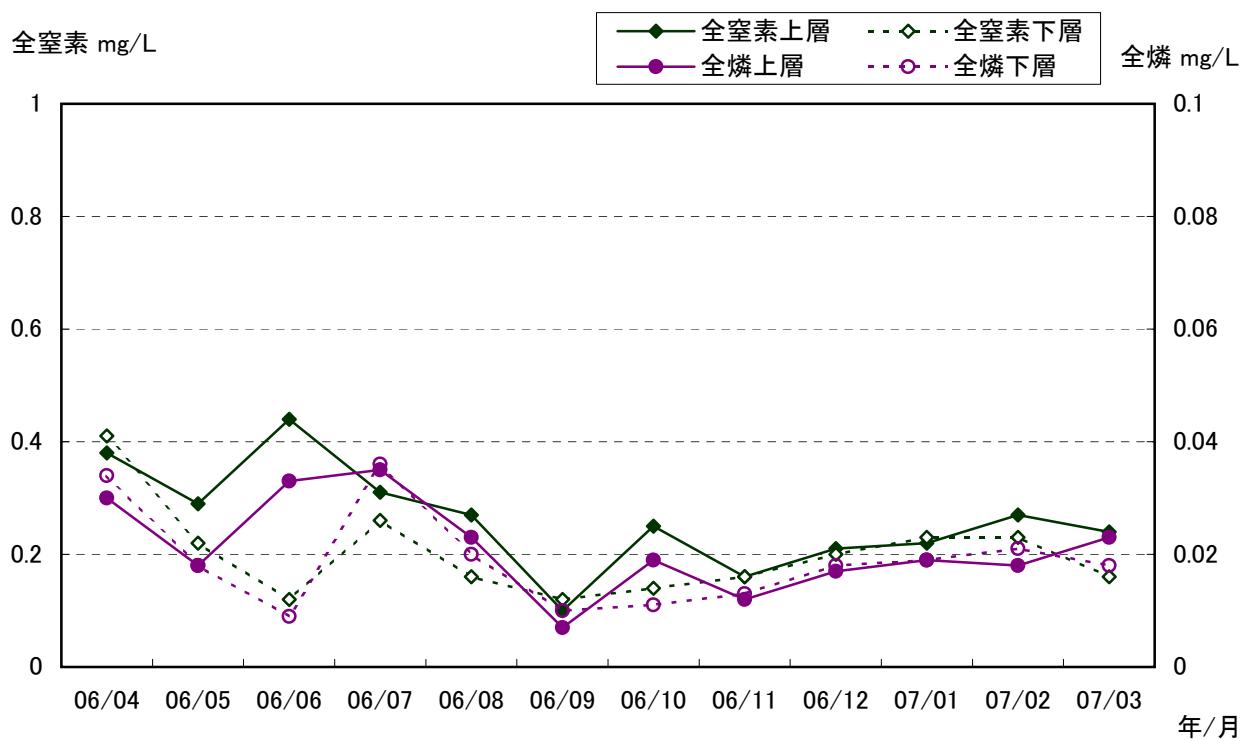
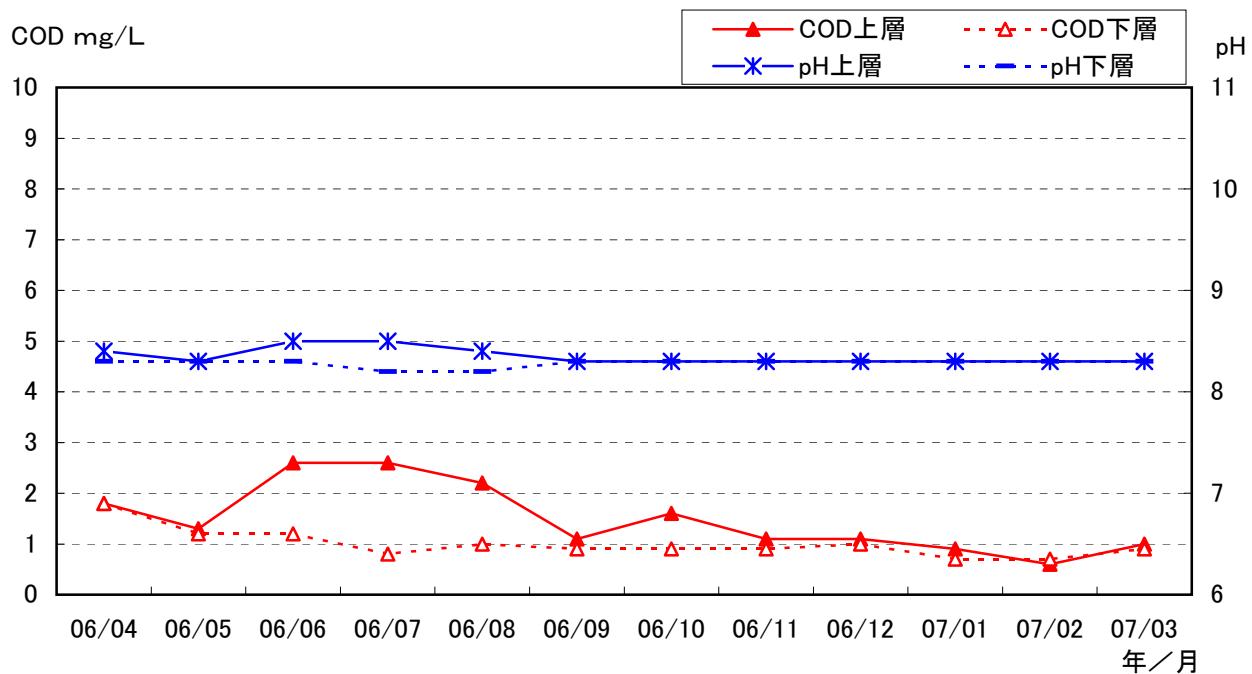


図15-5 湾央

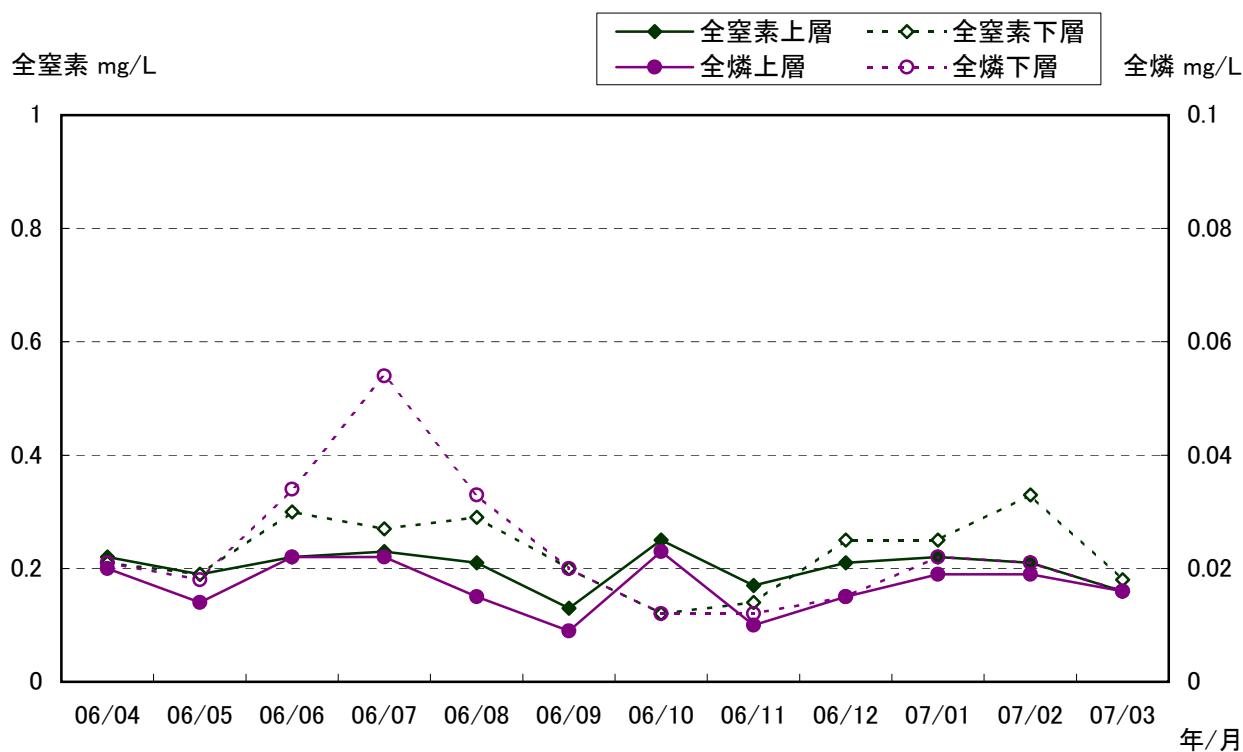
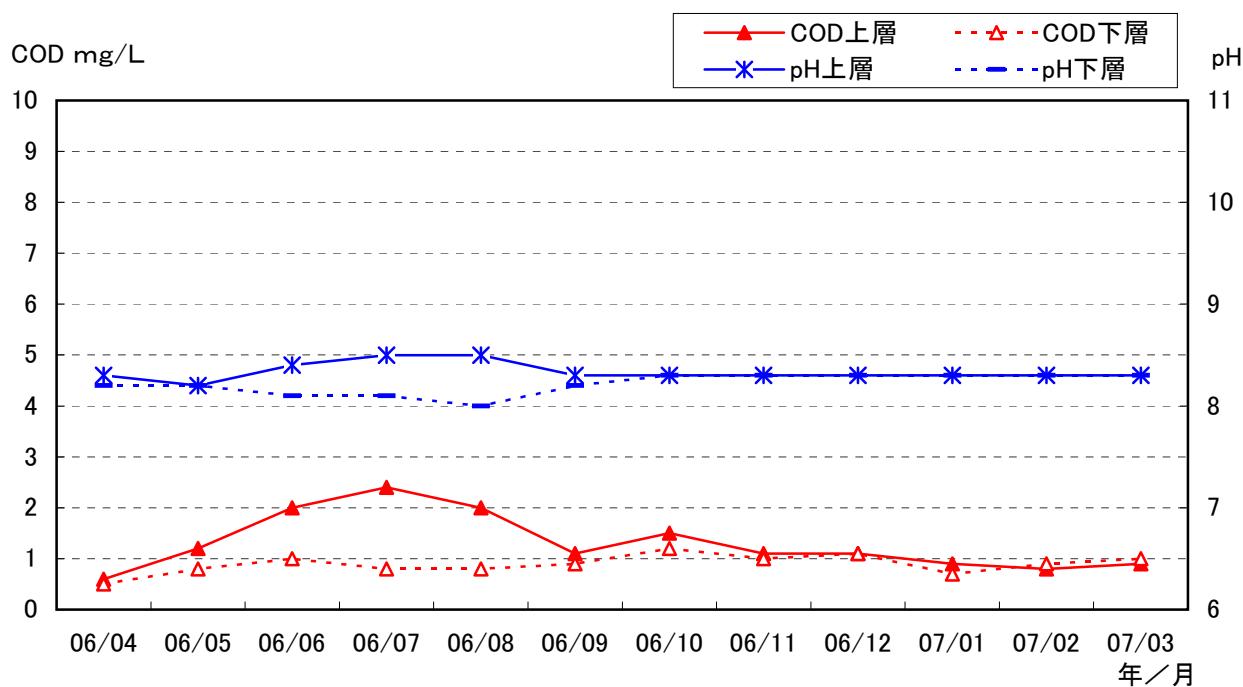
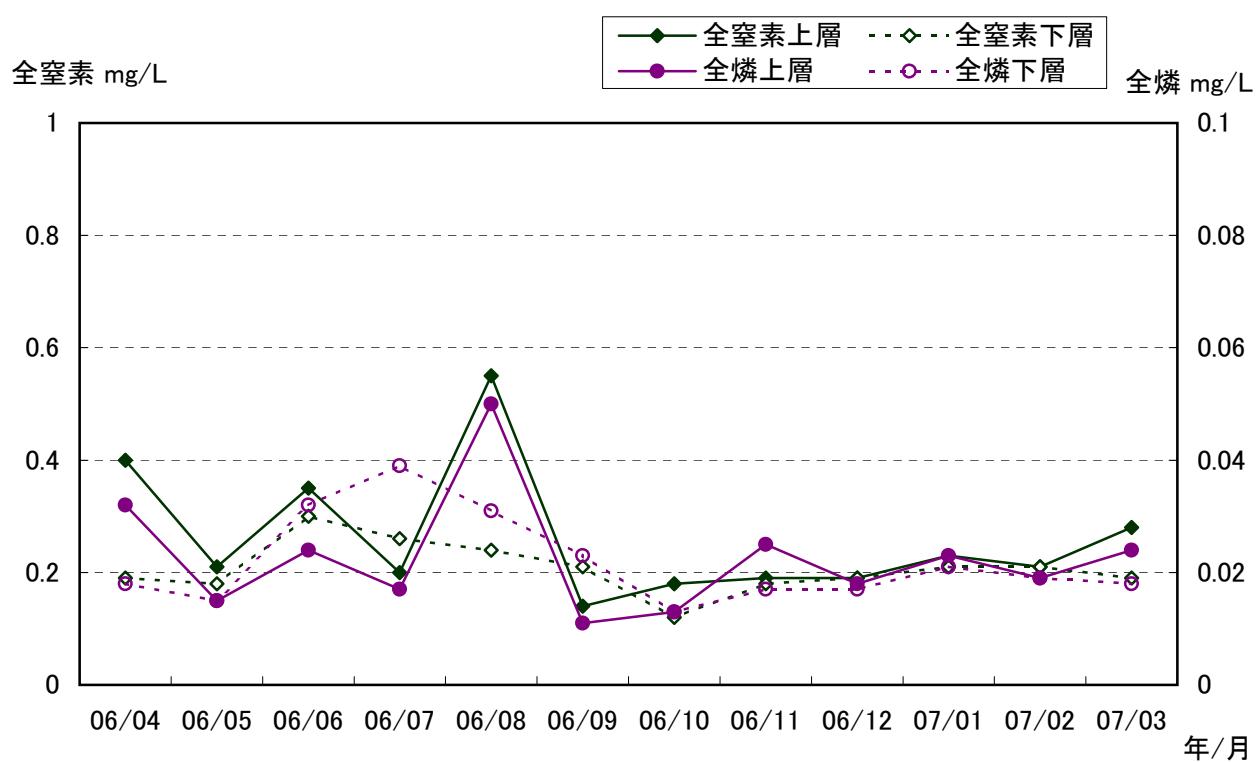
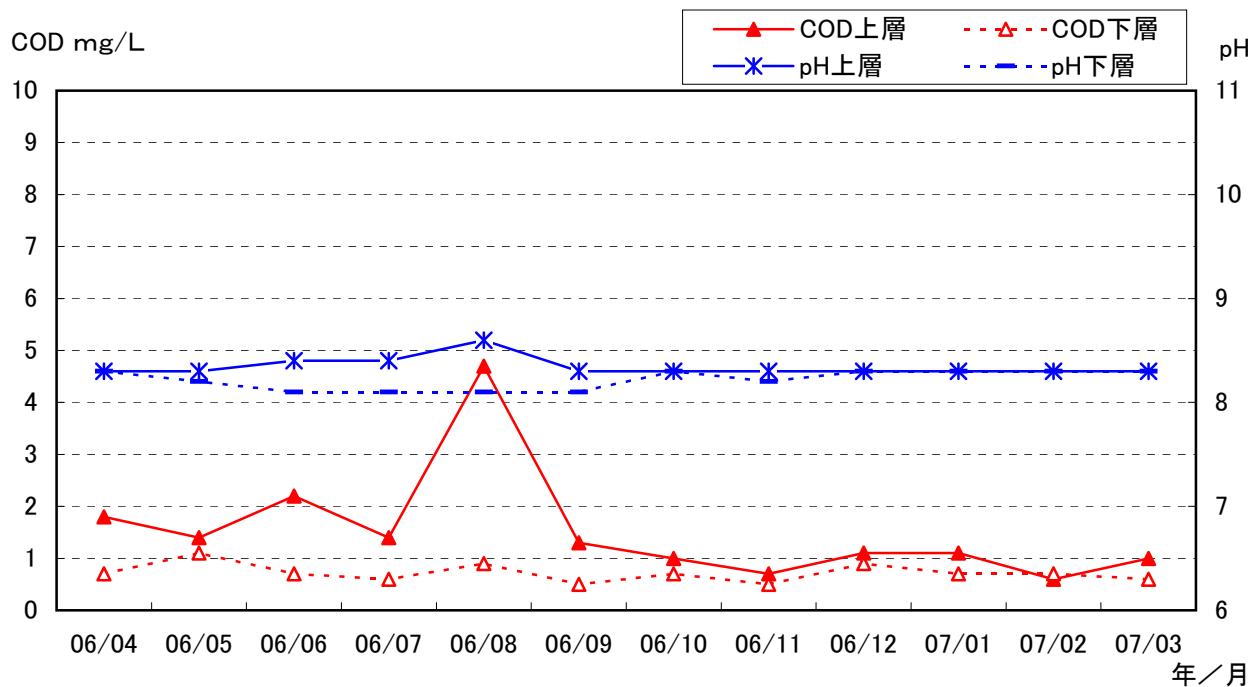


図15-6 根府川沖



## 6 公共用水域の年度別汚濁状況表

表－1 BOD(COD)の環境基準達成状況の推移

## (1) 河川

番号	環 境 基 準 類 型 あ て は め 水 域 名	類型	達成期間	指 定 年 度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
1	※多摩川中・下流	B	イ	45(12)	3	×	○	○	○	○	○
2	鶴見川下流	E	ハ	45	2	○	○	○	○	○	○
3	※ リ 上流	D	ハ	45	1	×	×	×	×	×	×
4	相模川中流	A	ロ	45	1	○	○	○	○	○	○
5	下 山 川	E	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
6	田 越 川	B	イ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
7	滑 川	B	イ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
8	神 戸 川	B	ロ	46(13)	1	×	×	○	○	×	○
9	※境 川	D	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
10	引 地 川	D	ハ	46	1	×	○	○	○	○	○
11	金目川下流	C	ハ	46	1	○	×	○	○	○	○
12	リ 上流	A	ハ	46	1	×	×	○	○	○	○
13	葛 川	C	ハ	46	1	×	×	×	×	×	×
14	中 村 川	C	ハ	46	1	○	○	×	○	○	○
15	森戸川(小田原市)	D	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
16	酒匂川上流	A	ロ	46(54)	1	○	○	○	○	○	○
17	山 王 川	B	イ	46(14)	1	○	○	○	○	○	○
18	早 川	A	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
19	新崎川	A	ハ	46(14)	1	○	○	○	○	○	○
20	千 歳 川	A	ハ	46(14)	1	○	○	○	○	○	○
21	入 江 川	B	ロ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
22	帷 子 川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
23	大 岡 川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
24	宮 川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
25	侍 従 川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
26	鷹 取 川	B	ロ	46(13)	1	○	○	○	○	×	○
27	平 作 川	B	ロ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
28	森戸川(葉山町)	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
29	相模川下流	C	イ	47	1	○	○	○	○	○	○
30	松 越 川	E	ハ	55	1	○	○	○	○	○	○
31	酒匂川下流	B	イ	55	1	○	○	○	○	○	○
32	三沢川(多摩川水系)	C	イ	15	1	—	—	○	○	○	○
33	二ヶ領本川(多摩川水系)	B	ハ	15	1	—	—	×	○	○	○
34	平瀬川(多摩川水系)	B	ハ	15	1	—	—	○	○	×	○
35	中津川(相模川水系)	A	イ	16	1	—	—	—	—	○	○

(2) 湖沼

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 数	類 型	達成 期間	指定 年 度	環境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
1	※相模川上流(2)(相模湖)	河川A	ハ	47	1	○	○	○	○	○	○
2	〃 (3)(津久井湖)	河川A	イ	47	1	○	× <sub>1</sub>	○	○	○	○
3	芦ノ湖	湖沼AA	ハ	47	4	× <sub>4</sub>					
4	丹沢湖	湖沼A	イ	54	1	○	○	○	○	○	○
5	宮ヶ瀬湖	湖沼A	イ	16	1	—	—	—	—	○	○

注：相模湖及び津久井湖は河川として類型指定されている。

(3) 海域

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 数	類 型	達成 期間	指 定 年 度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
1	東京湾(6)	C	イ	46(13)	5	○	○	○	○	○	○
2	〃 (7)	C	イ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
3	〃 (8)	C	イ	46	1	○	○	○	○	○	○
4	※ 〃 (9)	B	ハ	46(13)	1	○	× <sub>1</sub>	○	○	○	○
5	〃 (10)	B	ロ	46(13)	1	× <sub>1</sub>					
6	※ 〃 (12)	B	イ	46(13)	4	○	× <sub>4</sub>	× <sub>2</sub>	○	× <sub>2</sub>	× <sub>2</sub>
7	〃 (13)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
8	〃 (14)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
9	〃 (15)	B	ロ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
10	※ 〃 (16)	A	ロ	46	2	× <sub>2</sub>					
11	※ 〃 (17)	A	イ	46	2	× <sub>2</sub>	○	○	○	○	× <sub>2</sub>
12	相模湾(1)	A	ハ	54	1	○	○	○	○	○	× <sub>1</sub>
13	〃 (2)	A	イ	54	7	○	○	○	○	○	○

注1 記号の意味は次のとおり

※：県際水域

○：環境基準達成

×：環境基準非達成(右下の数字は基準を満足しない地点数)

注2 多摩川中・下流の達成状況欄上段は下流、下段は中流

注3 指定年度欄の（ ）内の数字は、改訂年度

表-2 各測定地点におけるBOD(COD) 75%値の推移

## 1 河川(BOD) の75%値の推移

(単位:mg/L)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
多摩川	B	(1)	多摩川原橋	5.2	2.9	2.8	2.9	2.9	2.1
		2	多摩水道橋	3.9	1.4	1.5	2.2	2.3	2.0
		3	二子橋 (第三京浜)	4.1	1.4	1.5	2.3	2.3	2.2
		(4)	田園調布 取水堰(上)	3.5	1.3	1.5	1.9	1.8	2.1
		5	六郷橋	2.9	1.8	1.7	2.3	2.0	2.3
		(6)	大師橋	2.6	1.9	1.6	2.2	1.9	2.0
(三沢川)	C	(7)	一の橋	6.8	3.6	3.9	2.5	2.8	3.0
(二ヶ領本川)	B	(8)	堰前橋	5.5	3.2	3.3	2.4	2.9	2.3
(平瀬川)	B	(9)	平瀬橋(人道橋)	6.2	2.8	2.9	2.4	3.1	2.1
鶴見川	D	10	千代橋	8.1	7.2	7.4	6.6	8.4	5.7
		(11)	亀の子橋	12	12	11	8.3	9.4	8.2
	E	(12)	大綱橋	11	8.0	8.2	5.8	8.2	7.2
		13	末吉橋	4.5	2.2	2.6	2.5	2.4	2.1
(恩田川)	(D)	14	臨港鶴見川橋	2.4	1.7	1.9	2.2	2.5	1.5
(大熊川)		15	都橋	12	16	13	14	11	12
(鳥山川)		16	大竹橋	5.0	2.6	2.5	2.4	2.1	2.1
(早瀬川)	(E)	17	又口橋	9.9	2.6	2.8	2.4	2.3	1.4
(矢上川)		18	峯大橋	4.4	1.9	2.5	2.2	2.0	1.7
(麻生川)	(D)	19	矢上川橋	8.2	2.1	3.0	3.6	2.4	3.4
(真福寺川)		20	耕地橋	—	—	—	4.2	3.7	4.4
入江川	B	(22)	入江橋	2.3	1.5	2.5	2.2	1.4	1.6
帷子川	B	(23)	水道橋	3.0	1.1	1.2	1.4	1.6	1.1
大岡川	B	(24)	清水橋	2.8	2.5	2.0	2.1	2.4	1.5
宮川	B	(25)	瀬戸橋	2.4	1.5	2.3	1.7	1.5	1.3
侍従川	B	(26)	平潟橋	2.3	1.8	2.4	1.6	1.9	2.6
鷹取川	B	(27)	追浜橋	4.2	2.0	2.0	1.7	3.2	2.3
平作川	B	(28)	夫婦橋	3.0	1.6	2.3	2.3	2.5	1.6
松越川	E	(29)	竹川合流後	13	6.0	5.5	7.3	4.2	3.5

水域(支川)	類型	番号	測定地点	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
下山川	E	(30)	下山橋	7.5	6.1	5.7	6.1	3.7	5.6
森戸川 ※(葉山町内)	E	(31)	森戸橋	8.7	5.2	4.9	5.8	3.7	4.8
田越川	B	(32)	渚橋	1.1	1.7	1.1	1.1	1.4	1.1
滑川	B	(33)	滑川橋	1.8	2.8	1.5	1.4	2.7	1.5
神戸川	B	(34)	神戸橋	4.5	3.8	2.0	2.2	3.5	1.6
境川	D	35	常矢橋	12	7.2	6.4	6.3	7.5	4.5
		36	鶴間橋	9.5	2.6	1.7	2.4	2.6	2.2
		37	新道大橋	10	3.4	3.3	4.9	4.3	4.3
		38	高鎌橋	9.3	4.0	4.2	5.7	5.7	3.4
		39	大道橋	9.4	4.4	5.5	11	5.3	5.4
		(40)	境川橋	7.8	3.7	4.2	5.4	3.3	4.2
(柏尾川)	D	41	吉倉橋	4.8	2.6	4.2	5.7	2.0	1.5
		42	鷹匠橋	7.7	4.9	5.7	5.0	4.5	2.8
		43	川名橋	8.8	4.3	3.2	3.9	3.4	3.6
		44	いたち川橋	9.9	3.0	3.2	2.8	2.7	2.1
引地川	D	45	福田橋	—	—	—	—	2.2	1.7
		46	下土棚大橋	7.8	6.4	6.7	9.4	7.5	5.7
		47	石川橋	10	6.1	6.1	8.9	5.7	5.3
		(48)	富士見橋	8.2	5.9	6.6	7.6	5.7	4.5
相模川	A	49	小倉橋	1.1	0.9	1.2	1.4	1.3	1.2
		50	昭和橋	1.2	1.8	1.8	1.5	1.6	1.6
		51	相模大橋	1.4	1.0	1.1	1.2	1.6	1.4
		(52)	寒川取水堰(上)	1.5	1.0	1.3	1.3	1.3	1.2
	C	(53)	馬入橋	2.4	1.8	1.9	1.5	2.9	1.7
(道志川)	(A)	54	両国橋	0.5	0.6	0.5	0.9	1.1	0.7
		55	弁天橋	0.6	0.6	0.6	0.8	1.3	1.0
(鳩川)		56	馬船橋	6.6	3.0	2.1	1.8	1.4	1.8
中津川	A	(57)	第1鮎津橋	1.5	1.6	1.6	1.4	1.5	1.4
(小鮎川)	(A)	58	第2鮎津橋	2.7	2.9	2.6	2.1	1.5	1.5
(玉川)		59	相川水位観測所	3.4	2.7	3.1	2.6	2.9	2.5
(永池川)		60	新竹沢橋	9.5	4.9	4.3	3.2	2.5	2.7
(目久尻川)	(C)	61	河原橋	9.3	4.7	3.9	3.0	2.2	2.6
(小出川)		62	宮の下橋	9.4	5.0	4.0	2.9	4.2	2.9

水域(支川)	類型	番号	測定地点	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
金目川	A	(63)	小田急鉄橋	3.5	2.5	1.1	1.8	1.2	1.2
		(64)	花水橋	7.3	5.7	2.1	4.2	3.2	2.9
(鈴川)	C	65	下之宮橋	10	5.4	5.5	4.4	4.2	3.1
		66	立堀橋	8.0	5.2	4.4	3.2	4.6	3.5
葛川	C	(67)	吉田橋	11	9.5	7.5	9.5	7.3	7.8
中村川	C	(68)	押切橋	6.5	4.8	7.2	3.4	3.0	3.0
森戸川 ※(小田原市内)	D	69	万石橋	2.4	1.8	1.9	1.8	1.9	1.7
		(70)	親木橋	5.8	3.1	3.2	2.2	2.9	2.4
酒匂川	A	71	県境	1.5	1.6	1.5	1.3	1.2	0.9
		72	峰下橋	1.4	1.4	1.4	1.5	1.3	1.1
		73	十文字橋	1.4	1.5	1.4	1.6	1.3	0.9
		74	報徳橋	1.3	1.3	1.4	1.4	1.5	1.2
		(75)	飯泉取水堰(上)	1.6	1.4	1.5	1.6	1.6	1.2
	B	(76)	酒匂橋	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.7
(玄倉川)	A	77	玄倉水位観測所	0.6	0.7	0.4	0.2	0.5	0.2
(河内川)		78	湖流入前	0.7	1.0	0.7	0.3	0.4	<0.1
(落合発電所放流水)		79	落合発電所	0.6	0.8	0.3	0.2	0.4	0.1
(世附川)		80	湖流入前	0.7	0.8	0.4	0.2	0.3	0.1
(川音川)		81	文久橋	1.4	1.4	1.3	1.4	0.9	0.7
(狩川)		82	狩川橋	2.6	2.0	1.8	2.2	2.2	1.8
山王川	B	(83)	山王橋	2.2	1.9	1.7	1.8	1.7	1.5
早川	A	84	会館橋	1.4	1.5	1.3	1.1	0.9	0.7
		(85)	早川橋	1.8	1.4	1.5	1.5	1.7	1.5
新崎川	A	(86)	吉浜橋	1.7	1.8	1.2	1.3	1.1	1.0
千歳川	A	(87)	千歳橋	2.0	2.0	1.4	1.2	1.1	0.7

注1 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ)

注2 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの  
 $0.75 \times n$  番目( $n$ は日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注3 類型欄のカッコ内は、類型指定をしていないため、流入先の本川の類型を示す。

注4 ■は環境基準を超過していた地点を指す。

2 相模湖(BOD)、津久井湖(BOD)、芦ノ湖(COD)、丹沢湖(COD)及び宮ヶ瀬湖 (COD) の75%値の推移  
(単位:mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
相模湖	河川	88	境川橋	上	1.5	1.6	1.1	2.7	1.2	1.4
				下	1.4	0.9	1.1	1.0	1.2	1.0
				全	1.5	1.2	1.2	1.9	1.2	1.4
		89	日連大橋	上	1.5	2.7	1.6	2.8	3.2	1.8
				下	1.0	0.7	0.8	0.8	0.9	0.8
				全	1.3	1.9	1.3	1.8	2.0	1.3
	A	90	湖央西部	上	2.1	2.4	3.1	2.9	3.3	2.4
				下	1.0	1.1	0.8	0.9	1.1	0.9
				全	1.5	1.8	2.0	<b>2.1</b>	<b>2.4</b>	1.7
		91	湖央東部	上	1.9	2.5	2.1	2.4	3.4	2.7
				下	0.9	0.8	0.7	0.7	1.1	0.9
				全	1.5	1.7	1.6	1.6	<b>2.1</b>	1.9
	津久井湖	92	相模湖大橋	上	1.8	2.4	2.1	1.6	2.2	2.0
				下	1.0	0.9	0.9	0.9	0.8	1.1
				全	1.4	1.7	1.5	1.4	1.6	1.5
		93	沼本ダム	上	1.8	2.4	1.4	1.4	2.1	1.7
				下	1.4	1.6	1.0	1.2	1.5	1.2
				全	1.6	<b>2.2</b>	1.2	1.4	1.7	1.4
		94	名手橋	上	2.5	2.8	3.2	2.7	3.0	2.7
				下	1.2	1.2	1.1	1.2	1.1	1.3
				全	1.9	<b>2.2</b>	<b>2.1</b>	2.0	<b>2.1</b>	2.0
		95	湖央部	上	2.0	1.2	1.8	3.2	3.6	1.6
				下	1.2	0.8	1.0	0.8	1.1	1.0
				全	1.6	1.0	1.6	1.8	<b>2.3</b>	1.5
		96	道志橋	上	2.9	0.8	1.7	1.2	1.7	2.0
				下	1.8	0.8	0.8	1.0	1.1	1.2
				全	2.4	1.0	1.3	1.2	1.2	1.6

水域	類型	番号	測定地点	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
芦ノ湖	湖沼AA	(97)	湖北中央部	上	2.2	2.1	2.2	2.6	2.9	2.8
				下	1.9	1.6	1.6	2.0	2.2	2.1
				全	2.1	1.9	2.0	2.2	2.5	2.5
		(98)	湖中央部	上	2.3	2.1	2.2	2.8	2.9	2.6
				下	1.8	1.6	1.6	1.7	2.0	2.0
				全	2.0	1.9	1.9	2.2	2.4	2.3
		(99)	湖西部	上	2.3	2.2	2.3	2.6	2.8	2.7
				下	1.8	1.6	1.6	1.7	1.9	2.0
				全	2.0	1.9	2.0	2.1	2.4	2.4
		(100)	湖東部	上	2.5	2.2	2.4	2.7	2.9	2.8
				下	2.1	1.7	1.8	2.0	2.3	2.0
				全	2.3	2.0	2.2	2.3	2.6	2.5
丹沢湖	湖沼A	(101)	湖中央部	上	2.3	1.8	1.7	2.0	1.8	2.5
				下	1.5	1.1	1.2	1.3	1.1	1.2
				全	1.9	1.4	1.5	1.6	1.4	2.0
		102	大仏大橋	上	3.2	1.6	2.0	2.6	2.4	3.2
				下	1.8	1.3	1.6	2.0	1.4	1.7
				全	2.5	1.4	1.8	2.3	2.0	2.4
		103	湖東部	上	2.2	1.2	1.8	2.0	1.6	2.9
				下	1.7	1.2	1.3	1.6	1.4	1.5
				全	1.9	1.2	1.6	1.8	1.5	2.1
		104	湖西部	上	4.1	1.7	2.7	2.5	1.7	5.1
				下	1.7	1.0	1.4	1.5	1.2	1.4
				全	2.8	1.3	2.0	2.0	1.7	3.2
宮ヶ瀬湖	湖沼A	(105)	ダムサイト	上	—	—	—	—	1.8	2.0
				下	—	—	—	—	1.0	1.7
				全	—	—	—	—	1.4	2.1
		106	ダム中央	上	—	—	—	—	1.5	2.1
				下	—	—	—	—	1.1	1.3
				全	—	—	—	—	1.3	1.7

注1 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの  
 $0.75 \times n$  番目( $n$ は日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注2 環境基準は全層で評価し ■ の部分を指す。

注3 **太字**は環境基準を超過していた地点を指す。

## 3 東京湾(COD)の75%値の推移

(単位:mg/L)

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
⑩7	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 16" E139° 45' 12"	C (6)	上	4.0	4.8	3.8	4.2	3.6	3.9
			下	1.9	2.1	1.5	2.2	1.6	1.4
			全	3.1	3.5	2.7	3.3	2.7	2.7
⑩8	東扇島防波堤西 N 35° 28' 45" E139° 44' 45"	C (6)	上	4.0	4.7	4.0	3.6	4.3	3.6
			下	2.0	1.9	1.6	2.4	1.7	1.5
			全	3.1	3.2	2.8	3.0	2.9	2.5
⑩9	京浜運河扇町 N 35° 29' 31" E139° 43' 16"	C (6)	上	4.2	4.8	4.3	3.6	4.2	4.1
			下	2.2	2.3	1.9	1.8	2.2	1.8
			全	3.3	3.6	2.9	2.6	3.2	2.8
⑩10	鶴見川河口先 N 35° 28' 34" E139° 41' 07"	C (6)	上	5.3	5.7	5.8	5.2	5.3	6.2
			下	3.4	3.5	3.9	3.1	3.8	4.8
			全	4.3	4.8	5.0	4.2	4.5	5.5
⑩11	横浜港内 N 35° 27' 37" E139° 38' 49"	C (6)	上	4.8	5.9	5.2	4.0	5.2	6.9
			下	2.6	2.8	2.9	2.4	2.8	3.4
			全	3.7	4.6	4.1	3.3	4.0	5.2
⑩12	磯子沖 N 35° 23' 40" E139° 38' 52"	C (7)	上	4.1	4.3	4.6	3.5	4.4	5.0
			下	2.3	2.6	2.5	2.4	2.3	2.6
			全	3.2	3.3	3.7	2.9	3.3	4.2
⑩13	夏島沖 N 35° 18' 24" E139° 38' 48"	C (8)	上	3.5	3.7	3.4	2.7	2.4	3.3
			下	2.3	2.4	2.7	2.1	2.1	2.7
			全	3.0	3.0	3.1	2.2	2.3	3.1
⑩14	浮島沖 N 35° 30' 16" E139° 48' 30"	B (9)	上	4.4	5.3	3.8	3.0	4.1	4.1
			下	2.0	1.7	1.1	1.8	1.3	1.4
			全	3.2	3.4	2.4	2.8	2.6	2.5
⑩15	平潟湾内 N 35° 19' 47" E139° 37' 36"	B (10)	上	4.0	4.3	4.3	3.5	4.5	4.2
			下	3.3	4.1	3.8	3.0	4.2	4.1
			全	3.7	4.2	4.1	3.3	4.4	4.2
⑩16	東扇島沖 N 35° 29' 02" E139° 47' 44"	B (12)	上	4.2	4.8	4.0	3.0	4.0	3.7
			下	1.7	1.6	1.2	1.8	1.0	1.2
			全	2.9	3.1	2.4	2.4	2.6	2.4

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
(117)	扇 島 沖 N 35° 27' 39" E139° 44' 53"	B (12)	上	4.1	5.4	3.4	3.4	4.7	4.1
			下	1.7	1.5	1.1	2.2	1.0	1.3
			全	2.9	3.2	2.5	2.8	2.9	2.6
(118)	本 牧 沖 N 35° 25' 09" E139° 41' 42"	B (12)	上	4.4	5.7	4.5	3.6	6.6	5.2
			下	1.6	1.9	1.6	1.6	1.5	1.6
			全	2.9	3.6	3.1	2.7	3.7	3.4
(119)	富 岡 沖 N 35° 22' 12" E139° 40' 24"	B (12)	上	3.9	4.8	4.0	3.2	4.1	5.0
			下	2.2	2.6	2.3	2.1	2.4	2.2
			全	3.1	3.3	3.4	2.8	3.3	3.8
120	平 鴻 湾 沖 N 35° 20' 18" E139° 39' 30"	B (12)	上	3.7	3.8	4.2	3.5	4.4	4.4
			下	2.1	2.1	2.1	2.0	2.3	1.9
			全	2.8	2.7	3.2	2.8	3.3	3.2
(121)	大 津 湾 N 35° 16' 44" E139° 42' 00"	B (13)	上	3.4	3.4	3.7	2.4	2.3	3.3
			下	1.5	1.6	1.6	1.4	2.0	1.7
			全	2.4	2.3	2.4	1.8	2.2	2.5
(122)	浦 賀 港 内 N 35° 14' 16" E139° 43' 28"	B (14)	上	2.4	2.5	2.7	2.1	2.0	2.5
			下	1.8	2.3	2.0	1.7	1.5	2.0
			全	2.2	2.4	2.4	1.8	1.8	2.4
(123)	久 里 浜 港 内 N 35° 13' 25" E139° 43' 08"	B (15)	上	2.6	2.6	2.2	1.9	2.0	2.6
			下	2.2	2.1	2.2	1.6	1.7	2.4
			全	2.4	2.5	2.2	1.9	1.9	2.5
(124)	中 の 瀬 北 N 35° 25' 16" E139° 44' 44"	A (16)	上	4.1	5.3	4.7	3.4	4.7	3.3
			下	1.6	1.9	1.5	1.4	1.7	1.8
			全	2.8	3.4	3.3	2.3	2.9	2.7
(125)	中 の 瀬 南 N 35° 21' 02" E139° 43' 18"	A (16)	上	3.8	3.7	4.1	3.2	3.4	3.7
			下	1.5	1.8	1.5	1.5	1.5	1.7
			全	2.6	2.6	2.9	2.2	2.9	2.7
(126)	第三海堡東 N 35° 17' 08" E139° 45' 28"	A (17)	上	2.6	2.5	2.6	2.3	2.5	2.6
			下	1.3	1.2	1.2	1.2	1.4	1.6
			全	1.9	1.9	1.9	1.7	1.8	2.1

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
(127)	浦賀沖 N 35° 13' 40" E139° 45' 48"	A (17)	上	2.6	2.8	2.6	1.9	3.1	2.8
			下	1.0	1.1	1.0	1.0	1.1	1.6
			全	1.7	1.9	1.5	1.5	2.0	<b>2.2</b>
128	剱崎沖 N 35° 08' 22" E139° 45' 28"	A (17)	上	—	1.6	1.5	1.3	2.0	2.6
			下	—	0.9	1.0	0.9	1.3	1.3
			全	—	1.2	1.2	1.0	1.9	1.9

注1 類型欄の（ ）内の数字は、あてはめ水域の番号を示す。（以下同じ）

注2 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの  
0.75×n 番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注3 環境基準は全層で評価し ■ の部分を指す。

注4 **太字**は環境基準を超過していた地点を指す。

## 4 相模湾(COD)の75%値の推移

(単位:mg/L)

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
129	江の島西 N 35° 18' 06" E139° 28' 21"	A (1)	上	3.9	3.0	3.6	3.3	3.6	4.2
			下	1.6	1.7	1.4	1.4	1.5	1.7
			全	2.7	2.5	2.6	2.4	2.6	2.9
⑬	辻堂沖 N 35° 18' 24" E139° 26' 52"	A (1)	上	2.0	1.6	1.6	2.0	1.7	3.2
			下	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.3
			全	1.7	1.6	1.4	1.5	1.5	2.1
⑭	城ヶ島沖 N 35° 07' 00" E139° 37' 36"	A (2)	上	1.8	2.0	1.8	1.9	1.8	1.6
			下	1.0	1.2	1.1	1.0	1.1	0.9
			全	1.3	1.5	1.4	1.6	1.3	1.4
132	城ヶ島西 N 35° 08' 02" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.5	1.6	1.6	1.3	1.6	1.6
			下	1.0	1.1	1.1	1.2	1.1	0.8
			全	1.2	1.4	1.4	1.1	1.3	1.2
⑮	小網代湾 N 35° 10' 12" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.6	1.8	1.6	1.3	1.4	1.8
			下	1.0	1.1	1.2	1.0	1.0	1.0
			全	1.3	1.5	1.3	1.1	1.3	1.4
134	小田和湾 N 35° 12' 57" E139° 36' 23"	A (2)	上	1.9	1.8	1.8	1.6	1.6	2.1
			下	1.5	1.4	1.6	1.4	1.4	1.7
			全	1.8	1.6	1.7	1.6	1.6	1.9
135	葉山沖 N 35° 15' 30" E139° 33' 36"	A (2)	上	1.7	1.5	1.4	1.4	1.5	1.7
			下	1.0	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0
			全	1.4	1.2	1.3	1.2	1.3	1.4
⑯	由比ヶ浜沖 N 35° 17' 12" E139° 32' 36"	A (2)	上	1.8	1.5	1.4	1.4	1.5	1.4
			下	1.4	1.4	1.4	1.2	1.3	1.3
			全	1.6	1.4	1.4	1.2	1.4	1.4
137	七里ヶ浜沖 N 35° 17' 36" E139° 30' 12"	A (2)	上	1.8	1.4	1.7	1.5	1.7	1.6
			下	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	1.3
			全	1.6	1.3	1.5	1.3	1.5	1.5
138	茅ヶ崎沖 N 35° 18' 06" E139° 23' 49"	A (2)	上	2.0	1.5	1.8	1.5	1.6	1.8
			下	1.1	1.3	1.3	1.2	0.9	1.1
			全	1.6	1.3	1.5	1.3	1.2	1.4
139	平塚沖 N 35° 18' 24" E139° 21' 01"	A (2)	上	2.3	1.9	1.8	1.5	1.9	2.3
			下	1.4	1.2	1.5	1.2	1.3	1.3
			全	1.9	1.6	1.7	1.4	1.6	2.2

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
(140)	大磯沖 N 35° 17' 36" E139° 17' 13"	A (2)	上	2.0	1.7	1.9	1.5	1.6	1.8
			下	1.3	1.2	1.3	1.4	1.3	1.0
			全	1.6	1.5	1.8	1.5	1.4	1.6
141	湾央東 N 35° 14' 48" E139° 28' 21"	A (2)	上	1.5	1.5	1.7	1.4	1.5	1.8
			下	1.0	1.1	1.2	1.0	1.0	0.9
			全	1.2	1.4	1.4	1.2	1.2	1.4
(142)	湾央 N 35° 14' 48" E139° 22' 25"	A (2)	上	1.8	1.5	1.5	1.2	1.4	1.5
			下	1.0	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0
			全	1.4	1.3	1.3	1.1	1.2	1.4
143	湾央西 N 35° 14' 48" E139° 16' 25"	A (2)	上	1.4	1.4	1.5	1.6	1.4	1.4
			下	0.9	1.0	1.2	1.1	0.7	0.8
			全	1.2	1.1	1.4	1.3	1.0	1.0
144	国府津沖 N 35° 16' 20" E139° 13' 33"	A (2)	上	1.8	1.5	2.0	1.5	1.6	1.6
			下	0.9	1.0	1.9	0.9	0.8	0.7
			全	1.3	1.2	2.0	1.3	1.1	1.3
145	小田原沖 N 35° 14' 48" E139° 11' 13"	A (2)	上	1.8	1.6	1.9	1.6	1.7	1.4
			下	0.9	1.2	1.6	1.0	0.7	0.8
			全	1.3	1.4	1.8	1.2	1.2	1.1
(146)	根府川沖 N 35° 12' 36" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.7	1.7	1.8	1.6	1.6	1.4
			下	0.9	0.9	1.5	1.0	0.8	0.7
			全	1.3	1.3	1.7	1.3	1.2	1.3
147	真鶴沖 N 35° 09' 43" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.7	1.7	1.9	1.5	1.4	1.4
			下	0.9	1.1	1.0	1.0	0.7	0.8
			全	1.3	1.4	1.4	1.2	1.1	1.0
(148)	吉浜沖 N 35° 08' 38" E139° 07' 45"	A (2)	上	1.4	1.5	1.8	1.3	1.3	1.0
			下	1.1	1.2	1.3	1.1	1.1	1.0
			全	1.3	1.5	1.6	1.2	1.1	1.1

注1 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの  
0.75×n 番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注2 環境基準は全層で評価し   の部分を指す。

注3 **太字**は環境基準を超過していた地点を指す。

表-3 各測定地点におけるBOD(COD)年平均値の推移

## 1 河川(BOD)の年平均値の推移

(単位:mg/L)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
多摩川	B	(1)	多摩川原橋	4.2	2.4	2.7	2.6	2.5	3.1
		2	多摩水道橋	3.2	1.3	1.4	1.8	1.9	1.8
		3	二子橋 (第三京浜)	3.4	1.1	1.4	1.9	1.7	1.6
		(4)	田園調布 取水堰(上)	3.0	1.0	1.2	1.7	1.5	1.7
		5	六郷橋	2.6	1.5	1.5	2.1	1.5	2.0
		(6)	大師橋	2.4	1.4	1.5	1.9	1.6	1.6
(三沢川)	C	(7)	一の橋	5.8	3.0	3.2	2.1	2.7	2.2
(二ヶ領本川)	B	(8)	堰前橋	4.7	2.8	2.8	2.2	2.4	2.1
(平瀬川)	B	(9)	平瀬橋(人道橋)	5.5	2.5	2.7	2.3	2.3	1.9
鶴見川	D	10	千代橋	6.9	6.0	6.0	5.8	5.9	4.8
		(11)	亀の子橋	9.7	8.6	8.6	7.2	7.6	7.1
	E	(12)	大綱橋	8.5	6.4	5.8	5.6	6.0	5.7
		13	末吉橋	3.8	2.3	2.2	2.3	2.1	2.2
(恩田川)	(D)	(14)	臨港鶴見川橋	2.2	1.4	1.9	2.0	2.3	1.6
		15	都橋	10	12	11	10	9.8	10
(大熊川)	(D)	16	大竹橋	4.3	2.4	2.4	1.9	1.7	1.7
(鳥山川)		17	又口橋	8.7	2.5	2.3	2.2	2.0	1.2
(早瀬川)	(E)	18	峯大橋	3.7	1.7	2.1	1.8	1.8	1.7
(矢上川)		19	矢上川橋	7.5	1.7	2.9	2.7	2.5	2.5
(麻生川)	(D)	20	耕地橋	—	—	—	3.5	3.2	3.9
(真福寺川)		21	水車橋前	—	—	—	2.5	2.8	2.4
入江川	B	(22)	入江橋	2.2	1.7	3.1	1.7	1.5	1.6
帷子川	B	(23)	水道橋	2.8	1.2	1.1	1.4	1.8	0.9
大岡川	B	(24)	清水橋	2.6	2.0	1.6	2.0	2.2	1.7
宮川	B	(25)	瀬戸橋	2.2	2.8	1.7	1.6	1.3	1.4
侍従川	B	(26)	平潟橋	2.2	2.8	2.0	1.4	1.5	2.5
鷹取川	B	(27)	追浜橋	3.9	3.2	1.9	1.6	2.4	2.5
平作川	B	(28)	夫婦橋	2.9	1.8	2.0	1.8	2.2	1.6
松越川	E	(29)	竹川合流後	11	5.0	4.5	5.0	3.4	2.9

水域(支川)	類型	番号	測定地点	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
下山川	E	(30)	下山橋	6.6	5.4	5.0	4.9	3.4	6.4
森戸川 ※(葉山町内)	E	(31)	森戸橋	7.4	4.7	4.0	4.5	2.9	3.9
田越川	B	(32)	渚橋	1.1	1.6	1.0	0.9	1.2	1.1
滑川	B	(33)	滑川橋	1.6	2.4	1.2	1.3	2.0	1.4
神戸川	B	(34)	神戸橋	3.8	3.3	2.0	1.9	2.6	1.6
境川	D	35	常矢橋	9.8	5.9	5.4	5.4	6.4	4.3
		36	鶴間橋	8.5	2.4	1.4	2.0	2.1	1.7
		37	新道大橋	8.4	2.9	2.2	4.0	4.0	3.2
		38	高鎌橋	7.7	2.9	3.1	4.7	3.8	3.0
		39	大道橋	7.8	3.3	4.4	7.0	3.7	5.3
		(40)	境川橋	6.6	2.9	3.4	4.8	2.9	3.7
(柏尾川)		41	吉倉橋	4.2	2.3	3.2	4.6	1.9	1.3
		42	鷹匠橋	7.2	4.5	4.5	4.3	4.0	2.5
(いたち川)		43	川名橋	7.7	3.7	2.9	3.1	2.8	3.1
		44	いたち川橋	4.7	2.8	2.5	2.8	2.3	3.9
引地川	D	45	福田橋	—	—	—	—	1.9	1.4
		46	下土棚大橋	6.5	5.4	6.2	6.7	5.9	4.8
		47	石川橋	8.7	5.4	6.2	6.4	4.8	4.6
		(48)	富士見橋	7.3	4.3	5.7	5.0	4.2	3.8
相模川	A	49	小倉橋	0.9	0.8	1.1	1.2	1.1	1.1
		50	昭和橋	1.0	1.5	1.6	1.4	1.5	1.3
		51	相模大橋	1.2	0.8	1.1	1.0	1.3	1.1
		(52)	寒川取水堰(上)	1.3	0.9	1.0	1.1	1.1	1.0
		(53)	馬入橋	2.1	1.6	1.8	1.4	2.6	1.6
(道志川)	(A)	54	両国橋	0.4	0.4	0.5	0.8	0.9	0.6
		55	弁天橋	0.5	0.5	0.6	0.8	1.0	0.8
(鳩川)		56	馬船橋	5.2	1.8	1.6	1.5	1.2	1.6
(中津川)	A	(57)	第1鮎津橋	1.3	1.4	1.5	1.4	1.3	1.2
(小鮎川)	(A)	58	第2鮎津橋	2.3	2.2	2.5	2.2	1.8	1.5
(玉川)		59	相川水位観測所	2.6	2.4	3.0	2.3	2.8	2.2
(永池川)		60	新竹沢橋	6.9	3.4	3.2	2.4	2.2	2.1
(目久尻川)	(C)	61	河原橋	8.3	3.7	4.8	2.9	2.1	2.0
(小出川)		62	宮の下橋	8.2	5.1	3.5	2.5	4.2	2.6

水域(支川)	類型	番号	測定地点	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
金目川	A	(63)	小田急鉄橋	3.0	2.7	1.0	1.5	1.5	1.1
		(64)	花水橋	6.3	4.2	1.8	2.9	2.3	2.3
(鈴川)	C	65	下之宮橋	8.7	4.8	4.4	3.3	3.2	3.4
		66	立堀橋	6.6	4.0	3.5	3.1	3.8	3.2
葛川	C	(67)	吉田橋	10	8.0	5.9	7.0	6.5	7.0
中村川	C	(68)	押切橋	5.6	4.2	5.5	3.0	2.6	2.3
森戸川 ※(小田原市内)	D	69	万石橋	2.0	1.7	1.8	1.5	1.6	1.5
		(70)	親木橋	4.6	2.9	2.7	2.3	2.7	2.3
酒匂川	A	71	県境	1.3	1.5	1.3	1.1	1.0	0.8
		72	峰下橋	1.2	1.4	1.2	1.4	1.0	0.9
		73	十文字橋	1.2	1.3	1.1	1.3	1.0	0.8
		74	報徳橋	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	1.2
		(75)	飯泉取水堰(上)	1.3	1.3	1.3	1.2	1.4	1.2
	B	(76)	酒匂橋	1.5	1.5	1.9	1.6	1.6	1.7
(玄倉川)	A	77	玄倉水位観測所	0.6	0.7	0.4	0.2	0.4	0.2
(河内川)		78	湖流入前	0.6	0.7	0.4	0.3	0.5	0.1
(落合発電所放流水)		79	落合発電所	0.6	0.6	0.3	0.2	0.3	0.1
(世附川)		80	湖流入前	0.5	0.6	0.3	0.2	0.3	0.1
(川音川)		81	文久橋	1.1	1.1	1.1	1.1	0.8	0.7
(狩川)		82	狩川橋	2.1	1.9	1.6	1.7	1.8	1.6
山王川	B	(83)	山王橋	2.0	1.6	1.5	1.4	1.5	1.4
早川	A	84	会館橋	1.4	2.0	1.1	0.9	0.8	0.6
		(85)	早川橋	1.7	1.9	1.3	1.3	1.4	1.3
新崎川	A	(86)	吉浜橋	1.5	1.5	1.1	1.1	1.0	0.9
千歳川	A	(87)	千歳橋	1.8	1.6	1.2	1.0	0.9	0.7

注1 平均値は、日間平均値の平均値である。

注2 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ)

注3 類型欄のカッコ内は、類型指定をしていないため、流入先の本川の類型を示す。

2 相模湖(BOD)、津久井湖(BOD)、芦ノ湖(COD)、丹沢湖(COD)及び宮ヶ瀬湖 (COD) の年平均値の推移  
(単位:mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
相模湖	河川	88	境川橋	上	1.5	1.9	1.0	2.7	1.5	1.4
				下	1.3	0.8	1.0	0.9	1.0	1.0
				全	1.4	1.4	1.0	1.9	1.3	1.2
		89	日連大橋	上	1.3	2.2	1.3	1.8	2.5	1.4
				下	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8
				全	1.1	1.5	1.0	1.3	1.7	1.1
	A	90	湖央西部	上	1.9	2.0	2.3	6.1	3.8	2.5
				下	0.9	0.9	0.7	0.8	0.9	0.7
				全	1.4	1.5	1.5	3.5	2.4	1.7
		91	湖央東部	上	1.6	1.8	2.6	2.6	2.2	1.9
				下	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8
				全	1.2	1.3	1.7	1.6	1.5	1.4
	津久井湖	92	相模湖大橋	上	1.9	1.6	2.0	2.8	2.2	2.7
				下	0.9	0.8	0.7	0.8	0.8	0.9
				全	1.4	1.2	1.4	1.8	1.5	1.8
		93	沼本ダム	上	1.5	1.6	1.3	1.3	1.8	1.6
				下	1.2	1.3	0.9	1.1	1.2	1.0
				全	1.4	1.5	1.1	1.2	1.5	1.3
	A	94	名手橋	上	2.4	2.1	5.2	3.8	7.4	2.1
				下	1.0	1.0	1.0	0.9	1.0	1.0
				全	1.8	1.5	3.2	2.4	4.3	1.6
		95	湖央部	上	1.6	1.5	1.5	1.8	2.8	1.6
				下	1.0	0.8	0.9	0.7	1.0	0.9
				全	1.3	1.1	1.2	1.3	1.9	1.3
	96	道志橋		上	3.6	1.0	1.4	1.3	1.8	1.3
				下	1.8	0.7	0.8	0.8	0.9	0.9
				全	2.7	0.9	1.1	1.1	1.4	1.1

水域	類型	番号	測定地点	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
芦ノ湖	湖沼 AA	(97)	湖北中央部	上	2.0	2.0	1.9	2.5	2.6	2.5
				下	1.8	1.6	1.6	1.8	2.0	2.1
				全	1.9	1.8	1.7	2.1	2.3	2.3
		(98)	湖中央部	上	2.1	2.0	1.9	2.5	2.6	2.6
				下	1.7	1.5	1.4	1.7	1.9	2.0
				全	1.9	1.8	1.7	2.1	2.3	2.3
		(99)	湖西部	上	2.2	2.0	1.9	2.4	2.6	2.6
				下	1.7	1.6	1.5	1.6	1.9	1.9
				全	1.9	1.8	1.7	2.0	2.3	2.3
		(100)	湖東部	上	2.4	2.0	2.0	2.4	2.7	2.5
				下	1.9	1.6	1.7	1.9	2.1	2.0
				全	2.2	1.8	1.9	2.2	2.4	2.3
丹沢湖	湖沼 A	(101)	湖中央部	上	2.0	1.4	1.7	1.8	1.6	2.2
				下	1.4	0.9	1.1	1.2	1.2	1.1
				全	1.7	1.2	1.4	1.5	1.4	1.7
		102	大仏大橋	上	2.9	1.5	2.5	2.6	2.4	2.5
				下	1.7	1.2	1.3	1.6	1.4	1.6
				全	2.3	1.4	1.9	2.1	1.9	2.1
		103	湖東部	上	2.0	1.2	2.1	1.7	1.5	2.2
				下	1.6	1.1	1.3	1.4	1.2	1.4
				全	1.9	1.2	1.7	1.6	1.4	1.8
		104	湖西部	上	3.4	1.6	2.5	2.3	1.9	5.6
				下	1.5	0.9	1.2	1.4	1.2	1.2
				全	2.5	1.3	1.9	1.9	1.6	3.4
宮ヶ瀬湖	湖沼 A	(105)	ダムサイト	上	—	—	—	—	1.6	2.1
				下	—	—	—	—	1.0	1.5
				全	—	—	—	—	1.3	1.8
		106	ダム中央	上	—	—	—	—	1.3	2.0
				下	—	—	—	—	0.9	1.3
				全	—	—	—	—	1.1	1.7

3 東京湾(COD)の年平均値の推移

(単位:mg/L)

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
⑩7	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 16" E139° 45' 12"	C (6)	上	3.6	3.6	3.5	3.7	3.5	3.4
			下	1.8	1.8	1.4	1.9	1.5	1.4
			全	2.7	2.8	2.5	2.8	2.6	2.4
⑩8	東扇島防波堤西 N 35° 28' 45" E139° 44' 45"	C (6)	上	3.6	3.7	3.4	3.2	3.1	3.1
			下	1.9	1.8	1.5	1.9	1.5	1.3
			全	2.7	2.8	2.5	2.5	2.3	2.2
⑩9	京浜運河扇町 N 35° 29' 31" E139° 43' 16"	C (6)	上	3.6	3.8	3.8	3.2	3.6	3.6
			下	2.0	2.0	1.6	1.8	1.8	1.8
			全	2.9	2.9	2.8	2.5	2.7	2.7
⑩0	鶴見川河口先 N 35° 28' 34" E139° 41' 07"	C (6)	上	4.5	5.1	5.2	4.6	4.6	5.2
			下	2.9	3.2	3.4	2.8	3.3	3.7
			全	3.8	4.2	4.3	3.7	4.0	4.5
⑪1	横浜港内 N 35° 27' 37" E139° 38' 49"	C (6)	上	4.1	4.8	4.6	3.8	4.6	5.0
			下	2.3	2.5	2.7	2.1	2.6	2.8
			全	3.2	3.7	3.6	3.0	3.6	3.9
⑪2	磯子沖 N 35° 23' 40" E139° 38' 52"	C (7)	上	3.4	3.3	3.7	2.9	3.3	3.9
			下	2.1	2.3	2.4	2.1	2.2	2.5
			全	2.8	2.9	3.1	2.5	2.8	3.2
⑪3	夏島沖 N 35° 18' 24" E139° 38' 48"	C (8)	上	3.0	3.3	3.6	2.3	2.2	2.9
			下	2.1	2.3	2.4	1.9	1.9	2.2
			全	2.6	2.8	3.0	2.1	2.1	2.6
⑪4	浮島沖 N 35° 30' 16" E139° 48' 30"	B (9)	上	3.9	5.4	3.6	2.9	3.4	3.5
			下	1.9	1.5	1.0	1.6	1.2	1.2
			全	2.9	3.5	2.3	2.2	2.3	2.4
⑪5	平潟湾内 N 35° 19' 47" E139° 37' 36"	B (10)	上	3.5	4.0	4.0	2.9	3.5	3.7
			下	2.9	3.4	3.0	2.7	3.3	3.6
			全	3.2	3.7	3.5	2.8	3.4	3.7
⑪6	東扇島沖 N 35° 29' 02" E139° 47' 44"	B (12)	上	4.0	4.8	3.5	2.8	3.1	3.3
			下	1.5	1.4	1.1	1.6	1.1	1.0
			全	2.8	3.1	2.3	2.2	2.1	2.2

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
(117)	扇 島 沖 N 35° 27' 39" E139° 44' 53"	B (12)	上	3.5	4.2	3.2	2.9	3.2	3.3
			下	1.6	1.3	1.1	1.7	1.0	1.1
			全	2.6	2.8	2.2	2.3	2.1	2.2
(118)	本 牧 沖 N 35° 25' 09" E139° 41' 42"	B (12)	上	3.8	4.5	4.2	3.3	4.2	4.3
			下	1.4	1.6	1.4	1.4	1.5	1.5
			全	2.6	3.1	2.8	2.4	2.8	2.9
(119)	富 岡 沖 N 35° 22' 12" E139° 40' 24"	B (12)	上	3.3	3.4	3.6	2.8	3.4	4.0
			下	2.0	2.2	2.1	2.0	2.1	2.1
			全	2.7	2.8	2.9	2.5	2.8	3.1
120	平 鴻 湾 沖 N 35° 20' 18" E139° 39' 30"	B (12)	上	3.2	3.6	3.5	2.7	3.3	3.6
			下	1.8	1.8	1.9	1.6	2.0	1.8
			全	2.5	2.7	2.7	2.2	2.7	2.7
(121)	大 津 湾 N 35° 16' 44" E139° 42' 00"	B (13)	上	2.7	3.3	3.0	2.1	2.0	2.7
			下	1.3	1.4	1.4	1.3	1.7	1.6
			全	2.1	2.3	2.2	1.8	1.9	2.1
(122)	浦 賀 港 内 N 35° 14' 16" E139° 43' 28"	B (14)	上	2.1	2.3	2.4	1.7	1.8	2.3
			下	1.6	1.8	1.7	1.5	1.4	1.8
			全	1.9	2.1	2.1	1.7	1.6	2.0
(123)	久 里 浜 港 内 N 35° 13' 25" E139° 43' 08"	B (15)	上	2.2	2.3	2.2	1.8	2.0	2.3
			下	1.9	1.9	1.9	1.5	1.6	2.1
			全	2.1	2.1	2.1	1.7	1.8	2.2
(124)	中 の 瀬 北 N 35° 25' 16" E139° 44' 44"	A (16)	上	3.5	3.9	3.5	2.9	3.5	3.0
			下	1.4	1.6	1.4	1.3	1.5	1.6
			全	2.5	2.8	2.5	2.1	2.5	2.3
(125)	中 の 瀬 南 N 35° 21' 02" E139° 43' 18"	A (16)	上	3.1	3.0	3.2	2.6	3.3	3.1
			下	1.3	1.6	1.4	1.3	1.4	1.6
			全	2.2	2.3	2.3	2.0	2.4	2.3
(126)	第三海堡東 N 35° 17' 08" E139° 45' 28"	A (17)	上	2.2	2.3	2.3	1.9	2.4	2.3
			下	1.1	1.1	1.1	1.1	1.2	1.4
			全	1.7	1.7	1.7	1.5	1.8	1.8
(127)	浦 賀 沖 N 35° 13' 40" E139° 45' 48"	A (17)	上	2.1	2.3	2.3	1.7	2.4	2.4
			下	0.9	1.0	0.9	0.8	1.0	1.6
			全	1.5	1.7	1.6	1.3	1.7	2.0

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
128	剱崎沖 N 35° 08' 22" E139° 45' 28"	A (17)	上	—	1.5	1.4	1.2	2.0	2.2
			下	—	0.8	0.9	0.7	1.1	1.3
			全	—	1.2	1.2	1.0	1.6	1.8

#### 4 相模湾(COD)の年平均値の推移

(単位:mg/L)

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
129	江の島西 N 35° 18' 06" E139° 28' 21"	A (1)	上	3.0	2.5	3.2	2.8	3.3	3.4
			下	1.4	1.5	1.3	1.3	1.4	1.5
			全	2.2	2.0	2.3	2.1	2.3	2.5
(130)	辻堂沖 N 35° 18' 24" E139° 26' 52"	A (1)	上	1.9	1.7	1.5	1.7	1.4	2.5
			下	1.2	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2
			全	1.6	1.5	1.3	1.5	1.3	1.8
(131)	城ヶ島沖 N 35° 07' 00" E139° 37' 36"	A (2)	上	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6
			下	0.9	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9
			全	1.2	1.3	1.2	1.2	1.2	1.3
132	城ヶ島西 N 35° 08' 02" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.4	1.5	1.3	1.3	1.4	1.6
			下	0.8	0.9	1.0	0.9	1.0	0.7
			全	1.1	1.2	1.2	1.1	1.2	1.2
(133)	小網代湾 N 35° 10' 12" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.4	1.4	1.3	1.2	1.3	1.5
			下	0.9	1.0	1.0	0.8	0.9	0.8
			全	1.1	1.2	1.2	1.0	1.1	1.2
134	小田和湾 N 35° 12' 57" E139° 36' 23"	A (2)	上	1.6	1.6	1.5	1.6	1.5	1.9
			下	1.3	1.3	1.4	1.3	1.2	1.6
			全	1.4	1.5	1.5	1.4	1.4	1.8
135	葉山沖 N 35° 15' 30" E139° 33' 36"	A (2)	上	1.4	1.5	1.3	1.2	1.3	1.5
			下	1.0	1.1	1.0	0.9	1.0	0.9
			全	1.2	1.3	1.2	1.1	1.1	1.2
(136)	由比ヶ浜沖 N 35° 17' 12" E139° 32' 36"	A (2)	上	1.5	1.7	1.3	1.2	1.3	1.4
			下	1.2	1.2	1.1	1.0	1.1	1.1
			全	1.4	1.5	1.2	1.1	1.2	1.3
137	七里ヶ浜沖 N 35° 17' 36" E139° 30' 12"	A (2)	上	1.6	1.6	1.5	1.4	1.3	1.4
			下	1.2	1.1	1.2	1.1	1.0	1.2
			全	1.4	1.4	1.3	1.3	1.2	1.3

番号	測定地点	類型	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
138	茅ヶ崎沖 N 35° 18' 06" E139° 23' 49"	A (2)	上	1.7	1.5	1.5	1.5	1.3	1.7
			下	1.0	1.1	1.2	1.1	0.9	1.0
			全	1.4	1.3	1.4	1.3	1.1	1.4
139	平塚沖 N 35° 18' 24" E139° 21' 01"	A (2)	上	1.9	1.7	1.6	1.4	1.5	2.1
			下	1.2	1.1	1.3	1.1	1.1	1.2
			全	1.6	1.4	1.5	1.3	1.3	1.7
⑭0	大磯沖 N 35° 17' 36" E139° 17' 13"	A (2)	上	1.7	1.5	1.7	1.4	1.2	1.5
			下	1.1	1.1	1.2	1.2	1.0	1.0
			全	1.4	1.3	1.5	1.3	1.1	1.3
141	湾央東 N 35° 14' 48" E139° 28' 21"	A (2)	上	1.3	1.3	1.4	1.2	1.2	1.4
			下	0.9	0.9	1.0	0.9	0.8	0.8
			全	1.1	1.2	1.2	1.1	1.0	1.1
⑭2	湾央 N 35° 14' 48" E139° 22' 25"	A (2)	上	1.5	1.3	1.3	1.3	1.1	1.3
			下	0.8	1.0	1.0	0.9	0.8	0.9
			全	1.2	1.2	1.2	1.1	1.0	1.1
143	湾央西 N 35° 14' 48" E139° 16' 25"	A (2)	上	1.3	1.2	1.4	1.4	1.2	1.2
			下	0.8	0.8	0.9	0.9	0.7	0.7
			全	1.0	1.0	1.2	1.2	0.9	1.0
144	国府津沖 N 35° 16' 20" E139° 13' 33"	A (2)	上	1.5	1.5	1.7	1.4	1.3	1.4
			下	0.8	0.9	1.5	0.9	0.7	0.7
			全	1.2	1.2	1.6	1.2	1.0	1.1
145	小田原沖 N 35° 14' 48" E139° 11' 13"	A (2)	上	1.5	1.7	1.7	1.4	1.4	1.7
			下	0.7	1.0	1.4	0.9	0.6	0.7
			全	1.2	1.3	1.6	1.1	1.0	1.2
⑭6	根府川沖 N 35° 12' 36" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.6	1.4	1.5	1.4	1.3	1.5
			下	0.7	0.8	1.2	0.9	0.7	0.7
			全	1.2	1.2	1.4	1.2	1.0	1.1
147	真鶴沖 N 35° 09' 43" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.4	1.4	1.4	1.4	1.1	1.2
			下	0.8	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7
			全	1.1	1.2	1.2	1.1	0.9	1.0
⑭8	吉浜沖 N 35° 08' 38" E139° 07' 45"	A (2)	上	1.2	1.3	1.4	1.1	1.1	1.1
			下	0.9	1.0	1.1	1.0	0.9	0.9
			全	1.1	1.2	1.2	1.1	1.0	1.0

表－4 東京湾における全窒素及び全燐の環境基準達成状況

(単位: mg/L)

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類型	達成 期間	指 定 年 度	環 境 基 準 地 点	達 成 状 況					
						16年度		17年度		18年度	
						全窒素	全 燐	全窒素	全 燐	全窒素	全 燐
1	※東京湾(口)	IV	イ	6(17)	11(4)	△ 1.1	○ 0.081	○ 0.98	○ 0.082	○ 0.99	○ 0.084
2	東京湾(ハ)	IV	イ	6(17)	1(1)	○ 0.54	○ 0.044	○ 0.57	○ 0.051	○ 0.55	○ 0.053
3	※東京湾(二)	III	イ	6(17)	10(2)	△ 0.75	△ 0.055	× 0.65	× 0.058	× 0.63	× 0.061
4	※東京湾(木)	II	イ	6(17)	6(3)	△ 0.36	○ 0.028	× 0.36	× 0.032	× 0.33	× 0.045

注1 記号の意味は次のとおり

※:県際水域

○:環境基準達成

△:環境基準は非達成であるが暫定目標(平成16年度まで)は達成

▲:環境基準・暫定目標(平成16年度まで)は非達成

×:環境基準非達成

注2 指定年度欄の( )内の数字は、改訂年度

注3 環境基準地点数は、他都県分を含めた数であり、( )内が本県の地点数である。

注4 達成状況欄の下段の数値は、全環境基準点の上層における年平均値を平均した値である。

表－5 東京湾の測定地点における全窒素及び全燐の年平均値の推移(上層)

(単位: mg/L)

番号	測定地点	類型	項目	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
107	京浜運河千鳥町 (口)	IV	全窒素	上	1.6	1.3	1.5	1.2	1.4	1.5
			全 燐	上	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
108	東扇島防波堤西 (口)	IV	全窒素	上	1.3	1.3	1.3	0.96	1.1	1.1
			全 燐	上	0.10	0.089	0.089	0.083	0.089	0.087
109	京浜運河扇町 (口)	IV	全窒素	上	1.8	1.4	1.6	1.1	1.4	1.4
			全 燐	上	0.13	0.13	0.14	0.11	0.13	0.14
110	鶴見川河口先 (口)	IV	全窒素	上	2.9	2.3	2.6	2.5	2.1	2.6
			全 燐	上	0.21	0.19	0.19	0.20	0.16	0.19
111	横浜港内 (口)	IV	全窒素	上	1.4	1.2	1.2	1.1	1.2	1.3
			全 燐	上	0.12	0.11	0.10	0.079	0.088	0.12
112	磯子沖 (口)	IV	全窒素	上	0.96	0.78	0.92	0.77	0.76	0.82
			全 燐	上	0.076	0.058	0.066	0.059	0.055	0.068
114	浮島沖 (口)	IV	全窒素	上	1.7	1.9	1.7	1.1	1.5	1.4
			全 燐	上	0.11	0.17	0.11	0.096	0.11	0.12
116	東扇島沖 (口)	IV	全窒素	上	1.4	1.5	1.4	0.90	1.3	1.3
			全 燐	上	0.11	0.12	0.090	0.080	0.096	0.11

番号	測定地点	類型	項目	層	4~13年度 平均	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
(117)	扇島沖	IV (口)	全窒素	上	1.2	1.2	1.1	0.85	1.0	1.0
			全 煙	上	0.091	0.10	0.076	0.073	0.085	0.086
(118)	本牧沖	IV (口)	全窒素	上	1.0	0.98	1.0	0.84	0.86	0.89
			全 煙	上	0.079	0.071	0.075	0.063	0.068	0.070
(119)	富岡沖	IV (口)	全窒素	上	0.87	0.82	0.82	0.72	0.70	0.76
			全 煙	上	0.069	0.063	0.058	0.054	0.054	0.063
(113)	夏島沖	IV (ハ)	全窒素	上	0.75	0.71	0.74	0.54	0.57	0.55
			全 煙	上	0.059	0.049	0.059	0.044	0.051	0.053
115	平潟湾内	III (二)	全窒素	上	1.0	0.85	0.83	0.71	0.76	0.75
			全 煙	上	0.095	0.075	0.070	0.061	0.070	0.078
120	平潟湾沖	III (二)	全窒素	上	0.88	0.79	0.85	0.67	0.72	0.76
			全 煙	上	0.075	0.060	0.064	0.053	0.059	0.066
121	大津湾	III (二)	全窒素	上	0.68	0.62	0.62	0.53	0.55	0.51
			全 煙	上	0.054	0.048	0.046	0.040	0.047	0.054
(124)	中の瀬北	III (二)	全窒素	上	0.90	0.82	0.74	0.72	0.68	0.56
			全 煙	上	0.065	0.060	0.050	0.049	0.052	0.065
(125)	中の瀬南	III (二)	全窒素	上	0.75	0.58	0.61	0.60	0.59	0.46
			全 煙	上	0.057	0.041	0.045	0.042	0.045	0.062
122	浦賀港内	II (ホ)	全窒素	上	0.48	0.43	0.46	0.39	0.46	0.47
			全 煙	上	0.040	0.034	0.035	0.032	0.045	0.041
123	久里浜港内	II (ホ)	全窒素	上	0.60	0.57	0.57	0.46	0.57	0.50
			全 煙	上	0.054	0.048	0.050	0.043	0.054	0.048
(126)	第三海堡東	II (ホ)	全窒素	上	0.52	0.44	0.47	0.45	0.44	0.37
			全 煙	上	0.043	0.035	0.036	0.035	0.038	0.055
(127)	浦賀沖	II (ホ)	全窒素	上	0.49	0.42	0.47	0.36	0.42	0.36
			全 煙	上	0.040	0.032	0.036	0.027	0.036	0.056
(128)	剣崎沖	II (ホ)	全窒素	上	—	0.22	0.23	0.24	0.28	0.26
			全 煙	上	—	0.019	0.022	0.019	0.023	0.055

注1 番号が○で囲まれている測定地点は、全窒素及び全煙に係る環境基準点である。

注2 類型欄の（ ）内の記号は、あてはめ水域の記号を示す。

表－6 東京湾における全窒素及び全燐の類型別不適合率（平成18年度）

項目 類型	全 窒 素			全 燐		
	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$
II	60	38	63.3	60	51	85.0
III	60	27	45.0	60	41	68.3
IV	144	68	47.2	144	68	47.2
計	264	133	50.4	264	160	60.6

注 n : 上層の調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数  $\frac{m \times 100}{n}$  : 環境基準値不適合率 (%)

表-7 生活環境項目類型別総括表

水域	項目 類型	水素イオン濃度 (pH)			生物化学的酸素要求量 (BOD)			化学的酸素要求量 (COD)			浮遊物質量 (SS)		
		n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$
河川	A	816	12	1.5	816	61	7.5 ( 816 )	-	-	-	816	17	2.1
	B	719	12	1.7	719	68	9.5 ( 503 )	-	-	-	719	8	1.1
	C	311	2	0.6	311	25	8.0 ( 275 )	-	-	-	311	1	0.3
	D	838	10	1.2	835	51	6.1 ( 799 )	-	-	-	823	1	0.1
	E	276	7	2.5	276	6	2.2 ( 156 )	-	-	-	276	0	0
	計	2,960	43	1.5	2,957	211	7.1 ( 2,549 )	-	-	-	2,945	27	0.9
湖沼	AA (芦ノ湖)	48	0	0 ( 48 )	-	-	48	48	100.0	48	9	18.8	
	A (丹沢湖)	48	0	0 ( 48 )	-	-	48	6	12.5	48	6	12.5	
	A (宮ヶ瀬湖)	24	0	0 ( 24 )	-	-	24	0	0	24	0	0	
	河川A (相模湖)	60	1	1.7	60	8	13.3 ( 60 )	-	-	-	60	0	0
	河川A (津久井湖)	48	0	0.0	48	7	14.6 ( 48 )	-	-	-	48	0	0
	計	228	1	0.4 ( 120 )	108	15	13.9 ( 108 )	120	54	45.0	228	15	6.6
海域	A (相模湾)	240	32	13.3	-	-	-	240	25	10.4	-	-	-
	A (東京湾)	60	2	3.3	-	-	-	60	24	40.0	-	-	-
	B (東京湾)	120	17	14.2	-	-	-	120	31	25.8	-	-	-
	C (東京湾)	84	14	16.7	-	-	-	84	0	0	-	-	-
	小計 (東京湾)	264	33	12.5	-	-	-	264	55	20.8	-	-	-
	計	504	65	12.9	-	-	-	504	80	15.9	-	-	-
合計		3,692	109	3.0	3,065 【 3,185 】	226	7.4	624 【 3,281 】	134	21.5	3,173	42	1.3

注1 n:調査検体数 m:環境基準値を超えた検体数  $m/n \times 100$ :環境基準値不適合率(%)

2 ( )内の数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数(東京湾の全窒素及び全燐を含む。)を示す。

ただし、合計欄の【 】内の数字は、環境基準が定められている検体数を含む総計である。

3 東京湾の全窒素及び全燐についての類型別環境基準値不適合率は、表-6を参照

溶存酸素量 (DO)			大腸菌群数			n-ヘキサン抽出物質 (油分等)			全窒素 (T-N)	全燐 (T-P)	全亜鉛 (Zn)	合 計		
n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$				n	m	$\frac{m \times 100}{n}$
816	15	1.8	324	222	68.5	( 50 )	-	-	( 432 )	( 432 )	( 148 )	3,588	327	9.1
719	57	7.9	168 ( 72 )	89	53.0	( 54 )	-	-	( 479 )	( 479 )	( 122 )	3,044	234	7.7
311	10	3.2	- ( 108 )	-	-	( 32 )	-	-	( 191 )	( 191 )	( 60 )	1,244	38	3.1
839	0	0	- ( 275 )	-	-	( 76 )	-	-	( 551 )	( 551 )	( 128 )	3,335	62	1.9
276	0	0	- ( 96 )	-	-	( 12 )	-	-	( 180 )	( 180 )	( 54 )	1,104	13	1.2
2,961	82	2.8	492 ( 551 )	311	63.2	( 224 )	-	-	( 1,833 )	( 1,833 )	( 512 )	12,315	674	5.5
48	19	39.6	48	10	20.8	( 12 )	-	-	( 48 )	( 48 )	( 21 )	240	86	35.8
48	14	29.2	48	8	16.7	( 24 )	-	-	( 48 )	( 48 )	( 22 )	240	34	14.2
24	0	0	24	0	0.0	( 0 )	-	-	( 24 )	( 24 )	( 24 )	120	0	0
60	0	0	60	38	63.3	( 24 )	-	-	( 60 )	( 60 )	( 22 )	300	47	15.7
48	4	8.3	48	26	54.2	( 24 )	-	-	( 48 )	( 48 )	( 8 )	240	37	15.4
228	37	16.2	228	82	36.0	( 84 )	-	-	( 228 )	( 228 )	( 97 )	1,140	204	17.9
240	80	33.3	132	21	15.9	132	0	0	( 240 )	( 240 )	( 82 )	984	158	16.1
60	23	38.3	18	0	0	18	0	0	( 60 )	( 60 )	( 30 )	216	49	22.7
120	8	6.7	- ( 96 )	-	-	96	0	0	( 120 )	( 120 )	( 20 )	456	56	12.3
84	0	0	- ( 60 )	-	-	( 60 )	-	-	( 84 )	( 84 )	( 14 )	252	14	5.6
264	31	11.7	18 ( 156 )	0	0	114 ( 60 )	0	0	( 264 )	( 264 )	( 64 )	924	119	12.9
504	111	22.0	150 ( 156 )	21	14.0	246 ( 60 )	0	0	( 504 )	( 504 )	( 146 )	1,908	277	14.5
3,693	230	6.2	870 【 1,577 】	414	47.6	246 【 614 】	0	0	( 2,565 )	( 2,565 )	( 755 )	15,363	1,155	7.5

表-8 生活環境項目の環境基準値を超えた割合

水域	項目	調査検体数(n)				
		14	15	16	17	18
河川	水素イオン濃度(pH)	3,215	3,240	3,216	3,348	2,960
	生物化学的酸素要求量(BOD)	3,215	3,240	3,216	3,348	2,957
	浮遊物質量(SS)	3,215	3,240	3,216	3,344	2,945
	溶存酸素量(DO)	3,215	3,240	3,216	3,348	2,961
	大腸菌群数	504	562	488	564	492
相模湖	水素イオン濃度(pH)	60	60	60	60	60
	生物化学的酸素要求量(BOD)	60	60	60	60	60
	浮遊物質量(SS)	60	60	60	60	60
	溶存酸素量(DO)	60	60	60	60	60
	大腸菌群数	60	60	60	60	60
津久井湖	水素イオン濃度(pH)	48	48	48	48	48
	生物化学的酸素要求量(BOD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量(SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量(DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
芦ノ湖	水素イオン濃度(pH)	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量(COD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量(SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量(DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
丹沢湖	水素イオン濃度(pH)	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量(COD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量(SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量(DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
宮ヶ瀬湖	水素イオン濃度(pH)	-	-	-	24	24
	化学的酸素要求量(COD)	-	-	-	24	24
	浮遊物質量(SS)	-	-	-	24	24
	溶存酸素量(DO)	-	-	-	24	24
	大腸菌群数	-	-	-	24	24
東京湾	水素イオン濃度(pH)	276	276	276	264	264
	化学的酸素要求量(COD)	276	276	276	264	264
	溶存酸素量(DO)	276	276	276	264	264
	大腸菌群数	18	18	18	18	18
	n-ヘキサン抽出物質	138	276	178	114	114
	全窒素	276	276	276	264	264
	全燐	276	276	276	264	264
相模湾	水素イオン濃度(pH)	240	240	240	240	240
	化学的酸素要求量(COD)	240	240	240	240	240
	溶存酸素量(DO)	240	240	240	240	240
	大腸菌群数	122	132	132	132	132
	n-ヘキサン抽出物質	122	132	132	132	132

環境基準値を超えた検体数(m)					環境基準値不適合率(m/n×100:%)					
14	15	16	17	18	13	14	15	16	17	18
32	58	49	39	43	1.2	1.0	1.8	1.5	1.2	1.5
425	386	336	346	211	17.1	13.2	11.9	10.4	10.3	7.1
78	91	37	52	27	2.5	2.4	2.8	1.2	1.6	0.9
119	75	60	71	82	4.7	3.7	2.3	1.9	2.1	2.8
365	296	325	359	311	73.7	72.4	52.7	66.6	63.7	63.2
6	1	4	6	1	5.0	10.0	1.7	6.7	10.0	1.7
9	8	15	15	8	13.3	15.0	13.3	25.0	25.0	13.3
0	0	1	0	0	0	0	0	1.7	0	0
0	1	2	0	0	0	0	1.7	3.3	0	0
37	38	43	36	38	68.3	61.7	63.3	71.7	60.0	63.3
5	1	1	3	0	6.3	10.4	2.1	2.1	6.3	0
9	5	6	13	7	22.9	18.8	10.4	12.5	27.1	14.6
0	1	1	2	0	0	0	2.1	2.1	4.2	0
7	2	5	2	4	8.3	14.6	4.2	10.4	4.2	8.3
23	25	28	27	26	45.8	47.9	52.1	58.3	56.3	54.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	48	48	48	48	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
13	8	12	8	9	12.5	27.1	16.7	25.0	16.7	18.8
22	18	22	21	19	43.8	45.8	37.5	45.8	43.8	39.6
21	15	11	8	10	18.8	43.8	31.3	22.9	16.7	20.8
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	3	1	2	6	6.3	0	6.3	2.1	4.2	12.5
6	6	10	4	6	16.7	12.5	12.5	20.8	8.3	12.5
4	9	8	11	14	14.6	8.3	18.8	16.7	22.9	29.2
4	6	5	8	8	2.1	8.3	12.5	10.4	16.7	16.7
-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
55	97	29	55	33	5.1	19.9	35.1	10.5	20.8	12.5
66	45	28	48	55	16.3	23.9	16.3	10.1	18.2	20.8
34	37	39	30	31	16.3	12.3	13.4	14.1	11.4	11.7
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
177	188	91	143	133	65.2	64.1	68.1	33.0	54.2	50.4
139	131	106	124	160	50.7	50.4	47.5	38.4	47.0	60.6
49	89	10	7	32	3.8	20.4	37.1	4.2	2.9	13.3
17	19	7	9	25	10.0	7.1	7.9	2.9	3.8	10.4
140	141	139	115	80	48.8	58.3	58.8	57.9	47.9	33.3
16	18	18	19	21	9.8	13.1	13.6	13.6	14.4	15.9
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表-9 健康項目の環境基準値を超えた割合（その1）

水域	項目	年度	調査検体数(n)				
			14	15	16	17	18
河川	カドミウム	520	514	486	521	522	
	全シリコン	728	706	678	689	690	
	鉛	728	706	678	695	702	
	六価クロム	520	514	486	521	522	
	砒素	728	706	678	695	700	
	総銀	728	706	678	689	690	
	アルキル水銀	62	68	68	46	0	
	PCB	76	76	86	87	75	
	ジクロロメタン	144	152	156	155	164	
	四塩化炭素	520	506	474	521	522	
	1,2-ジクロロエタン	144	152	156	146	150	
	1,1-ジクロロエチレン	145	152	156	146	150	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	144	152	156	146	152	
	1,1,1-トリクロロエタン	520	506	478	528	522	
	1,1,2-トリクロロエタン	144	152	156	146	150	
	トリクロロエチレン	849	870	676	774	740	
	テトラクロロエチレン	849	870	676	780	744	
	1,3-ジクロロプロパン	144	152	156	149	150	
	チウラム	142	152	156	150	144	
	シマジン	142	152	156	156	150	
	チオベンカルブ	142	152	156	150	144	
	ベンゼン	144	152	156	149	150	
	セレン	144	152	156	149	150	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1,008	1,008	1,032	1,043	1,043	
	ふつ素	404	404	371	375	342	
	ほう素	188	196	156	147	342	
	計	10,007	10,028	9,417	9,753	9,810	
湖沼（相模湖・津久井湖・芦ノ湖・湖・丹沢湖・宮ヶ瀬湖）	カドミウム	34	34	34	36	36	
	全シリコン	34	34	34	36	36	
	鉛	34	34	34	36	36	
	六価クロム	34	34	34	36	36	
	砒素	34	34	34	36	36	
	総銀	204	204	204	205	206	
	アルキル水銀	14	14	14	0	0	
	PCB	14	14	14	16	16	
	ジクロロメタン	34	34	34	36	36	
	四塩化炭素	104	104	104	106	106	
	1,2-ジクロロエタン	34	34	34	36	36	
	1,1-ジクロロエチレン	34	34	34	36	36	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	34	34	34	36	36	
	1,1,1-トリクロロエタン	104	104	104	106	106	
	1,1,2-トリクロロエタン	34	34	34	36	36	
	トリクロロエチレン	204	204	312	205	206	
	テトラクロロエチレン	204	204	312	205	206	
	1,3-ジクロロプロパン	34	34	34	36	36	
	チウラム	34	34	34	36	36	
	シマジン	34	34	34	36	36	
	チオベンカルブ	34	34	34	36	36	
	ベンゼン	34	34	34	36	36	
	セレン	34	34	34	36	36	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	408	408	408	228	228	
	ふつ素	14	14	14	16	36	
	ほう素	34	34	34	36	36	
	計	1,848	1,848	2,064	1,699	1,722	



表-9 健康項目の環境基準値を超えた割合（その2）

水 域	項目	年度					調査検体数(n)				
		14	15	16	17	18					
海 域	カドミウム	177	182	140	136	136					
	全シアン	224	224	182	178	178					
	鉛	224	224	182	178	180					
	六価クロム	177	182	140	136	136					
	砒素	224	224	182	178	178					
	総銀	224	224	182	178	178					
	アルキル水銀	70	72	58	29	0					
	P-C	70	72	72	70	70					
	ジクロロメタン	84	84	84	82	82					
	四塩化炭素	84	84	84	82	82					
	1,2-ジクロロエタン	84	84	84	82	82					
	1,1-ジクロロエチレン	84	84	84	82	82					
	シス-1,2-ジクロロエチレン	84	84	84	82	82					
	1,1,1-トリクロロエタン	84	84	84	82	82					
	1,1,2-トリクロロエタン	84	84	84	82	82					
	トリクロロエチレン	182	182	140	136	136					
	テトラクロロエチレン	182	182	140	136	136					
	1,3-ジクロロプロパン	84	84	84	82	82					
	チウラム	84	84	84	82	77					
	シマジン	84	84	84	82	77					
	チオベニカルブ	84	84	84	82	77					
	ベンゼン	84	84	84	82	82					
	セレン	84	84	84	82	82					
東京湾 ・相模湾	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1,032	1,032	1,032	504	504					
	ふつ素	0	0	0	0	0					
	ほう素	0	0	0	0	0					
	計	3,878	3,892	3,542	2,925	2,883					

環境基準値を超えた検体数(m)					環境基準値不適合率(m／n×100:%)				
14	15	16	17	18	14	15	16	17	18
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0.5	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0.4	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表－10 特殊項目の判定値を超えた割合

水 域	項目	年度	調 査 檢 体 数 (n)				
			14	15	16	17	18
河 川	フ エ ノ 一 ル 類		227	244	430	316	270
	銅		227	244	430	316	270
	溶 解 性 鉄		227	244	430	317	270
	溶 解 性 マ ン ガ ン		227	244	430	317	270
	ク ロ ム		76	84	94	85	76
	E P N		69	65	73	72	67
	ニ ツ ケ ル		138	146	148	146	144
	計		1,191	1,271	2,035	1,569	1,367
湖 沼 相模湖 津久井湖 芦ノ湖 丹沢湖 宮ヶ瀬湖	フ エ ノ 一 ル 類		14	14	14	14	14
	銅		14	14	14	14	14
	溶 解 性 鉄		14	14	14	14	14
	溶 解 性 マ ン ガ ン		14	14	14	14	14
	ク ロ ム		14	14	14	14	14
	E P N		14	14	14	12	14
	ニ ツ ケ ル		14	14	14	14	14
	計		98	98	98	96	98
海 域 東京湾 相模湾	フ エ ノ 一 ル 類		70	72	72	70	65
	銅		70	72	72	70	65
	溶 解 性 鉄		70	72	72	70	65
	溶 解 性 マ ン ガ ン		70	72	72	70	65
	E P N		70	72	72	70	71
	ニ ツ ケ ル		70	72	72	70	70
	計		420	432	432	420	401

判定値を超えた検体数(m)					判定値の不適合率(m/n×100:%)				
14	15	16	17	18	14	15	16	17	18
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0.4	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1	0	0	0	0	0.1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 参考資料 公共用海域水質ベスト・ワースト地点

河川ベスト地点 (BOD)

(単位 : mg/L)

平成 18 年 度			平成 17 年 度		
順位	地 点	年平均値	順位	地 点	年平均値
1	丹沢湖流入河川 落合発電所放流水 [山北町]	0.1	1	丹沢湖流入河川 世附川 [山北町]	0.3
1	丹沢湖流入河川 河内川 [山北町]	0.1	1	丹沢湖流入河川 落合発電所放流水 [山北町]	0.3
1	丹沢湖流入河川 世附川 [山北町]	0.1	3	丹沢湖流入河川 玄倉川 [山北町]	0.4

河川ワースト地点 (BOD)

(単位 : mg/L)

平成 18 年 度			平成 17 年 度		
順位	地 点	年平均値	順位	地 点	年平均値
1	恩田川 都橋 [横浜市緑区]	10	1	恩田川 都橋 [横浜市緑区]	9.8
2	鶴見川 亀の子橋 [横浜市港北区]	7.1	2	鶴見川 亀の子橋 [横浜市港北区]	7.6
3	葛川 吉田橋 [大磯町]	7.0	3	葛川 吉田橋 [大磯町]	6.5

湖沼ベスト地点 (COD)

(単位 : mg/L)

平成 18 年 度			平成 17 年 度		
順位	地 点	年平均値	順位	地 点	年平均値
1	丹沢湖 湖央部[山北町]	1.7	1	宮ヶ瀬湖 ダム中央[清川村]	1.1
1	宮ヶ瀬湖 ダム中央[清川村]	1.7	2	宮ヶ瀬湖 ダムサイト[清川村]	1.3
3	丹沢湖 湖東部[山北町]他2	1.8	3	丹沢湖 湖央部[山北町]他1	1.4

湖沼ワースト地点 (COD)

(単位 : mg/L)

平成 18 年 度			平成 17 年 度		
順位	地 点	年平均値	順位	地 点	年平均値
1	丹沢湖 湖西部[山北町]	3.4	1	津久井湖 名手橋[津久井町]	4.2
2	津久井湖 名手橋[相模原市]	2.5	2	相模湖 湖央西部[藤野町]	3.1
3	津久井湖 湖央部[城山町]他4	2.3	3	津久井湖 湖央部[城山町]	2.9

東京湾ベスト地点 (COD)

(単位 : mg/L)

平成 18 年 度			平成 17 年 度		
順位	地 点	年平均値	順位	地 点	年平均値
1	第三海堡東	1.8	1	浦賀港内[横須賀市]	1.6
1	剣崎沖	1.8	1	剣崎沖	1.6
3	浦賀港内[横須賀市] 他1	2.0	3	浦賀沖	1.7

東京湾ワースト地点 (COD)

(単位 : mg/L)

平成 18 年 度			平成 17 年 度		
順位	地 点	年平均値	順位	地 点	年平均値
1	鶴見川河口先[横浜市]	4.5	1	鶴見川河口先[横浜市]	4.0
2	横浜港内 [ ]	3.9	2	横浜港内 [ ]	3.6
3	平潟湾内 [ ]	3.7	3	平潟湾内 [ ]	3.4

相模湾ベスト地点 (COD)

(単位 : mg/L)

平成 18 年 度			平成 17 年 度		
順位	地 点	年平均値	順位	地 点	年平均値
1	湾央西	1.0	1	真鶴沖 [真鶴町]	0.9
1	真鶴沖 [真鶴町]	1.0	1	湾央西	0.9
1	吉浜沖 [湯河原町]	1.0	3	根府川沖 [小田原市] 他5	1.0

相模湾ワースト地点 (COD)

(単位 : mg/L)

平成 18 年 度			平成 17 年 度		
順位	地 点	年平均値	順位	地 点	年平均値
1	江の島西[藤沢市]	2.5	1	江の島西[藤沢市]	2.3
2	辻堂沖 [藤沢市]	1.8	2	小田和湾 [横須賀市]	1.4
2	小田和湾 [横須賀市]	1.8	3	辻堂沖 [藤沢市] 他1	1.3